

2019年度 倉吉市民意識調査報告書

<目 次>

I	質問一覧	1～3
II	調査の概要	4
III	集計分析結果	
1	調査回答者の属性（問1～問8）	5～7
2	集計結果	
(1)	あなたの日常生活について（問9～問23）	8～39
(2)	子育て環境について（問24～問29）	40～45
(3)	地域における暮らしや人権について（問30～問41）	46～65
(4)	あなたの生活環境について（問42～問49）	66～86
(5)	市役所が提供している情報並びに行政サービスについて（問50～問57）	87～103
(6)	地域の活動について（問58～問61）	104～111
IV	倉吉市のまちづくりや行政サービスに関する自由記述（総括表）	112
V	倉吉市のまちづくりや行政サービスに関する主な意見	113～143
VI	調査結果のうち、対前年比でポイントの変動が大きかったもの	144～145
VII	回答の推移	146～149

2019年8月

倉 吉 市

調査回答者の属性		
問1	あなたの性別について	5
問2	あなたの年齢について	5
問3	あなたの職業について	5
問4	どこで仕事をしていますか。	6
問5	あなたのご家族の構成について	6
問6	あなたの婚姻状況について	6
問7	あなたのお住まいの形態について	7
問8	あなたのお住まいの地区について	7
(1) あなたの日常生活について		
問9	①あなたは日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいますか。	8
	②あなたは日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味など、何か学ぶことに取り組んでいますか。	9
	③あなたは日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら活動を行ったりすることがありますか。	11
	④65歳以上の方にお伺いします。あなたは、地域において何か活動（老人クラブ、公民館活動、趣味のサークル等）をしていますか。	13
	⑤65歳以上の方にお伺いします。あなたは、過去1年間でボランティアなどの社会貢献活動に参加していますか。	14
問10	あなたは、お住まいの地区の学校が出している『学校だより』などをどのくらいの頻度で読んでいますか。	15
問11	あなたは、ご自身が心身ともに健康だと思えますか。	17
問12	倉吉市は、高齢期になっても、安心して暮らせるまちだと思えますか。	18
問13	あなたは、自らが自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいますか。	20
問14	あなたは、日頃から利用している「かかりつけ医」を持っていますか。	21
問15	あなたは、年に1回は健康診査を受診していますか。	23
問16	あなたは、身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると思えますか。	24
問17	あなたは、適切な時に適切な医療を受けられ、倉吉市の医療機関やそのサービスに満足していますか。	26
問18	あなたは、日頃から買い物などをする際に、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などを利用していますか。	28
問19	あなたは、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などの商店街は買い物しやすく魅力があると思えますか。	29
問20	あなたは、スーパーや農産物直売所等で農産物を買う際に倉吉産のものを選ぶようにしていますか。	31
問21	あなたは、ご自身や家族が悪質商法などの消費者被害にあわないように正しい知識を身につけていると思えますか。	32
問22	あなたは、消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると思えますか。	34
問23	①あなたのお住まいの地域では、いつどこで起きるかわからない災害に備えた防災体制が整っていると思えますか。	36
	②あなたのお住まいの地域では、犯罪の危険を感じることなく、安全・安心に暮らせていると思えますか。	38

(2) 子育てについて		
問24	もし、子育て環境が許すのであれば、あなたが、理想とする子どもの数は何人ですか。	40
問25	お子さんの年齢について伺います。中学生以下すべてのお子さんについて該当の番号に○印をつけてください。	41
問26	あなたの世帯では、子育てと仕事がうまく両立できていますか。	41
問27	倉吉市は、子育てと仕事が両立しやすい環境が整っていると思いますか。	43
問28	あなたは、子育てに不安を感じていますか。	44
問29	問28で「1. かなり不安である」「2. どちらかと言えば不安である」と答えた方にお伺いします。あなたが感じている不安の内容はどのようなものですか。	45
(3) 地域におけるくらしや人権について		
問30	あなたは、倉吉市の歴史文化遺産や伝統文化を知っていますか。	46
問31	あなたは、倉吉市の歴史文化遺産や伝統文化を大切にしたいと思いますか。	47
問32	あなたは、倉吉市内の文化・芸術にふれ親しむ機会・施設に満足していますか。	49
問33	あなたは、倉吉市が行っている国際交流や地域間交流の取組について、満足していますか。	50
問34	あなたは、男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであるという考え方をどのように思いますか。	51
問35	あなたの身の回りでは、社会における男女の機会均等がはかられていると思いますか。	53
問36	あなたの家庭では、男女の区別なく家事、子育て、介護を分担して行っていますか。	54
問37	国や地方自治体では、障がい者の方が共に生活できるための環境づくりを進めていますが、あなたは、障がいのある人が身近で普通に生活しているのが当たり前だと思いますか。	56
問38	あなたは、普段からご自身や家族の人権が適切に守られていると思いますか。	57
問39	あなたは、過去1年間に身の回りで、ご自身の人権が侵害されたと思ったことがありますか。	59
問40	問39で「1. ある」という方にお伺いします。どこであなたが人権を侵害されたと思ったことがおきましたか。	61
問41	引き続き問39で「1. ある」という方にお伺いします。それはどのような場合ですか。	62
(4) あなたの生活環境について		
問42	あなたの主な移動手段は何ですか。	66
問43	問42で、主に「3. 鉄道、バス、タクシーなどの公共交通機関」を移動手段としている方にお伺いします。市内の公共交通機関に不便を感じることはありませんか。	67
問44	あなたは、過去1年間のうちにどのくらいの頻度で路線バスを利用していますか。	68
問45	①あなたは、国道、県道など市内外を結ぶ幹線道路網が充実していると思いますか。	69
	②あなたのお住まいの地域の生活道路は、安心して通行できる歩行空間が整っていると思いますか。	71
	③あなたのお住まいの地域は、ゆとりと潤いのあるよい住環境が整っていると思いますか。	72
	④あなたは、倉吉市は市全体が、自然、商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思いますか。	74
	⑤あなたのお住まいの地域は、市街地の景観や街並みが優れていると思いますか。	76
問46	あなたのお住まいの地域では、水と緑の豊かな自然環境が大切に守られ、育てられていると思いますか。	78
問47	①あなたのお住まいの地域は、公園や緑地などの憩いの場が整備されていると思いますか。	79
	②倉吉市では、景観の保全や緑化の推進を行っていますが、それらの取組が進んでいると思いますか。	81
問48	あなたは、市内の森林が保全されることが大切だと思いますか。	83
問49	あなたは、日々の暮らしの中で、ごみの分別、資源回収、節電など、地球環境にやさしい取組を心掛けていますか。	85

(5) 市役所が提供している情報並びに行政サービスについて		
問50	あなたは、倉吉市の情報を得るために、日頃から市役所のホームページや市報くらよしを見ていますか。	87
問51	問50で「1. 月に数回程度見ている」「2. 年に数回程度見ている」と答えた方にお伺いします。	88
問52	あなたが市報くらよしで読みたい分野は何ですか。	90
問53	倉吉市では現在、市報くらよしを動画（NCN、AR動画、YouTube）で配信していますが、あなたはこれらの動画を見ていますか。	92
問54	あなたは、市役所の窓口や電話など、職員の対応についてどう思いますか。	93
問55	倉吉市では、総合計画に基づいてまちづくりを進めていますが、その目標を達成するために予算（市税、地方交付税、国県支出金など）が効果的・効率的に使われていると思いますか。	95
問56	あなたは、倉吉市では情報公開など市民に開かれた市政運営が行われていると思いますか。	96
問57	倉吉市がこれから地域の活性化を目指した取組を行う際に、こういった取組に力を入れるべきだとお考えになりますか。	98
(6) 地域の活動について		
問58	あなたは、過去1年間にお住まいの地域の自治公民館活動に参加したことがありますか。	104
問59	あなたは、お住まいの地域のまちづくりに、自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加したりしていますか。	105
問60	あなたは、地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動にも参加したりしたいと思いますか。	107
問61	①あなたのお住まいの地域では、自治公民館活動等を通じ、市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思いますか。	108
	②あなたのお住まいの地域では、市民が自主的・自発的なまちづくり活動に取り組んでいると思いますか。	110
★倉吉市の行う地方創生に関する取組、まちづくりや行政サービスについて、ご意見・ご提案等がありましたら自由にご記入ください。		113

Ⅱ 調査の概要

1 調査の目的

倉吉市では、より効率的で質の高い行政サービスの実現をめざし、各施策に成果指標を設定しています。このアンケートは、その達成度を測定するためのものです。また、アンケートを実施することにより、皆さんの生活実態、問題意識や行動実態などの現状値を把握し、今後の市政運営の参考とするものです。

2 調査の期間

調査の期間は、2019年5月7日（火）から5月31日（金）まで

3 調査の内容

(1) 調査回答者の属性（問1～問8）

(2) 調査項目

①あなたの日常生活について（問9～問23）

②子育てについて（問24～問29）

③地域におけるくらしや人権について（問30～問40）

④あなたの生活環境について（問42～問49）

⑤市役所が提供している情報並びに行政サービスについて（問50～問57）

⑥地域の活動について（問58～問61）

4 調査の方法

調査にあたっては、2019年4月16日現在、本市に住所を有し、かつ2019年4月16日現在で20歳以上の方（準世帯は除く）から2,500人を年齢層ごとの人口比率に応じて無作為に抽出し、郵送等によるアンケート調査票の配布・回収の方法で実施しました。

5 回収結果

全体

対象者数	有効回答数	有効回収率
2,500人	1,069人	42.76%

※2018年度：42.12%（対象者数：2,500人）

※2017年度：46.68%（対象者数：2,500人）

性別

	男	女	不明
対象者数	1,197人	1,303人	—
有効回答数	458人	606人	5人
構成比	42.8%	56.7%	0.5%

年代別

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明
対象者数	262人	341人	415人	380人	497人	605人	—
有効回答数	61人	103人	123人	159人	266人	353人	4人
構成比	5.7%	9.6%	11.5%	14.9%	24.9%	33.0%	0.4%

地区別

	上北条	上井	西郷	上灘	成徳	明倫	灘手	社	北谷	高城	小鴨	上小鴨	関金	不明
対象者数	131人	371人	259人	289人	157人	192人	50人	276人	71人	110人	329人	84人	181人	—
有効回答数	64人	161人	82人	104人	64人	76人	23人	121人	33人	46人	148人	42人	86人	19人
構成比	6.0%	15.1%	7.7%	9.7%	6.0%	7.1%	2.2%	11.3%	3.1%	4.3%	13.8%	3.9%	8.0%	1.8%

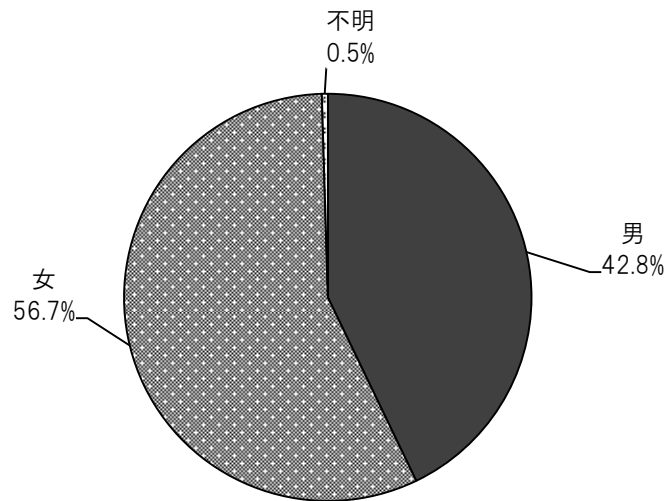
6 その他

- 集計分析結果は、「1. 調査回答者の属性」については、有効回答数の1,069人（不明含む）を分母として全体の構成比とし、「2. 集計結果」については、各設問ごとに回答が不明なものを除いた実回答数を分母とした構成比としています。
- 各設問においては、基本的に「性別」「年代別」「地区別」の3項目のクロス集計を記載していますが、特に差が見られなかった項目などは、省略している場合があります。また、集計は小数点第2位を四捨五入しています。従って、集計表の内訳の合計が100%と一致していないことがあります。
- 各設問において、集計結果のうち〔全体〕の結果については、今年集計数値の後に昨年の集計数値を（ ）で記載しています。

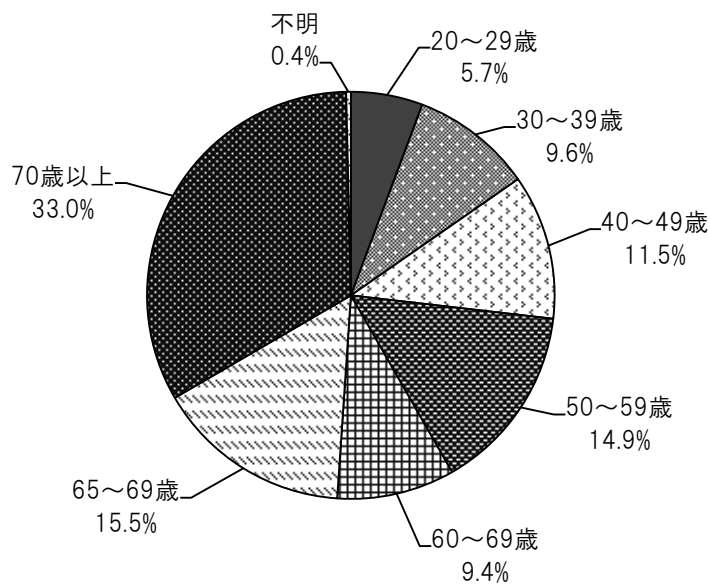
Ⅲ 集計分析結果

1 調査回答者の属性

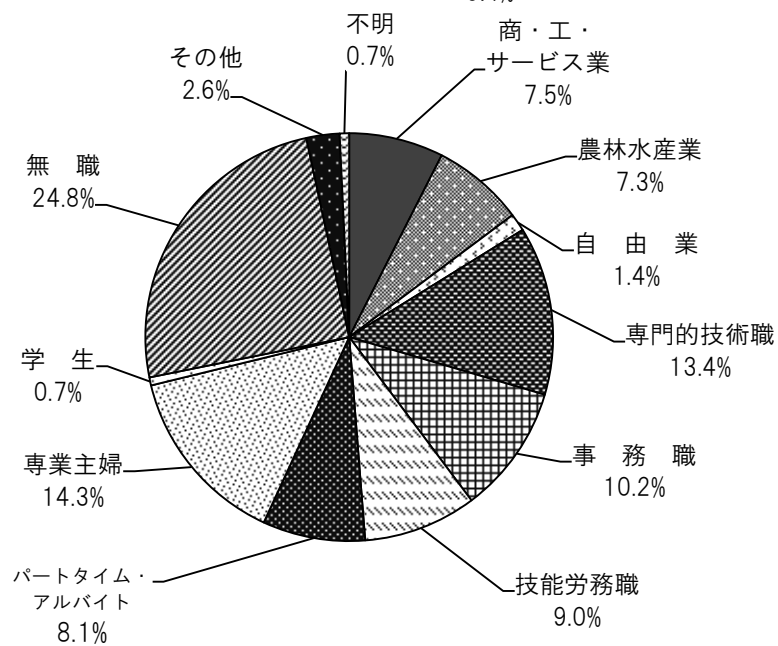
問1 性別構成



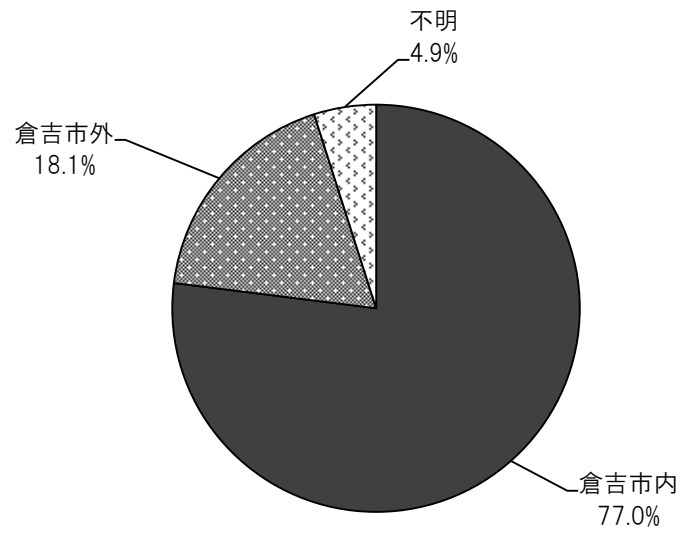
問2 年齢構成



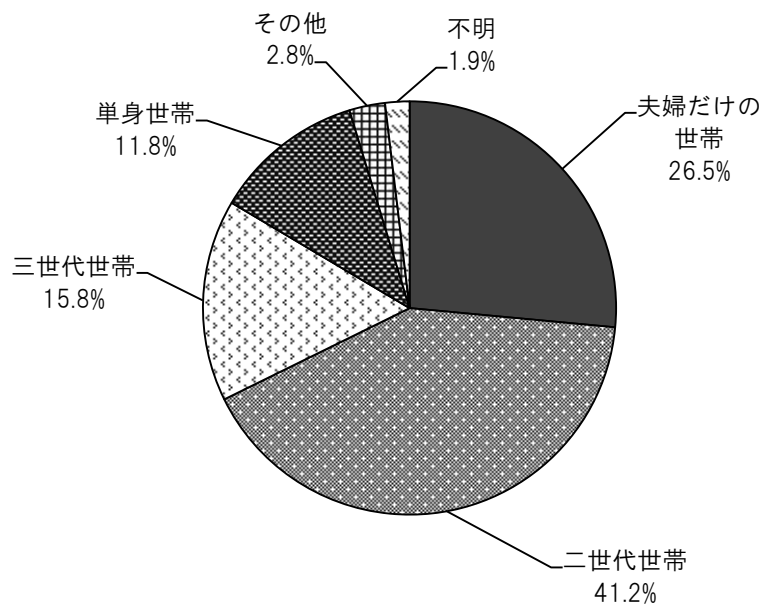
問3 職業構成



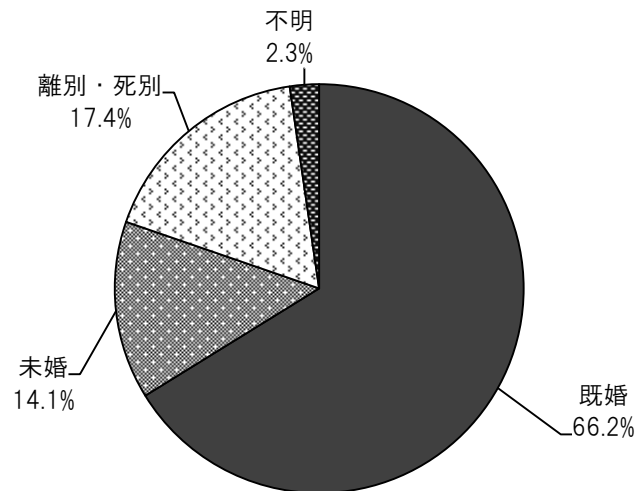
問4 勤務地



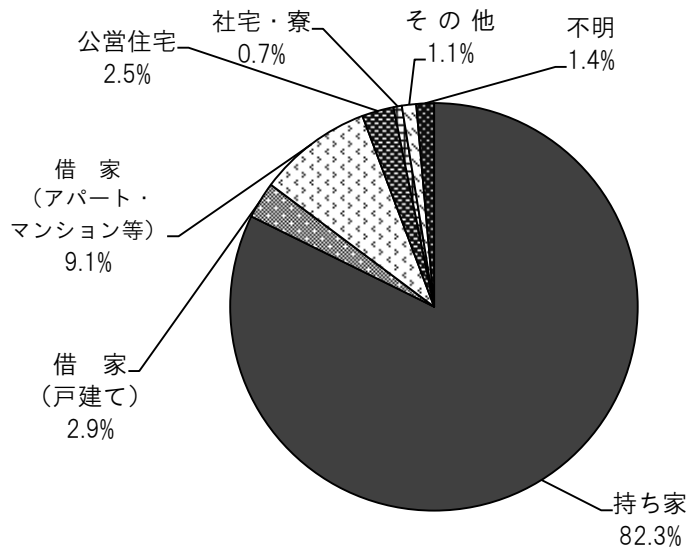
問5 家族構成



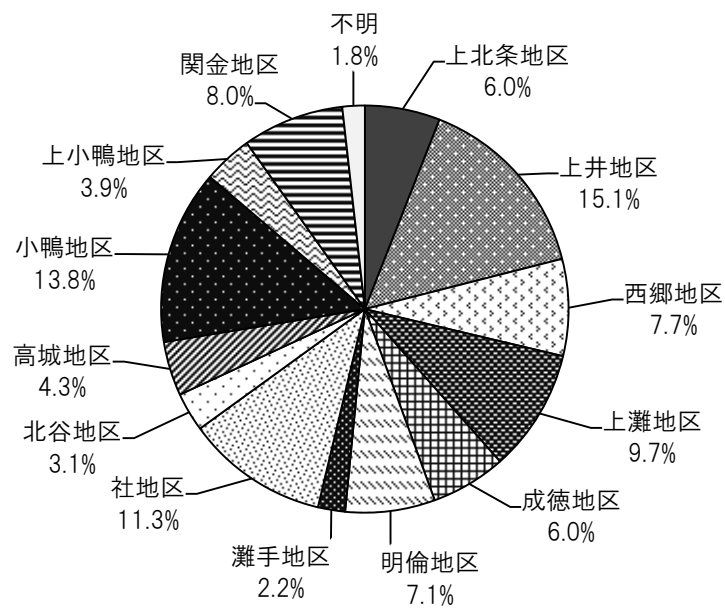
問6 婚姻状況



問7 住まいの形態



問8 地区構成



2 集計結果

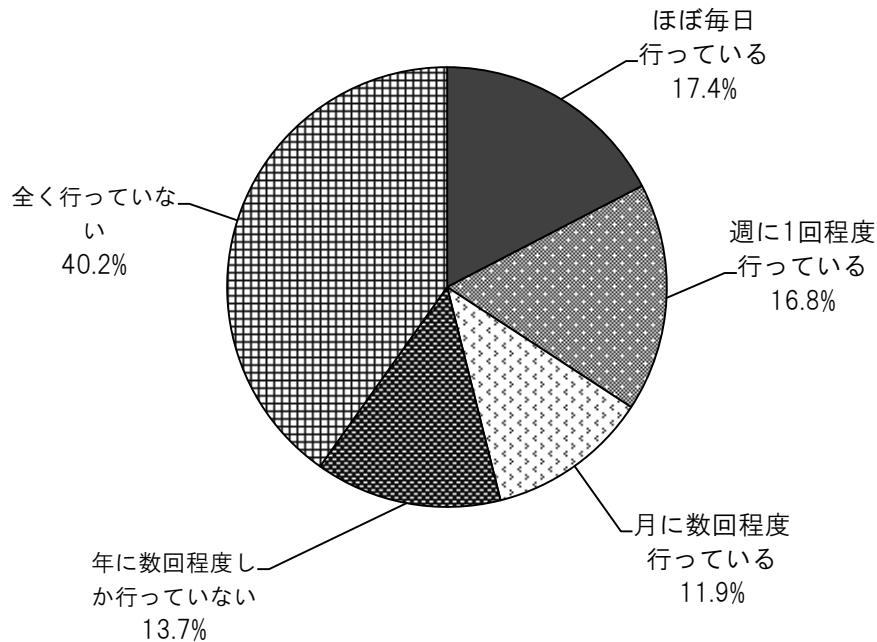
(1) あなたの日常生活について

問9① あなたは日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいますか。

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に1回程度行っている
3. 月に数回程度行っている
4. 年に数回程度しか行っていない
5. 全く行っていない

[全体]

「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人は46.1%（昨年43.5%）で、「4. 年に数回程度しか行っていない」「5. 全く行っていない」と答えた人は53.9%（昨年56.5%）という結果になっています。



[性別]

日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいると答えた人は、男性が46.6%、女性が45.5%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	ほぼ毎日行っている	週に1回程度行っている	月に数回程度行っている	年に数回程度しか行っていない	全く行っていない	
男	19.6%	16.1%	10.9%	17.0%	36.4%	計1030人 448人
女	15.8%	17.0%	12.7%	11.4%	43.1%	582人

[年代別]

日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいると答えた人は、70歳以上が58.3%と最も高く、次いで65～69歳が53.1%であるのに対し、40代27.3%と最も低い結果になっています。

	ほぼ毎日 行っている	週に 1回程度 行っている	月に 数回程度 行っている	年に数回程度 しか行ってい ない	全く行っ ていない	
20～29	9.8%	19.7%	19.7%	16.4%	34.4%	計1033人 61人
30～39	10.8%	10.8%	8.8%	16.7%	52.9%	102人
40～49	4.1%	11.6%	11.6%	19.0%	53.7%	121人
50～59	10.8%	21.5%	11.4%	17.1%	39.2%	158人
60～64	15.3%	10.2%	10.2%	18.4%	45.9%	98人
65～69	23.5%	18.5%	11.1%	14.8%	32.1%	162人
70～	26.6%	19.0%	12.7%	7.0%	34.7%	331人

[地区別]

日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいると答えた人は、上北条地区が最も高く60.9%、次いで西郷地区が52.5%であるのに対し、北谷地区が31.3%と最も低く、次いで灘手地区が34.8%という結果になっています。

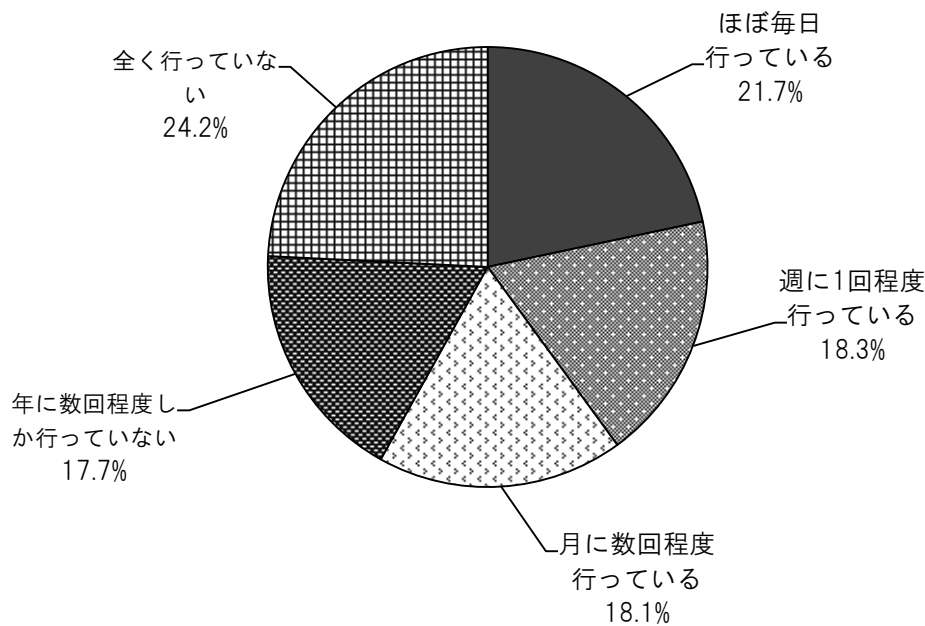
	ほぼ毎日 行っている	週に 1回程度 行っている	月に 数回程度 行っている	年に数回程度 しか行ってい ない	全く行っ ていない	
上北条	29.7%	15.6%	15.6%	14.1%	25.0%	計1021人 64人
上井	16.3%	13.1%	13.1%	13.1%	44.4%	160人
西郷	23.7%	17.5%	11.3%	16.2%	31.3%	80人
上灘	18.6%	12.8%	13.7%	13.7%	41.2%	102人
成徳	20.7%	17.2%	13.8%	6.9%	41.4%	58人
明倫	22.7%	16.0%	13.3%	4.0%	44.0%	75人
灘手	13.1%	21.7%	0.0%	8.7%	56.5%	23人
社	10.1%	19.3%	11.8%	13.4%	45.4%	119人
北谷	6.3%	21.9%	3.1%	15.6%	53.1%	32人
高城	14.0%	11.6%	18.6%	23.2%	32.6%	43人
小鴨	18.8%	20.1%	8.3%	13.9%	38.9%	144人
上小鴨	16.7%	16.7%	19.0%	14.3%	33.3%	42人
関金	8.9%	19.0%	8.8%	21.5%	41.8%	79人

問9② あなたは日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味など、何か学ぶことに取り組んでいますか。

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に1回程度行っている
3. 月に数回程度行っている
4. 年に数回程度しか行っていない
5. 全く行っていない

[全体]

「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人は58.1%（昨年55.4%）で、「4. 年に数回程度しか行っていない」「5. 全く行っていない」と答えた人は41.9%（昨年44.6%）という結果になっています。



[性別]

日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味など、何か学ぶことに取り組んでいると答えた人は、男性は57.5%、女性が58.7%と男女間に差は見られませんでした。

	ほぼ毎日行っている	週に1回程度行っている	月に数回程度行っている	年に数回程度しか行っていない	全く行っていない	
						計1028人
男	22.2%	18.0%	17.3%	16.4%	26.1%	445人
女	21.3%	18.5%	18.9%	18.7%	22.6%	583人

[年代別]

日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味など、何か学ぶことに取り組んでいると答えた人は、20代が77.0%と高く、30代が49.5%と低い結果になっています。その他の年代は50~60%台となっています。

	ほぼ毎日行っている	週に1回程度行っている	月に数回程度行っている	年に数回程度しか行っていない	全く行っていない	
						計1031人
20~29	26.2%	26.2%	24.6%	13.1%	9.9%	61人
30~39	15.8%	13.9%	19.8%	17.8%	32.7%	101人
40~49	15.6%	17.2%	23.7%	20.5%	23.0%	122人
50~59	24.5%	22.0%	13.8%	22.7%	17.0%	159人
60~64	19.6%	17.5%	17.5%	18.6%	26.8%	97人
65~69	23.4%	13.6%	17.3%	21.6%	24.1%	162人
70~	23.1%	19.4%	16.7%	13.1%	27.7%	329人

[地区別]

日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味など、何か学ぶことに取り組んでいると答えた人は、多くの地区が50%台に対し、西郷地区は74.7%と最も高く、次いで上北条地区が73.4%、北谷、関金地区は50%未満という結果になっています。

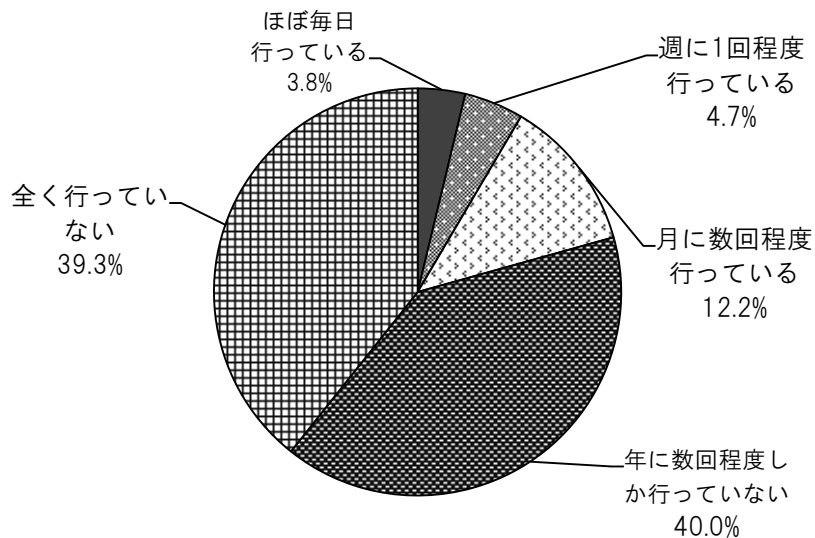
	ほぼ毎日 行っている	週に 1回程度 行っている	月に 数回程度 行っている	年に数回程 度しか行っ ていない	全く行っ ていない	
上北条	20.3%	29.7%	23.4%	14.1%	12.5%	計1018人 64人
上井	21.8%	21.1%	13.7%	16.1%	27.3%	161人
西郷	30.4%	21.5%	22.8%	7.6%	17.7%	79人
上灘	24.8%	13.9%	16.8%	17.8%	26.7%	101人
成徳	25.4%	15.3%	20.3%	11.9%	27.1%	59人
明倫	30.7%	18.7%	17.3%	10.7%	22.6%	75人
灘手	21.7%	13.1%	17.4%	26.1%	21.7%	23人
社	20.2%	16.8%	16.8%	21.8%	24.4%	119人
北谷	15.6%	21.9%	9.4%	21.8%	31.3%	32人
高城	8.9%	15.6%	33.3%	17.8%	24.4%	45人
小鴨	20.7%	17.9%	14.3%	20.0%	27.1%	140人
上小鴨	17.0%	12.2%	22.0%	22.0%	26.8%	41人
関金	13.9%	16.5%	19.0%	27.8%	22.8%	79人

問9③ あなたは日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら活動を行ったりすることがありますか。

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に1回程度行っている
3. 月に数回程度行っている
4. 年に数回程度しか行っていない
5. 全く行っていない

[全体]

「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人は20.7%（昨年22.4%）で、「4. 年に数回程度しか行っていない」「5. 全く行っていない」と答えた人は79.3%（昨年77.6%）という結果になっています。



[性別]

日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら行ったりすることがあると答えた人は、男性が15.7%、女性が24.5%と女性のほうが高い傾向がみられました。

	ほぼ毎日 行っている	週に 1回程度 行っている	月に 数回程度 行っている	年に数回程 度しか行っ ていない	全く行って いない	
男	3.4%	3.6%	8.7%	39.3%	45.0%	計1031人 447人
女	4.1%	5.7%	14.7%	40.6%	34.9%	584人

[年代別]

日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら行ったりすることがあると答えた人は、20代、30代、40代、60～64歳が10%台であるのに対し、50代と65～69歳、70歳以上が20%台という結果になっています。

	ほぼ毎日 行っている	週に 1回程度 行っている	月に 数回程度 行っている	年に数回程 度しか行っ ていない	全く行って いない	
20～29	4.9%	3.3%	9.8%	41.0%	41.0%	計1034人 61人
30～39	3.9%	3.9%	8.9%	29.4%	53.9%	102人
40～49	0.8%	5.7%	8.2%	40.2%	45.1%	122人
50～59	2.5%	7.5%	12.0%	41.5%	36.5%	159人
60～64	3.1%	3.0%	10.2%	48.0%	35.7%	98人
65～69	4.3%	4.9%	12.9%	41.7%	36.2%	163人
70～	4.9%	3.9%	15.5%	38.9%	36.8%	329人

[地区別]

日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら行ったりすることがあると答えた人は、多くの地区が10～20%台であるのに対し、明倫地区は30%台という高い結果になっています。

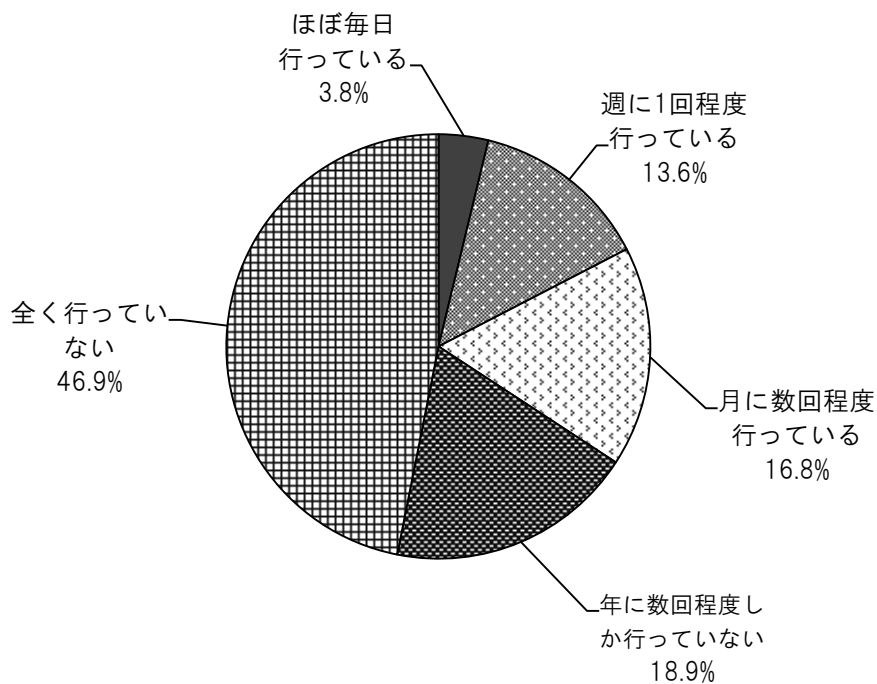
	ほぼ毎日 行っている	週に 1回程度 行っている	月に 数回程度 行っている	年に数回程 度しか行っ ていない	全く行って いない	
上北条	1.6%	4.7%	11.1%	41.3%	41.3%	計1021人 63人
上井	2.5%	5.6%	11.8%	37.2%	42.9%	161人
西郷	5.0%	6.3%	15.0%	41.2%	32.5%	80人
上灘	2.0%	4.0%	10.9%	47.5%	45.6%	101人
成徳	11.9%	0.0%	11.9%	35.6%	40.6%	59人
明倫	6.8%	6.8%	17.6%	37.8%	31.0%	74人
灘手	0.0%	4.3%	8.7%	43.5%	43.5%	23人
社	6.7%	5.1%	8.4%	39.5%	40.3%	119人
北谷	3.0%	6.1%	6.1%	39.3%	45.5%	33人
高城	0.0%	2.2%	15.6%	37.8%	44.4%	45人
小鴨	3.5%	4.9%	14.7%	38.5%	38.5%	143人
上小鴨	2.4%	0.0%	14.3%	42.8%	40.5%	42人
関金	1.3%	6.4%	9.0%	41.0%	42.3%	78人

問9④ 65歳以上の方にお伺いします。あなたは、地域において何か活動（老人クラブ、公民館活動、趣味のサークル等）をしていますか。

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に1回程度行っている
3. 月に数回程度行っている
4. 年に数回程度しか行っていない
5. 全く行っていない

[全体]

「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人は34.2%（昨年30.8%）で、「4. 年に数回程度しか行っていない」「5. 全く行っていない」と答えた人は65.8%（昨年69.2%）という結果になっています。



[性別]

地域において老人クラブ、公民館活動、趣味のサークル等、何か活動をしていると答えた人は、男性が32.9%であるのに対し、女性は35.3%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	ほぼ毎日行っている	週に1回程度行っている	月に数回程度行っている	年に数回程度しか行っていない	全く行っていない	
男	6.9%	11.6%	14.4%	17.6%	49.5%	計502人 216人
女	1.4%	15.4%	18.5%	19.9%	44.8%	286人

[地区別]

地域において老人クラブ、公民館活動、趣味のサークル等、何か活動をしていると答えた人は、多くの地区で30～40%台であるのに対し、上井、成徳、高城地区は30%未満という結果となっています。

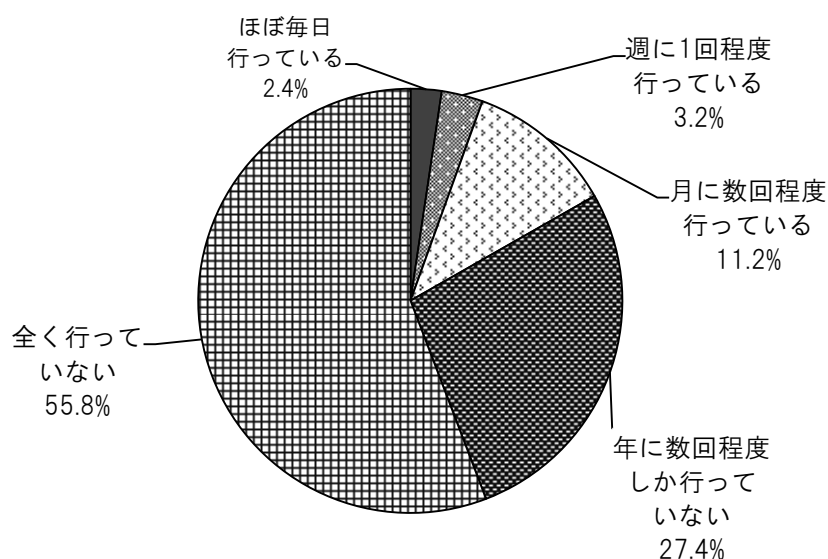
	ほぼ毎日 行っている	週に 1回程度 行っている	月に 数回程度 行っている	年に数回程 度しか行っ ていない	全く行っ ていない	
計						499人
上北条	9.7%	9.6%	12.9%	22.6%	45.2%	31人
上井	1.5%	13.6%	13.6%	15.2%	56.1%	66人
西郷	3.0%	23.5%	14.7%	20.6%	38.2%	34人
上灘	4.0%	4.0%	28.0%	12.0%	52.0%	50人
成徳	6.1%	12.1%	9.1%	9.1%	63.6%	33人
明倫	4.8%	16.7%	9.5%	21.4%	47.6%	42人
灘手	0.0%	12.5%	37.5%	37.5%	12.5%	8人
社	0.0%	28.6%	16.1%	10.7%	44.6%	56人
北谷	5.5%	11.1%	27.8%	16.7%	38.9%	18人
高城	4.2%	8.3%	16.7%	20.8%	50.0%	24人
小鴨	6.9%	11.0%	12.3%	21.9%	47.9%	73人
上小鴨	0.0%	9.5%	28.6%	28.6%	33.3%	21人
関金	2.3%	9.3%	18.6%	30.2%	39.6%	43人

問9⑤ 65歳以上の方にお伺いします。あなたは過去1年間でボランティアなどの社会貢献活動に参加していますか。

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に1回程度行っている
3. 月に数回程度行っている
4. 年に数回程度しか行っていない
5. 全く行っていない

[全体]

「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人は16.8%（昨年18.9%）で、「4. 年に数回程度しか行っていない」「5. 全く行っていない」と答えた人は83.2%（昨年81.1%）という結果になっています。



[性別]

過去1年間でボランティアなどの社会貢献活動に参加したことがあると答えた人は、男性が18.2%、女性が16.0%と男女間にあまり差は見られませんでした。

	ほぼ毎日 行っている	週に 1回程度 行っている	月に 数回程度 行っている	年に数回程 度しか行っ ていない	全く行って いない	
						計502人
男	3.3%	3.3%	11.6%	30.7%	51.1%	215人
女	1.7%	3.1%	11.2%	25.1%	58.9%	287人

[地区別]

過去1年間でボランティアなどの社会貢献活動に参加したことがあると答えた人は、地区によってバラつきが見られ、灘手地区は30%以上であるのに対し、上北条、上小鴨地区は10%未満という結果になっています。

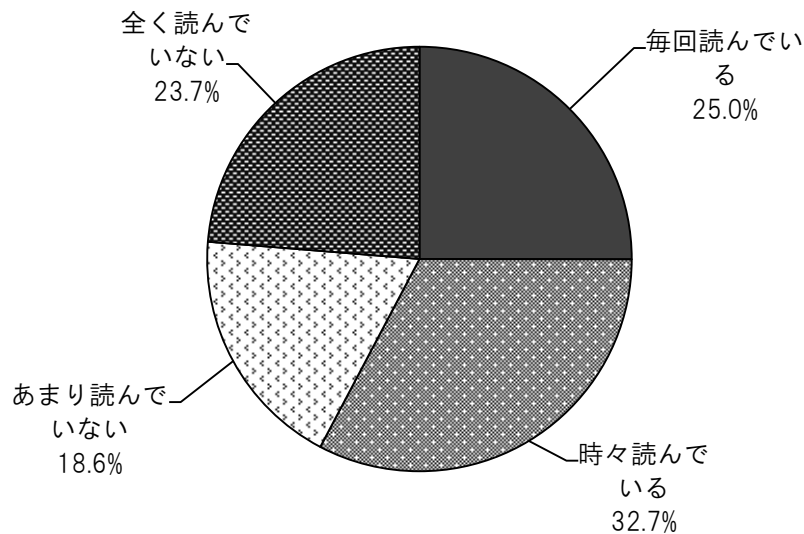
	ほぼ毎日 行っている	週に 1回程度 行っている	月に 数回程度 行っている	年に数回程 度しか行っ ていない	全く行って いない	
						計499人
上北条	3.1%	0.0%	3.1%	31.3%	62.5%	32人
上井	1.6%	4.6%	7.7%	21.5%	64.6%	65人
西郷	2.9%	0.0%	17.7%	38.2%	41.2%	34人
上灘	2.0%	3.9%	13.7%	15.7%	64.7%	51人
成徳	5.9%	3.0%	14.7%	23.5%	52.9%	34人
明倫	0.0%	9.5%	11.9%	14.3%	64.3%	42人
灘手	0.0%	12.5%	25.0%	12.5%	50.0%	8人
社	1.8%	3.6%	8.9%	32.1%	53.6%	56人
北谷	0.0%	5.6%	16.7%	33.3%	44.4%	18人
高城	0.0%	0.0%	21.7%	26.1%	52.2%	23人
小鴨	5.6%	1.4%	9.9%	23.9%	59.2%	71人
上小鴨	0.0%	0.0%	9.5%	52.4%	38.1%	21人
関金	2.2%	0.0%	9.1%	43.2%	45.5%	44人

問10 あなたは、お住まいの地区の学校が出している『学校だより』などをどのくらいの頻度で読んでいますか。

1. 毎回読んでいる
2. 時々読んでいる
3. あまり読んでいない
4. 全く読んでいない

[全体]

「1. 毎回読んでいる」「2. 時々読んでいる」と答えた人は57.7%（昨年57.9%）で、「3. あまり読んでいない」「4. 全く読んでいない」と答えた人は42.3%（昨年42.1%）という結果になっています。



[性別]

地区の学校が出している『学校だより』などを読まれると答えた人は、男性は50.8%であるのに対し、女性が63.0%という高い結果になっています。

	毎回読んでいる	時々読んでいる	あまり読んでいない	全く読んでいない	
					計1050人
男	20.1%	30.7%	20.5%	28.7%	453人
女	28.5%	34.5%	17.2%	19.8%	597人

[年代別]

地区の学校が出している『学校だより』などを読まれると答えた人は、多くの年代で50～60%台であるのに対し、50代は44.2%、20代は14.8%という結果になっています。

	毎回読んでいる	時々読んでいる	あまり読んでいない	全く読んでいない	
					計1051人
20～29	3.3%	11.5%	19.6%	65.6%	61人
30～39	29.1%	22.3%	18.5%	30.1%	103人
40～49	33.1%	30.6%	13.2%	23.1%	121人
50～59	19.2%	25.0%	25.7%	30.1%	156人
60～64	19.6%	32.0%	24.7%	23.7%	97人
65～69	28.6%	37.3%	14.3%	19.8%	161人
70～	27.5%	41.8%	17.6%	13.1%	352人

[地区別]

地区の学校が出している『学校だより』などを読まれると答えた人は、地区によってバラつきが見られ、北谷地区75.0%、高城地区71.7%と高く、成徳地区が49.2%という結果になっています。

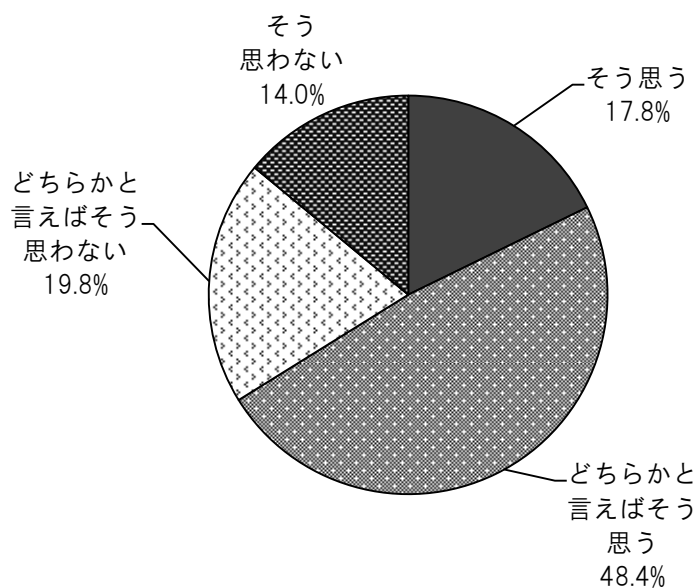
	毎回 読んでいる	時々 読んでいる	あまり 読んで いない	全く読んで いない	
上北条	31.7%	34.9%	19.1%	14.3%	計1040人 63人
上井	23.6%	31.1%	12.4%	32.9%	161人
西郷	29.6%	29.6%	19.8%	21.0%	81人
上灘	19.4%	33.0%	14.6%	33.0%	103人
成徳	28.6%	20.6%	28.6%	22.2%	63人
明倫	18.4%	36.9%	19.7%	25.0%	76人
灘手	43.5%	26.1%	17.4%	13.0%	23人
社	17.6%	34.5%	20.2%	27.7%	119人
北谷	34.4%	40.6%	18.8%	6.2%	32人
高城	34.7%	37.0%	19.6%	8.7%	46人
小鴨	19.2%	34.9%	26.7%	19.2%	146人
上小鴨	35.7%	31.0%	11.9%	21.4%	42人
関金	29.4%	35.3%	14.1%	21.2%	85人

問11 あなたは、ご自身が心身ともに健康だと思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は66.2%（昨年66.6%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. 全くそう思わない」と答えた人は33.8%（昨年33.4%）という結果になっています。



[性別]

ご自身が心身ともに健康だと答えた人は、男性は60.6%であるのに対し、女性が70.6%と女性がやや高い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう 思わない	
					計1053人
男	15.9%	44.7%	23.8%	15.6%	454人
女	19.4%	51.2%	17.0%	12.4%	599人

[年代別]

ご自身が心身ともに健康だと答えた人は、いずれの年代も60~70%台という結果になっています。

	そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらか と言えば そう 思わない	そう 思わない	
					計1054人
20~29	31.0%	46.6%	10.3%	12.1%	58人
30~39	29.1%	48.5%	14.6%	7.8%	103人
40~49	19.5%	52.0%	22.0%	6.5%	123人
50~59	9.5%	53.2%	26.6%	10.7%	158人
60~64	13.0%	52.0%	19.0%	16.0%	100人
65~69	17.2%	47.9%	19.6%	15.3%	163人
70~	16.6%	45.0%	19.8%	18.6%	349人

[地区別]

ご自身が心身ともに健康だと答えた人は、多くの地区で60~70%台となっていますが、北谷地区は54.5%となっています。

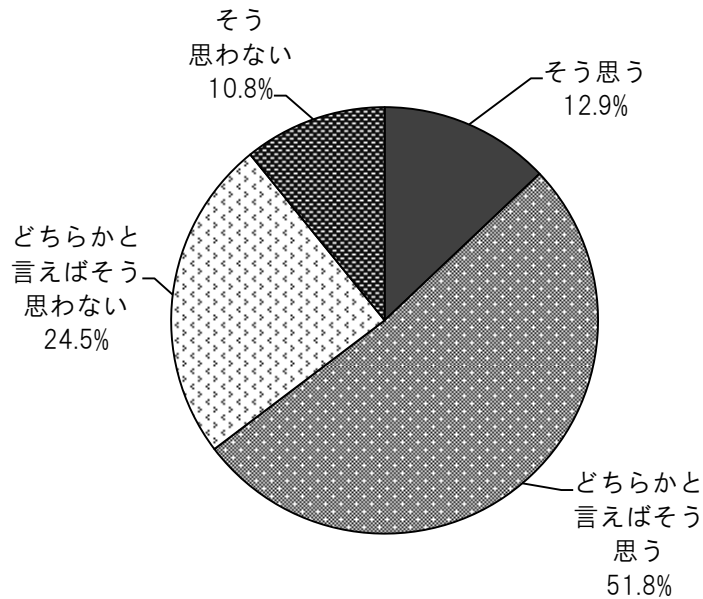
	そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらか と言えば そう 思わない	そう 思わない	
					計1039人
上北条	25.4%	38.1%	20.6%	15.9%	63人
上井	16.9%	53.8%	16.8%	12.5%	160人
西郷	21.0%	45.7%	12.3%	21.0%	81人
上灘	27.9%	37.5%	21.1%	13.5%	104人
成徳	17.5%	50.8%	17.4%	14.3%	63人
明倫	17.3%	50.7%	16.0%	16.0%	75人
灘手	8.7%	60.9%	13.0%	17.4%	23人
社	10.9%	56.3%	22.7%	10.1%	119人
北谷	6.0%	48.5%	27.3%	18.2%	33人
高城	15.2%	56.5%	21.8%	6.5%	46人
小鴨	17.9%	47.6%	17.9%	16.6%	145人
上小鴨	17.1%	43.9%	26.8%	12.2%	41人
関金	19.8%	41.8%	27.9%	10.5%	86人

問12 倉吉市は、高齢期になっても、安心して暮らせるまちだと思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は64.7%（昨年65.1%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は35.3%（昨年34.9%）という結果になっています。



[性別]

倉吉市は、高齢期になっても、安心して暮らせるまちだと答えた人は、男性が62.8%、女性が66.1%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	
					計1046人
男	14.8%	48.0%	25.5%	11.7%	452人
女	11.6%	54.5%	23.6%	10.3%	594人

[年代別]

倉吉市は、高齢期になっても、安心して暮らせるまちだと答えた人は、多くの年代で60~70%台という結果になっていますが、30代と65~69歳は60%未満となっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	
					計1047人
20~29	13.8%	51.7%	22.4%	12.1%	58人
30~39	9.8%	49.0%	25.5%	15.7%	102人
40~49	9.8%	52.0%	29.3%	8.9%	123人
50~59	7.6%	53.2%	27.2%	12.0%	158人
60~64	5.1%	61.6%	22.2%	11.1%	99人
65~69	10.7%	48.4%	25.8%	15.1%	159人
70~	20.4%	51.1%	21.0%	7.5%	348人

[地区別]

倉吉市は、高齢期になっても、安心して暮らせるまちだと答えた人は、地区によってバラつきが見られ、西郷、明倫、上小鴨地区では70%台と高く、高城地区では43.5%と低くなっています。

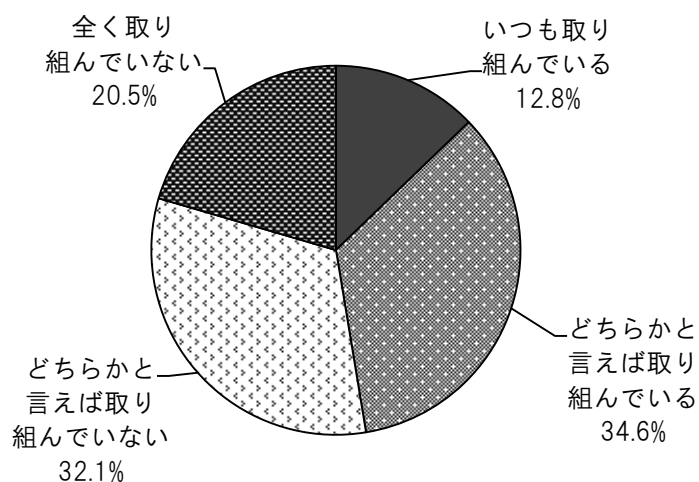
	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	
					計1033人
上北条	15.9%	46.0%	25.4%	12.7%	63人
上井	13.3%	54.4%	17.1%	15.2%	158人
西郷	16.0%	56.8%	19.8%	7.4%	81人
上灘	12.6%	55.3%	21.4%	10.7%	103人
成徳	20.6%	49.2%	22.2%	8.0%	63人
明倫	13.4%	57.3%	20.0%	9.3%	75人
灘手	8.7%	43.5%	47.8%	0.0%	23人
社	10.9%	55.5%	26.9%	6.7%	119人
北谷	3.0%	48.5%	33.3%	15.2%	33人
高城	6.5%	37.0%	36.9%	19.6%	46人
小鴨	17.4%	51.4%	20.1%	11.1%	144人
上小鴨	12.2%	58.5%	19.5%	9.8%	41人
関金	8.3%	41.7%	42.9%	7.1%	84人

問13 あなたは、自らが自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいますか。

1. いつも取り組んでいる
2. どちらかと言えば取り組んでいる
3. どちらかと言えば取り組んでいない
4. 全く取り組んでいない

[全体]

「1. いつも取り組んでいる」「2. どちらかと言えば取り組んでいる」と答えた人は47.4%（昨年46.8%）で、「3. どちらかと言えば取り組んでいない」「4. 全く取り組んでいない」と答えた人は52.6%（昨年53.2%）という結果になっています。



[性別]

普段から自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいると答えた人は、男性が47.1%、女性が47.3%と男女間に差は見られませんでした。

	いつも取り組んでいる	どちらかと言えば取り組んでいる	どちらかと言えば取り組んでいない	全く取り組んでいない	
					計1050人
男	13.9%	33.2%	30.4%	22.5%	454人
女	11.9%	35.4%	33.7%	19.0%	596人

[年代別]

普段から自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいると答えた人は、65～69歳と70歳以上が50%台と高く、40代が30%未満と低くなっています。

	いつも取り組んでいる	どちらかと言えば取り組んでいる	どちらかと言えば取り組んでいない	全く取り組んでいない	
					計1051人
20～29	6.9%	34.5%	32.7%	25.9%	58人
30～39	7.8%	29.1%	37.9%	25.2%	103人
40～49	7.4%	19.7%	45.9%	27.0%	122人
50～59	8.9%	31.0%	36.1%	24.0%	158人
60～64	10.1%	32.3%	37.4%	20.2%	99人
65～69	12.3%	43.6%	28.8%	15.3%	163人
70～	20.1%	39.7%	23.8%	16.4%	348人

[地区別]

普段から自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいると答えた人は、多くの地区で40～50%台であるのに対し、灘手地区は30.4%、関金地区は39.3%という結果となっています。

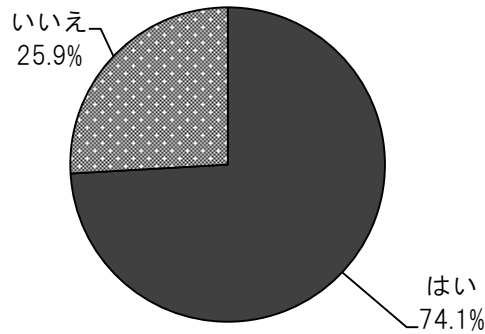
	いつも取り組んでいる	どちらかと言えば取り組んでいる	どちらかと言えば取り組んでいない	全く取り組んでいない	
					計1037人
上北条	15.9%	39.7%	33.3%	11.1%	63人
上井	10.1%	33.3%	32.7%	23.9%	159人
西郷	14.8%	39.5%	25.9%	19.8%	81人
上灘	12.5%	38.5%	31.7%	17.3%	104人
成徳	17.2%	29.7%	39.1%	14.0%	64人
明倫	16.0%	34.7%	26.7%	22.6%	75人
灘手	0.0%	30.4%	52.2%	17.4%	23人
社	16.8%	31.1%	33.6%	18.5%	119人
北谷	9.1%	36.4%	33.3%	21.2%	33人
高城	8.7%	43.5%	26.1%	21.7%	46人
小鴨	11.6%	32.2%	28.1%	28.1%	146人
上小鴨	15.0%	40.0%	35.0%	10.0%	40人
関金	9.5%	29.8%	36.9%	23.8%	84人

問14 あなたは、日頃から利用している「かかりつけ医」を持っていますか。

1. はい
2. いいえ

[全体]

「かかりつけ医」を持っていると答えた人は74.1%（昨年73.2%）で、持っていないと答えた人は25.9%（昨年26.8%）という結果になっています。



[性別]

「かかりつけ医」を持っていると答えた人は、男性が69.7%、女性が77.2%と女性がやや高い結果になっています。

	はい	いいえ	
			計1052人
男	69.7%	30.3%	455人
女	77.2%	22.8%	597人

[年代別]

「かかりつけ医」を持っていると答えた人は、70歳以上が87.7%と最も高く、30代の50.5%が最も低い結果になっています。

	はい	いいえ	
			計1054人
20～29	63.8%	36.2%	58人
30～39	50.5%	49.5%	103人
40～49	62.3%	37.7%	122人
50～59	63.9%	36.1%	158人
60～64	76.0%	24.0%	100人
65～69	80.4%	19.6%	163人
70～	87.7%	12.3%	350人

[地区別]

「かかりつけ医」を持っていると答えた人は、多くの地区で60～70%台となっており、上北条、明倫、高城、上小鴨地区は80%台となっています。

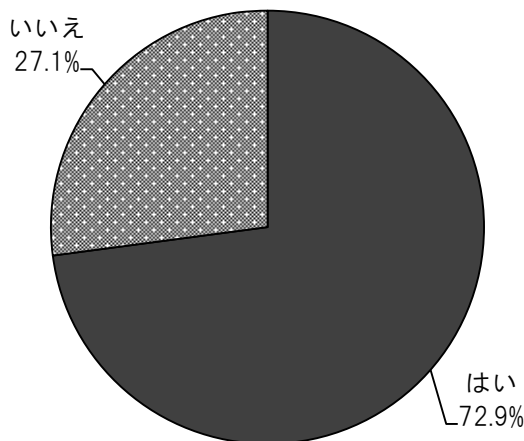
	はい	いいえ	
			計1038人
上北条	84.1%	15.9%	63人
上井	73.1%	26.9%	160人
西郷	72.5%	27.5%	80人
上灘	76.0%	24.0%	104人
成徳	75.0%	25.0%	64人
明倫	80.0%	20.0%	75人
灘手	73.9%	26.1%	23人
社	68.1%	31.9%	119人
北谷	66.7%	33.3%	33人
高城	80.4%	19.6%	46人
小鴨	73.3%	26.7%	146人
上小鴨	87.8%	12.2%	41人
関金	63.1%	36.9%	84人

問15 あなたは、年に1回は健康診査を受診していますか。

1. はい
2. いいえ

[全体]

年に1回は健康診査を受診していると答えた人は72.9%（昨年71.9%）、受診していないと答えた人は27.1%（昨年28.1%）という結果になっています。



[性別]

年に1回は健康診査を受診していると答えた人は、男性が77.0%、女性が69.6%と男性がやや高い結果になっています。

	はい	いいえ	計
男	77.0%	23.0%	453人
女	69.6%	30.4%	598人

[年代別]

年に1回は健康診査を受診していると答えた人は、20代、40代、50代が80%台と高く、65～69歳は62.0%と低い結果になっています。

	はい	いいえ	計
20～29	84.5%	15.5%	58人
30～39	68.6%	31.4%	102人
40～49	82.8%	17.2%	122人
50～59	85.4%	14.6%	158人
60～64	75.0%	25.0%	100人
65～69	62.0%	38.0%	163人
70～	67.6%	32.4%	349人

[地区別]

年に1回は健康診査を受診していると答えた人は、多くの地区で60～70%であるのに対し、上北条地区は87.3%、灘手地区は87.0%、上小鴨地区は85.4%という結果になっています。

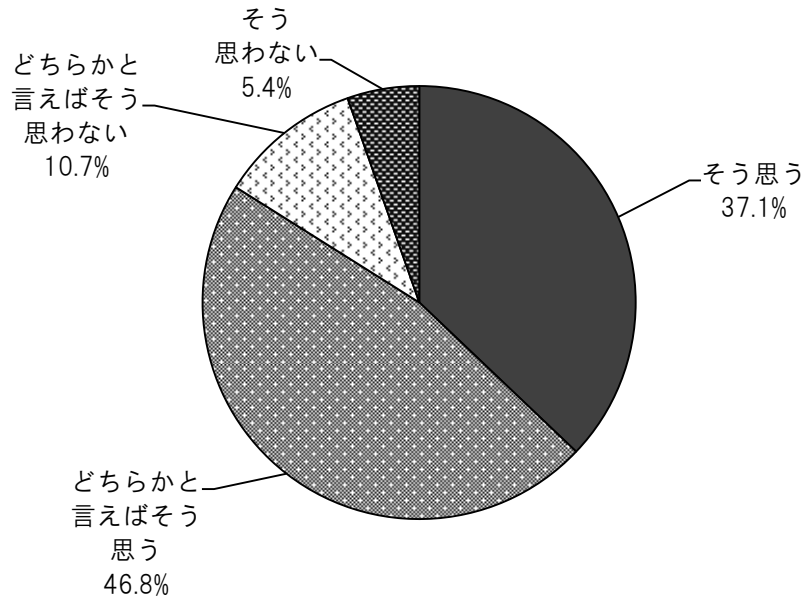
	はい	いいえ	
			計1037人
上北条	87.3%	12.7%	63人
上井	74.8%	25.2%	159人
西郷	74.1%	25.9%	81人
上灘	66.3%	33.7%	104人
成徳	67.2%	32.8%	64人
明倫	74.7%	25.3%	75人
灘手	87.0%	13.0%	23人
社	69.5%	30.5%	118人
北谷	72.7%	27.3%	33人
高城	65.2%	34.8%	46人
小鴨	71.9%	28.1%	146人
上小鴨	85.4%	14.6%	41人
関金	70.2%	29.8%	84人

問16 あなたは、身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は83.9%（昨年82.4%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は16.1%（昨年17.6%）という結果になっています。



[性別]

身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると答えた人は、男性が83.8%、女性が84.1%と男女間に差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	
					計1041人
男	38.9%	44.9%	10.2%	6.0%	452人
女	35.7%	48.4%	11.0%	4.9%	589人

[年代別]

身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると答えた人は、いずれの年代も70~80%台という高い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	
					計1042人
20~29	41.4%	44.8%	6.9%	6.9%	58人
30~39	35.9%	46.6%	15.5%	2.0%	103人
40~49	30.8%	52.5%	9.2%	7.5%	120人
50~59	32.3%	52.3%	10.3%	5.1%	155人
60~64	29.3%	50.5%	13.1%	7.1%	99人
65~69	33.5%	45.4%	14.9%	6.2%	161人
70~	45.1%	42.2%	8.1%	4.6%	346人

[地区別]

身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると答えた人は、いずれの地区も70～80%台に対し、灘手地区は91.3%、成徳地区は92.1%と高い結果になっています。

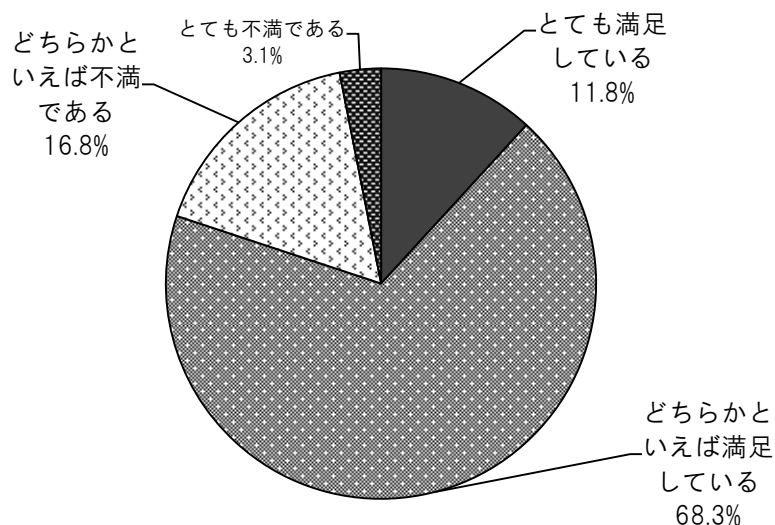
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらか と言えばそう 思わない	そう 思わない	
					計1028人
上北条	34.9%	47.6%	14.3%	3.2%	63人
上井	35.7%	49.7%	9.5%	5.1%	157人
西郷	46.9%	40.7%	7.4%	5.0%	81人
上灘	46.1%	37.2%	11.8%	4.9%	102人
成徳	39.7%	52.4%	7.9%	0.0%	63人
明倫	48.0%	38.7%	6.7%	6.6%	75人
灘手	21.7%	69.6%	8.7%	0.0%	23人
社	35.3%	46.2%	10.9%	7.6%	119人
北谷	21.2%	57.6%	21.2%	0.0%	33人
高城	25.0%	52.3%	13.6%	9.1%	44人
小鴨	42.4%	45.1%	9.0%	3.5%	144人
上小鴨	32.5%	55.0%	10.0%	2.5%	40人
関金	22.6%	51.2%	15.5%	10.7%	84人

問17 あなたは、適切な時に適切な医療を受けられ、倉吉市の医療機関やそのサービスに満足していますか。

1. とても満足している
2. どちらかと言えば満足している
3. どちらかと言えば不満である
4. とても不満である

[全体]

「1. とても満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人は80.1%（昨年78.5%）で、「3. どちらかと言えば不満である」「4. とても不満である」と答えた人は19.9%（昨年21.5%）という結果になっています。



[性別]

適切な時に適切な医療を受けられ、倉吉市の医療機関やそのサービスに満足していると答えた人は、男性が80.1%、女性が80.6%と男女間に差は見られませんでした。

	とても満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば不満である	とても不満である	
					計1039人
男	13.5%	66.6%	16.1%	3.8%	452人
女	10.6%	70.0%	16.9%	2.5%	587人

[年代別]

適切な時に適切な医療を受けられ、倉吉市の医療機関やそのサービスに満足していると答えた人は、多くの年代で70%台に対し20代は86.2%、70歳以上は88.2%と高い結果になっています。

	とても満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば不満である	とても不満である	
					計1040人
20～29	13.8%	72.4%	12.1%	1.7%	58人
30～39	6.8%	67.0%	24.3%	1.9%	103人
40～49	8.2%	68.6%	17.4%	5.8%	121人
50～59	11.8%	64.7%	21.6%	1.9%	153人
60～64	4.1%	68.4%	20.4%	7.1%	98人
65～69	5.6%	70.2%	21.1%	3.1%	161人
70～	19.1%	69.1%	9.8%	2.0%	346人

[地区別]

適切な時に適切な医療を受けられ、倉吉市の医療機関やそのサービスに満足していると答えた人は、多くの地区が70～80%台であるのに対し、灘手地区は69.6%という結果になっています。

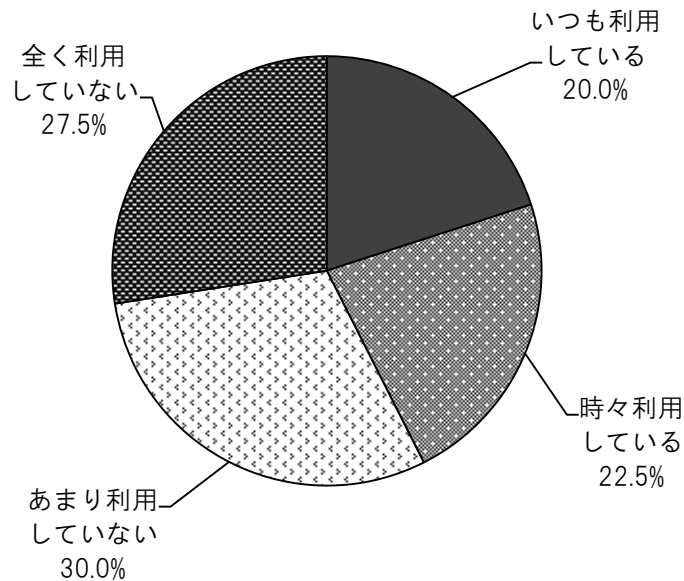
	とても満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば不満である	とても不満である	
					計1027人
上北条	11.1%	71.4%	15.9%	1.6%	63人
上井	10.2%	66.9%	19.1%	3.8%	157人
西郷	17.3%	62.9%	17.3%	2.5%	81人
上灘	9.8%	75.5%	12.7%	2.0%	102人
成徳	11.3%	72.6%	14.5%	1.6%	62人
明倫	17.3%	62.7%	16.0%	4.0%	75人
灘手	4.4%	65.2%	30.4%	0.0%	23人
社	13.5%	68.1%	13.4%	5.0%	119人
北谷	12.1%	63.6%	24.3%	0.0%	33人
高城	6.8%	75.0%	13.6%	4.6%	44人
小鴨	14.7%	67.8%	14.7%	2.8%	143人
上小鴨	17.1%	63.4%	17.1%	2.4%	41人
関金	2.4%	72.6%	23.8%	1.2%	84人

問18 あなたは、日頃から買い物などをする際に、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などを利用していますか。

1. いつも利用している
2. 時々利用している
3. あまり利用していない
4. 全く利用していない

[全体]

「1. いつも利用している」「2. 時々利用している」と答えた人は42.5%（昨年43.0%）で、「3. あまり利用していない」「4. 全く利用していない」と答えた人は57.5%（昨年57.0%）という結果になっています。



[性別]

買い物をする際に、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などを利用していると答えた人は、男性が34.7%、女性が48.5%と女性のほうが高い結果になっています。

	いつも利用している	時々利用している	あまり利用していない	全く利用していない	
					計1055人
男	16.9%	17.8%	30.1%	35.2%	455人
女	22.3%	26.2%	30.0%	21.5%	600人

[年代別]

買い物をする際に、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などを利用していると答えた人は、30代以降年代を重ねるごとに高くなる傾向があり、70歳以上では54.9%と最も高い結果となっています。

	いつも利用している	時々利用している	あまり利用していない	全く利用していない	
					計1056人
20～29	8.6%	22.4%	39.7%	29.3%	58人
30～39	5.8%	19.4%	33.0%	41.8%	103人
40～49	8.9%	22.0%	33.3%	35.8%	123人
50～59	15.2%	22.8%	30.4%	31.6%	158人
60～64	21.0%	19.0%	34.0%	26.0%	100人
65～69	22.2%	24.1%	34.0%	19.7%	162人
70～	31.0%	23.9%	23.2%	21.9%	352人

[地区別]

買い物をする際に、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などを利用していると答えた人は、多くの地区が30～40%台となっていますが、上井地区は50.6%、西郷地区は55.6%、成徳地区が56.3%となっています。

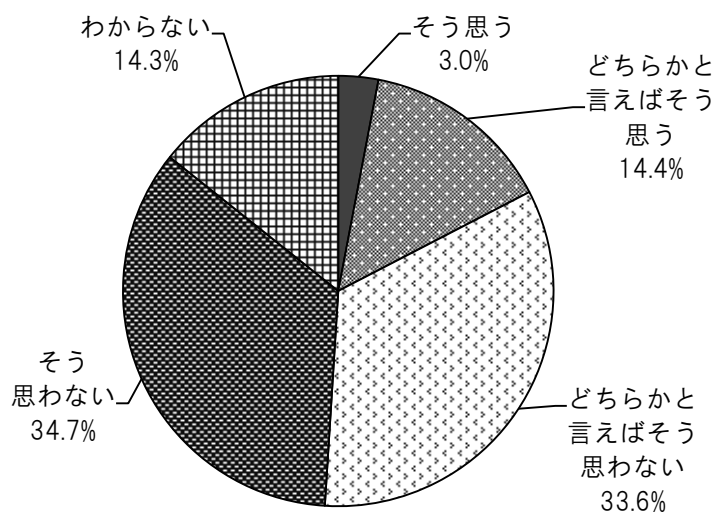
	いつも利用している	時々利用している	あまり利用していない	全く利用していない	
上北条	19.0%	27.0%	33.3%	20.7%	計1041人 63人
上井	23.7%	26.9%	29.4%	20.0%	160人
西郷	34.6%	21.0%	27.1%	17.3%	81人
上灘	16.3%	18.3%	25.0%	40.4%	104人
成徳	25.0%	31.3%	31.2%	12.5%	64人
明倫	14.7%	30.7%	24.0%	36.6%	75人
灘手	17.4%	17.4%	52.2%	13.0%	23人
社	13.3%	25.0%	34.2%	27.5%	120人
北谷	21.2%	21.2%	36.4%	21.2%	33人
高城	19.6%	15.2%	30.4%	34.8%	46人
小鴨	15.2%	19.3%	24.8%	40.7%	145人
上小鴨	26.8%	12.2%	29.3%	31.7%	41人
関金	19.8%	16.3%	39.5%	24.4%	86人

問19 あなたは、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などの商店街は買い物しやすく魅力があると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は17.4%（昨年19.3%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は68.3%（昨年66.4%）という結果になっています。



[性別]

倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などの商店街は買い物しやすく魅力があると答えた人は、男性が13.5%、女性が20.4%と女性のほうがやや高い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1050人
男	3.1%	10.4%	30.9%	43.7%	11.9%	453人
女	3.0%	17.4%	35.7%	27.6%	16.3%	597人

[年代別]

倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などの商店街は買い物しやすく魅力があると答えた人は、多くの年代で10%台であるのに対し、20代は8.7%、40代は8.9%と低い結果となっており、70歳以上は26.0%と高い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1051人
20～29	1.8%	6.9%	36.2%	37.9%	17.2%	58人
30～39	1.0%	12.6%	30.1%	44.7%	11.6%	103人
40～49	2.4%	6.5%	40.7%	39.0%	11.4%	123人
50～59	1.9%	12.0%	33.5%	39.3%	13.3%	158人
60～64	2.0%	15.0%	26.0%	41.0%	16.0%	100人
65～69	1.9%	12.3%	32.1%	35.8%	17.9%	162人
70～	5.5%	20.5%	34.3%	25.6%	14.1%	347人

[地区別]

倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などの商店街は買い物しやすく魅力があると答えた人は、いずれの地区も10～20%台という結果になっていますが、関金地区は9.5%と低い結果になっています。

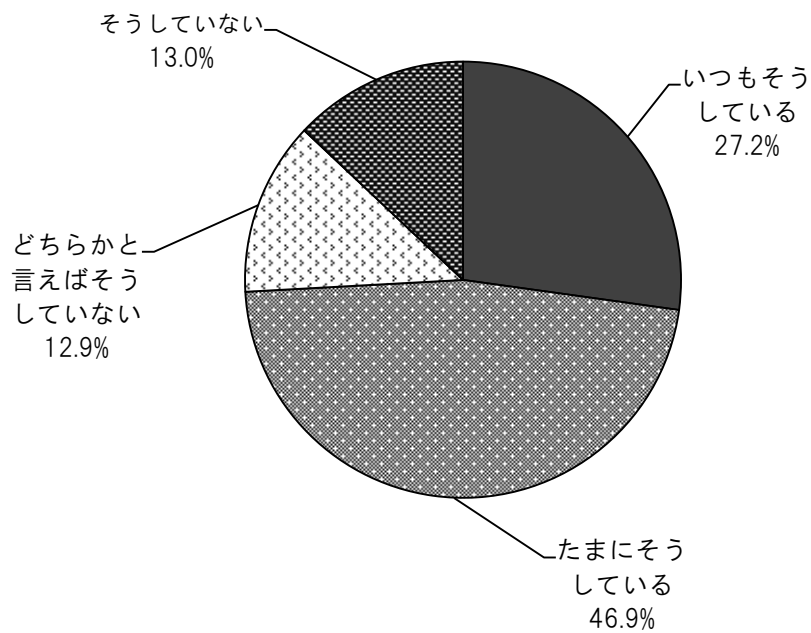
	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1037人
上北条	4.8%	11.1%	42.9%	33.3%	7.9%	63人
上井	3.8%	15.2%	36.1%	36.7%	8.2%	158人
西郷	4.9%	24.7%	28.4%	35.8%	6.2%	81人
上灘	3.8%	15.4%	21.2%	44.2%	15.4%	104人
成徳	4.7%	14.1%	37.5%	29.7%	14.0%	64人
明倫	4.0%	16.0%	30.7%	36.0%	13.3%	75人
灘手	0.0%	26.1%	34.8%	26.1%	13.0%	23人
社	0.9%	9.2%	38.3%	33.3%	18.3%	120人
北谷	0.0%	12.1%	39.4%	18.2%	30.3%	33人
高城	0.0%	11.1%	37.8%	37.8%	13.3%	45人
小鴨	2.7%	13.0%	32.2%	36.3%	15.8%	146人
上小鴨	4.9%	24.4%	29.2%	17.1%	24.4%	41人
関金	2.4%	7.1%	38.1%	33.3%	19.1%	84人

問20 あなたは、スーパーや農産物直売所などで農産物を買う際に倉吉産のものを
選ぶようにしていますか。

1. いつもそうしている
2. たまにそうしている
3. どちらかと言えばそうしていない
4. そうしていない

[全体]

「1. いつもそうしている」「2. たまにそうしている」と答えた人は74.1%（昨年
71.0%）で、「3. どちらかと言えばそうしていない」「4. そうしていない」と答え
た人は25.9%（昨年29.0%）という結果になっています。



[性別]

倉吉産のものを選ぶようにしていると答えた人は、男性が66.5%に対し、女性は
80.3%と女性が高い結果になっています。

	いつもそう している	たまにそう している	どちらか と 言えばそう していない	そうで いない	
男	20.8%	45.7%	15.2%	18.3%	計1050人 453人
女	32.2%	48.1%	10.7%	9.0%	597人

[年代別]

倉吉産のものを選ぶようにしていると答えた人は、年代を重ねるごとに高くなる傾向があり、20代は44.9%と最も低い結果に対し、65～69歳は84.0%、70歳以上では82.8%と高い結果になっています。

	いつもそうしている	たまにそうしている	どちらかと言えばそうしていない	そうしていない	
20～29	5.2%	39.7%	17.2%	37.9%	計1051人 58人
30～39	12.6%	48.5%	14.6%	24.3%	103人
40～49	14.8%	54.9%	14.7%	15.6%	122人
50～59	17.1%	53.8%	12.0%	17.1%	158人
60～64	18.4%	52.0%	16.3%	13.3%	98人
65～69	34.3%	49.7%	8.6%	7.4%	163人
70～	43.3%	39.5%	12.3%	4.9%	349人

[地区別]

倉吉産のものを選ぶようにしていると答えた人は、多くの地区で60～70%台であるのに対し、成徳、高城地区は80%以上と高い結果になっています。

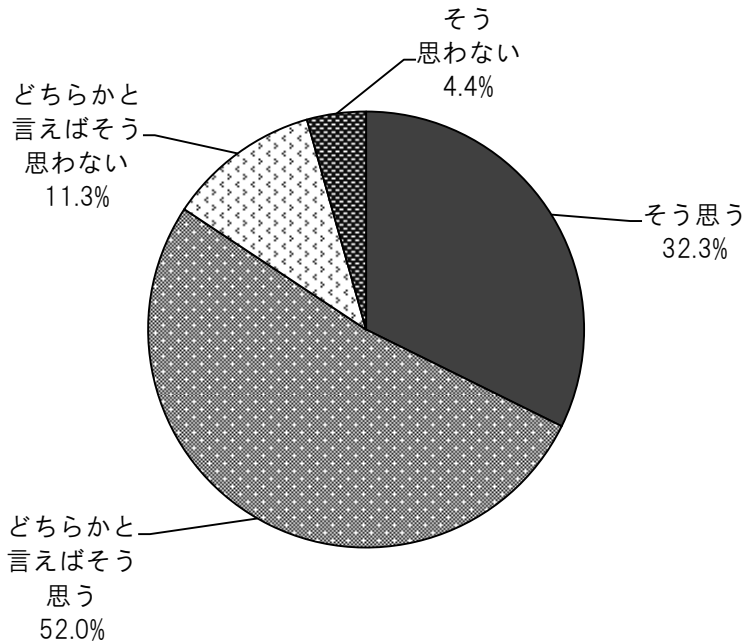
	いつもそうしている	たまにそうしている	どちらかと言えばそうしていない	そうしていない	
上北条	31.7%	33.3%	14.3%	20.7%	計1038人 63人
上井	21.3%	46.3%	15.6%	16.8%	160人
西郷	25.9%	51.9%	13.6%	8.6%	81人
上灘	34.6%	41.4%	7.7%	16.3%	104人
成徳	34.9%	50.8%	6.4%	7.9%	63人
明倫	32.0%	42.7%	13.3%	12.0%	75人
灘手	13.1%	47.8%	17.4%	21.7%	23人
社	24.6%	50.8%	12.7%	11.9%	118人
北谷	30.3%	42.4%	27.3%	0.0%	33人
高城	23.9%	56.6%	6.5%	13.0%	46人
小鴨	25.4%	50.7%	12.3%	11.6%	146人
上小鴨	17.1%	48.8%	24.4%	9.7%	41人
関金	35.3%	43.5%	9.4%	11.8%	85人

問21 あなたは、ご自身や家族が悪質商法などの消費者被害にあわないように正しい知識を身につけていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は84.3%（昨年85.1%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は15.7%（昨年14.9%）という結果になっています。



[性別]

消費者被害にあわないように正しい知識を身につけていると答えた人は、男性が81.5%、女性が86.3%と女性がやや高い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	
					計1047人
男	33.0%	48.5%	11.5%	7.0%	454人
女	31.7%	54.6%	11.3%	2.4%	593人

[年代別]

消費者被害にあわないように正しい知識を身につけていると答えた人は、50歳以上で80%以上と高いのに対し、20~40代は80%未満という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	
					計1049人
20~29	17.2%	50.0%	20.7%	12.1%	58人
30~39	26.2%	49.5%	22.3%	2.0%	103人
40~49	30.3%	49.2%	14.8%	5.7%	122人
50~59	21.0%	61.1%	13.4%	4.5%	157人
60~64	20.2%	69.7%	5.1%	5.0%	99人
65~69	35.2%	53.1%	8.0%	3.7%	162人
70~	44.5%	44.3%	7.8%	3.4%	348人

[地区別]

消費者被害にあわないように正しい知識を身につけていると答えた人は、多くの地区で70%以上という高い結果になっていますが、北谷地区は69.7%となっています。

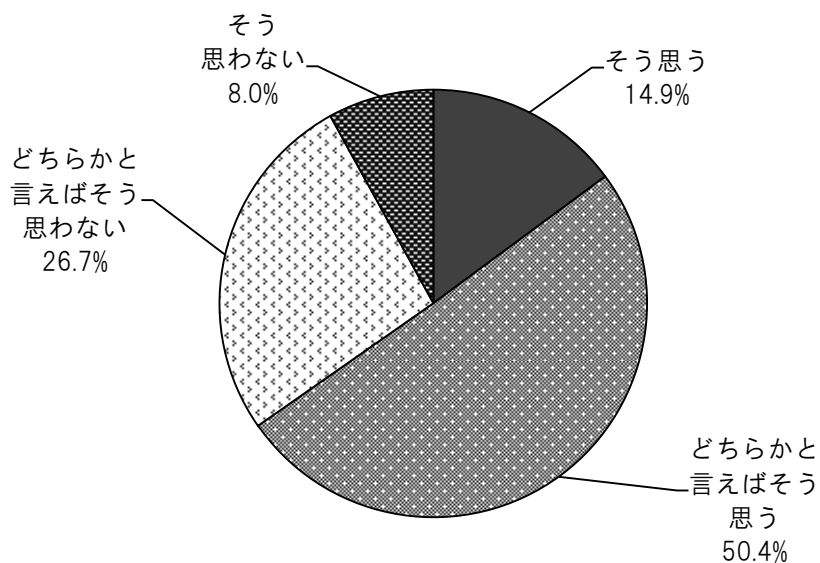
	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	
上北条	33.3%	50.8%	11.1%	4.8%	計1035人 63人
上井	28.9%	56.0%	10.1%	5.0%	159人
西郷	30.9%	55.6%	11.1%	2.4%	81人
上灘	38.2%	45.1%	11.8%	4.9%	102人
成徳	37.5%	54.7%	4.7%	3.1%	64人
明倫	45.9%	44.6%	6.8%	2.7%	74人
灘手	21.8%	56.5%	17.4%	4.3%	23人
社	28.8%	55.1%	11.0%	5.1%	118人
北谷	9.1%	60.6%	21.2%	9.1%	33人
高城	34.8%	50.0%	8.7%	6.5%	46人
小鴨	34.9%	48.0%	13.7%	3.4%	146人
上小鴨	34.2%	63.4%	2.4%	0.0%	41人
関金	27.1%	48.2%	21.2%	3.5%	85人

問22 あなたは、消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は65.3%（昨年67.2%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は34.7%（昨年32.8%）という結果になっています。



[性別]

消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると答えた人は、男性が61.0%、女性が68.4%と女性のほうがやや高い結果となっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	
					計1043人
男	15.3%	45.7%	28.8%	10.2%	451人
女	14.7%	53.7%	25.2%	6.4%	592人

[年代別]

消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると答えた人は、多くの世代で50~60%となっていますが、30代は48.6%と低く、70歳以上は73.4%と高い結果となっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	
					計1045人
20~29	5.2%	44.8%	36.2%	13.8%	58人
30~39	11.7%	36.9%	43.6%	7.8%	103人
40~49	10.7%	52.9%	29.8%	6.6%	121人
50~59	9.6%	52.9%	30.5%	7.0%	157人
60~64	12.2%	55.1%	24.5%	8.2%	98人
65~69	14.8%	51.9%	27.1%	6.2%	162人
70~	22.3%	51.1%	17.6%	9.0%	346人

[地区別]

消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると答えた人は、多くの地区で60%台で、上小鴨地区は87.5%と最も高く、次いで高城地区が76.1%であるのに対し、北谷地区は53.1%と最も低い結果になっています。

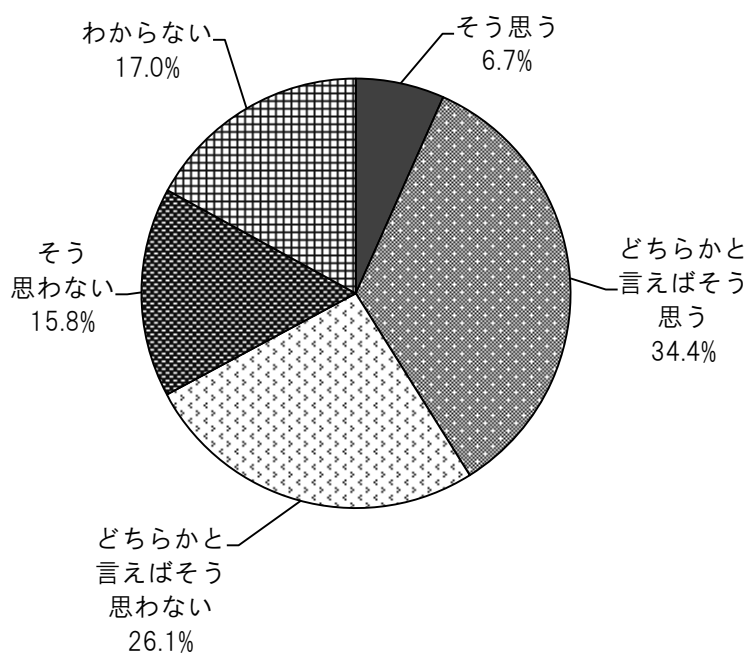
	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	
					計1030人
上北条	17.5%	44.4%	31.7%	6.4%	63人
上井	9.5%	54.4%	30.4%	5.7%	158人
西郷	17.3%	48.1%	25.9%	8.7%	81人
上灘	18.3%	48.1%	23.1%	10.5%	104人
成徳	19.0%	46.0%	23.9%	11.1%	63人
明倫	16.4%	45.2%	32.9%	5.5%	73人
灘手	18.2%	50.0%	22.7%	9.1%	22人
社	12.7%	49.2%	26.2%	11.9%	118人
北谷	3.1%	50.0%	43.8%	3.1%	32人
高城	19.6%	56.5%	15.2%	8.7%	46人
小鴨	19.2%	50.0%	25.3%	5.5%	146人
上小鴨	10.0%	77.5%	10.0%	2.5%	40人
関金	13.1%	47.6%	29.8%	9.5%	84人

問23① あなたのお住まいの地域では、いつどこで起きるかわからない災害に備えた防災体制が整っていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は41.1%（昨年36.6%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は41.9%（昨年45.9%）という結果になっています。



[性別]

災害に備えた防災体制が整っていると答えた人は、男性が43.8%、女性が39.4%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
男	7.5%	36.3%	27.2%	18.0%	11.0%	計1046人 455人
女	6.1%	33.3%	25.0%	13.9%	21.7%	591人

[年代別]

災害に備えた防災体制が整っていると答えた人は、いずれの年代でも30～40%台と大きな差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1047人
20～29	6.6%	31.1%	27.9%	13.1%	21.3%	61人
30～39	3.0%	31.7%	24.7%	16.8%	23.8%	101人
40～49	4.2%	30.8%	27.5%	14.2%	23.3%	120人
50～59	5.1%	33.5%	31.7%	10.1%	19.6%	158人
60～64	5.1%	37.8%	27.5%	15.3%	14.3%	98人
65～69	6.1%	33.9%	24.3%	23.6%	12.1%	165人
70～	10.2%	37.2%	23.8%	14.8%	14.0%	344人

[地区別]

災害に備えた防災体制が整っていると答えた人は、地区によって差がみられ、上北条地区は61.0%と高く、北谷地区は27.3%、関金地区は28.1%と低い結果となっています。

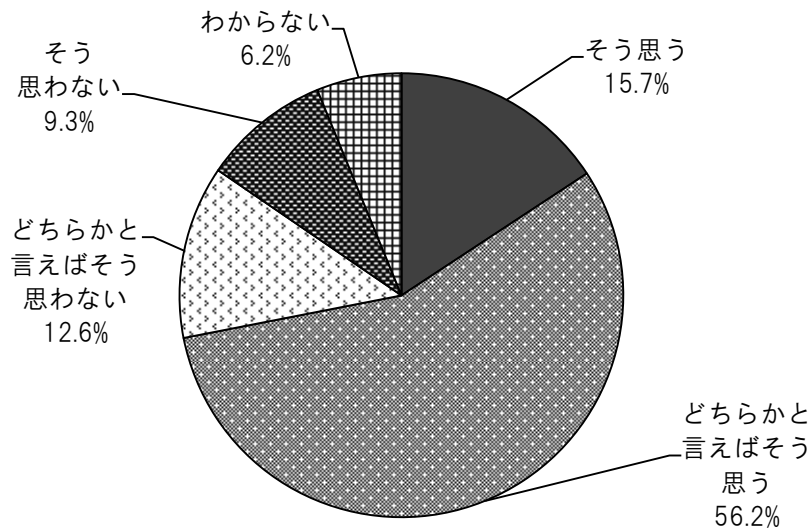
	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1033人
上北条	9.4%	51.6%	25.0%	1.5%	12.5%	64人
上井	2.5%	34.2%	25.9%	17.1%	20.3%	158人
西郷	3.8%	39.2%	21.6%	17.7%	17.7%	79人
上灘	8.8%	31.4%	21.6%	14.7%	23.5%	102人
成徳	4.8%	28.6%	23.8%	23.8%	19.0%	63人
明倫	5.3%	40.8%	23.7%	13.1%	17.1%	76人
灘手	21.8%	30.4%	21.7%	8.7%	17.4%	23人
社	7.6%	31.9%	27.7%	19.3%	13.5%	119人
北谷	3.0%	24.3%	42.4%	9.1%	21.2%	33人
高城	0.0%	32.6%	30.4%	23.9%	13.1%	46人
小鴨	12.3%	35.6%	24.7%	13.7%	13.7%	146人
上小鴨	4.8%	47.6%	26.2%	9.5%	11.9%	42人
関金	3.7%	24.4%	34.1%	20.7%	17.1%	82人

問23② あなたのお住まいの地域では、犯罪の危険を感じることなく、安全・安心に暮らせていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は71.9%（昨年69.9%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は21.9%（昨年21.8%）という結果になっています。



[性別]

安全・安心に暮らせていると答えた人は、男性が71.9%、女性が72.2%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
男	17.8%	54.1%	11.2%	11.2%	5.7%	計1049人 455人
女	14.3%	57.9%	13.6%	7.8%	6.4%	594人

[年代別]

安全・安心に暮らせていると答えた人は、多くの年代が60~70%台となっていますが、20代は82.0%と高い結果となっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
20~29	23.0%	59.0%	8.2%	4.9%	4.9%	計1050人 61人
30~39	11.9%	53.5%	9.9%	15.8%	8.9%	101人
40~49	11.7%	58.3%	15.0%	7.5%	7.5%	120人
50~59	10.7%	58.5%	17.0%	7.5%	6.3%	159人
60~64	21.2%	52.5%	11.1%	10.1%	5.1%	99人
65~69	12.7%	60.2%	10.8%	12.1%	4.2%	166人
70~	19.2%	53.8%	12.5%	8.1%	6.4%	344人

[地区別]

安全・安心に暮らせていると答えた人は、多くの地区で60～70%台であるのに対し、灘手地区は86.9%、上小鴨地区は85.7%と高い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば 思わない	そう 思わない	わからない	
						計1036人
上北条	21.9%	53.1%	17.2%	7.8%	0.0%	64人
上井	8.8%	61.0%	12.6%	11.3%	6.3%	159人
西郷	13.9%	54.4%	12.7%	12.7%	6.3%	79人
上灘	17.5%	51.4%	11.7%	13.6%	5.8%	103人
成徳	22.2%	44.4%	14.3%	6.4%	12.7%	63人
明倫	18.4%	59.2%	10.5%	4.0%	7.9%	76人
灘手	30.4%	56.5%	4.4%	4.3%	4.4%	23人
社	15.1%	55.5%	11.8%	10.1%	7.5%	119人
北谷	6.1%	60.6%	18.2%	9.1%	6.0%	33人
高城	15.2%	54.4%	13.0%	13.0%	4.4%	46人
小鴨	18.5%	57.5%	10.3%	6.8%	6.9%	146人
上小鴨	21.4%	64.3%	2.4%	4.8%	7.1%	42人
関金	8.5%	59.0%	21.7%	7.2%	3.6%	83人

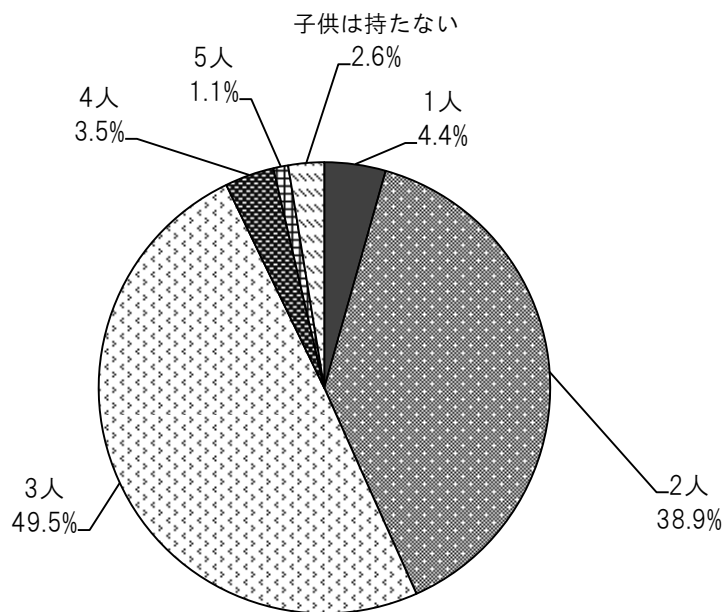
(2) 子育てについて

問24 独身の方も、結婚を想定してご回答ください。もし、子育て環境が許すのであれば、あなたが理想とする子どもの数は何人ですか。

1. 1人
2. 2人
3. 3人
4. 4人
5. 5人
6. 子供は持たない

[全体]

理想とする子どもの数については、平均2.49人という結果になっています。



[性別]

理想とする子どもの数の平均について、男性が2.53人、女性が2.48人という結果になっています。

	1人	2人	3人	4人	5人	子供は持たない	
男	4.6%	40.2%	48.9%	3.4%	1.5%	1.4%	計932人 413人
女	4.2%	38.1%	49.7%	3.7%	0.8%	3.5%	519人

[年代別]

理想とする子どもの数の平均について、65～69歳が2.70人と最も多く、40代が1.93人と最も低い結果になっています。

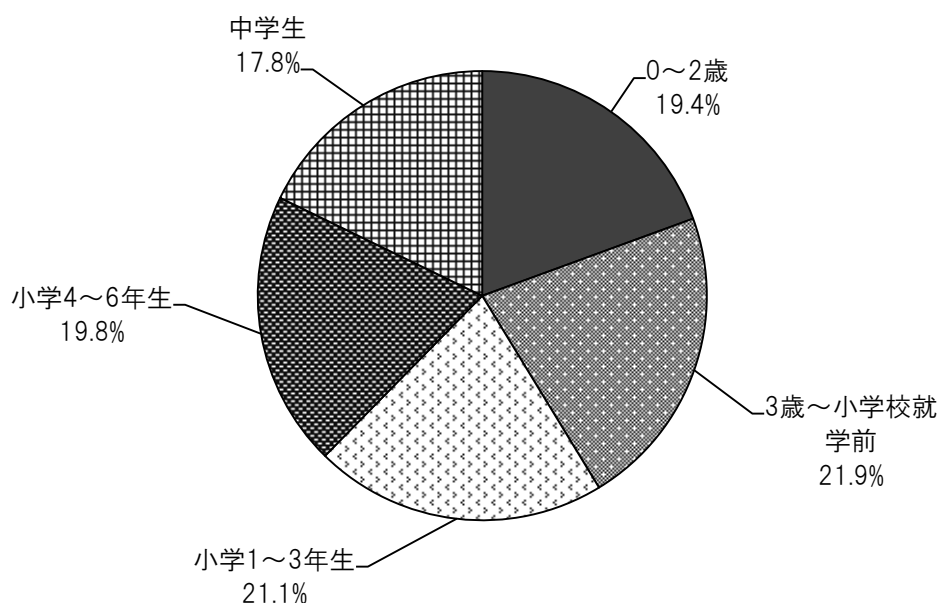
	1人	2人	3人	4人	5人	子供は持たない	
20～29	6.7%	51.7%	33.3%	0.0%	0.0%	8.3%	計932人 60人
30～39	4.0%	40.5%	49.5%	3.0%	1.0%	2.0%	99人
40～49	7.6%	42.0%	36.1%	42.0%	3.4%	6.7%	119人
50～59	6.0%	44.0%	44.7%	4.0%	0.0%	1.3%	150人
60～64	0.0%	46.2%	49.4%	2.2%	1.1%	1.1%	91人
65～69	2.8%	29.1%	61.7%	5.0%	0.7%	0.7%	141人
70～	4.0%	34.6%	55.9%	3.7%	1.1%	0.7%	272人

問25 お子さんの年齢について伺います。中学生以下すべてのお子さんについて該当の番号に○印をつけてください。

1. 0～2歳
2. 3歳～小学校就学前
3. 小学1～3年生
4. 小学4～6年生
5. 中学生

[全体]

お子さんがいると回答した人のお子さんの年齢構成は、いずれも大きな差は見られませんでした。

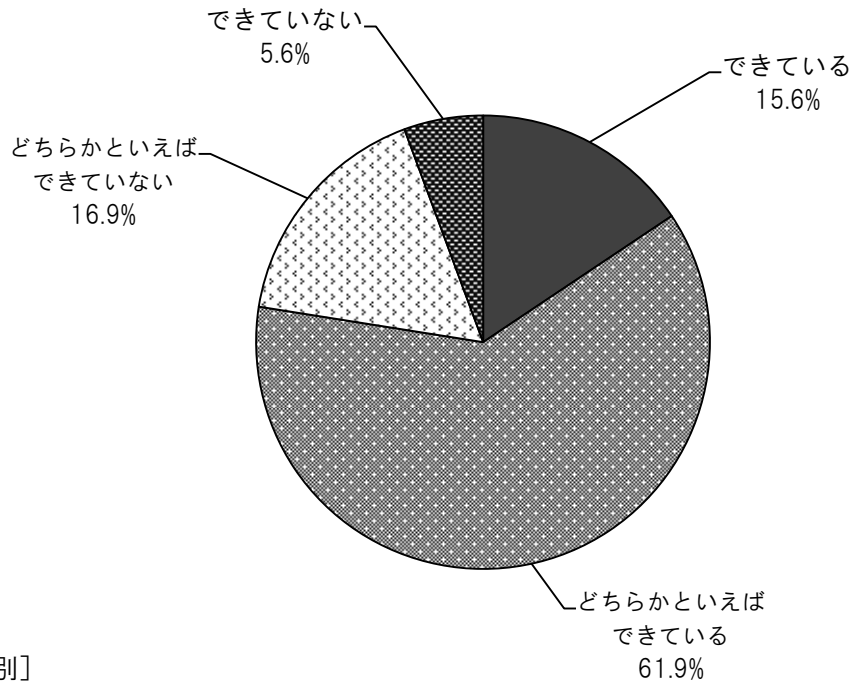


問26 あなたの世帯では、子育てと仕事がうまく両立できていますか。

1. できている
2. どちらかと言えばできている
3. どちらかと言えばできていない
4. できていない

[全体]

「1. できている」「2. どちらかと言えばできている」と答えた人は77.5%（昨年66.9%）で、「3. どちらかと言えばできていない」「4. できていない」と答えた人は22.5%（昨年33.1%）という結果になっています。



[性別]

子育てと仕事がうまく両立できていると答えた人は、男性が66.7%、女性が85.7%と女性が高い結果となっています。

	できている	どちらかと言えばできている	どちらかと言えばできていない	できていない	
					計160人
男	14.5%	52.2%	23.2%	10.1%	69人
女	16.5%	69.2%	12.1%	2.2%	91人

[年代別]

子育てと仕事がうまく両立できていると答えた人は、30～40代は70%台で、20代は83.4%、50代は92.9%と年代によって差がみられました。

	できている	どちらかと言えばできている	どちらかと言えばできていない	できていない	
					計160人
20～29	16.7%	66.7%	16.6%	0.0%	6人
30～39	15.6%	62.5%	15.6%	6.3%	64人
40～49	16.7%	58.3%	21.7%	3.3%	60人
50～59	7.2%	85.7%	7.1%	0.0%	14人
60～64	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	3人
65～69	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	2人
70～	18.2%	45.5%	18.2%	18.1%	11人

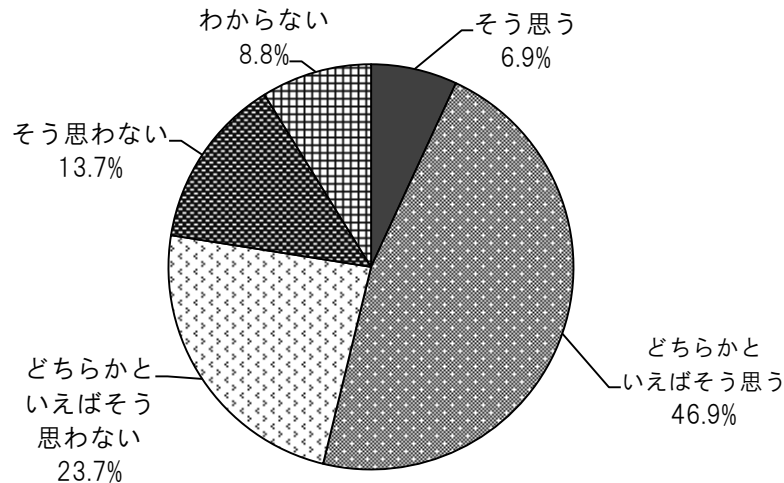
※60歳以上は参考値とします。

問27 倉吉市は、子育てと仕事が両立しやすい環境が整っていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は53.8%（昨年47.8%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は37.4%（昨年41.6%）という結果になっています。



[性別]

子育てと仕事が両立しやすい環境が整っていると答えた人は、男性が44.9%、女性が60.4%と女性が高い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
男	5.8%	39.1%	26.1%	18.9%	10.1%	計160人 69人
女	7.7%	52.7%	22.0%	9.9%	7.7%	91人

[年代別]

子育てと仕事が両立しやすい環境が整っていると答えた人は、多くの年代が50~60%台であるのに対し、70歳以上は36.4%と最も低い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
20~29	0.0%	66.7%	16.7%	16.6%	0.0%	計160人 6人
30~39	6.2%	50.0%	21.9%	14.1%	7.8%	64人
40~49	8.4%	41.7%	23.3%	13.3%	13.3%	60人
50~59	7.2%	57.2%	21.4%	7.1%	7.1%	14人
60~64	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	3人
65~69	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	2人
70~	9.1%	27.3%	36.3%	27.3%	0.0%	11人

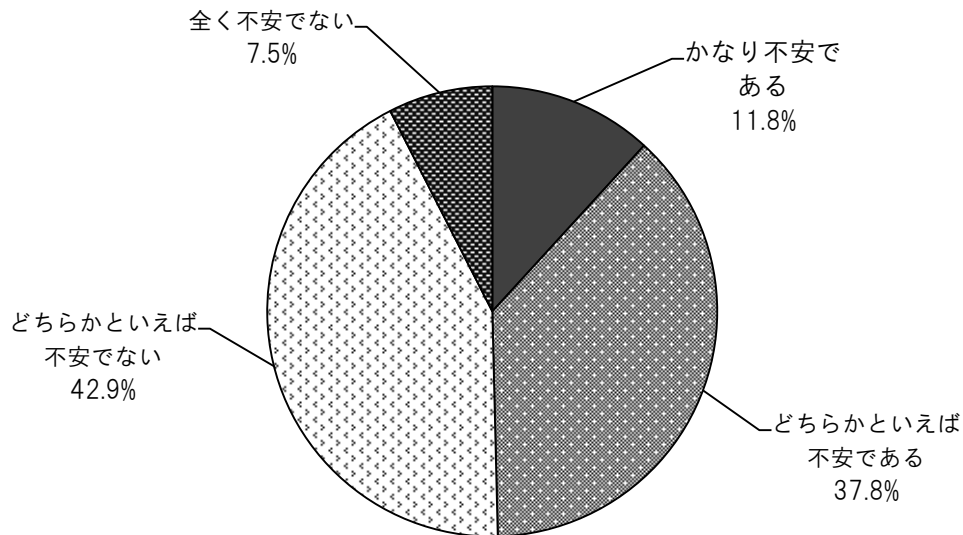
※60歳以上は参考値とします。

問28 あなたは、子育てに不安を感じていますか。

1. かなり不安である
2. どちらかと言えば不安である
3. どちらかと言えば不安でない
4. 全く不安でない

[全体]

「1. かなり不安である」「2. どちらかと言えば不安である」と答えた人は49.6%（昨年60.6%）で、「3. どちらかと言えば不安でない」「4. 全く不安でない」と答えた人は50.4%（昨年39.4%）という結果になっています。



[性別]

子育てに不安を感じていると答えた人は、男性が59.4%、女性が42.4%と男性が高い結果になっています。

	かなり不安である	どちらかと言えば不安である	どちらかと言えば不安でない	全く不安でない	
男	21.7%	37.7%	33.3%	7.3%	計161人 69人
女	4.4%	38.0%	50.0%	7.6%	92人

[年代別]

子育てに不安を感じていると答えた人は、30～40代で40%台、50台は64.2%、20代は83.3%と高い結果となっています。

	かなり不安である	どちらかと言えば不安である	どちらかと言えば不安でない	全く不安でない	
20～29	0.0%	83.3%	16.7%	0.0%	計161人 6人
30～39	9.2%	36.9%	46.2%	7.7%	65人
40～49	10.0%	31.6%	51.7%	6.7%	60人
50～59	7.1%	57.1%	35.8%	0.0%	14人
60～64	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	3人
65～69	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	2人
70～	45.4%	45.5%	0.0%	9.1%	11人

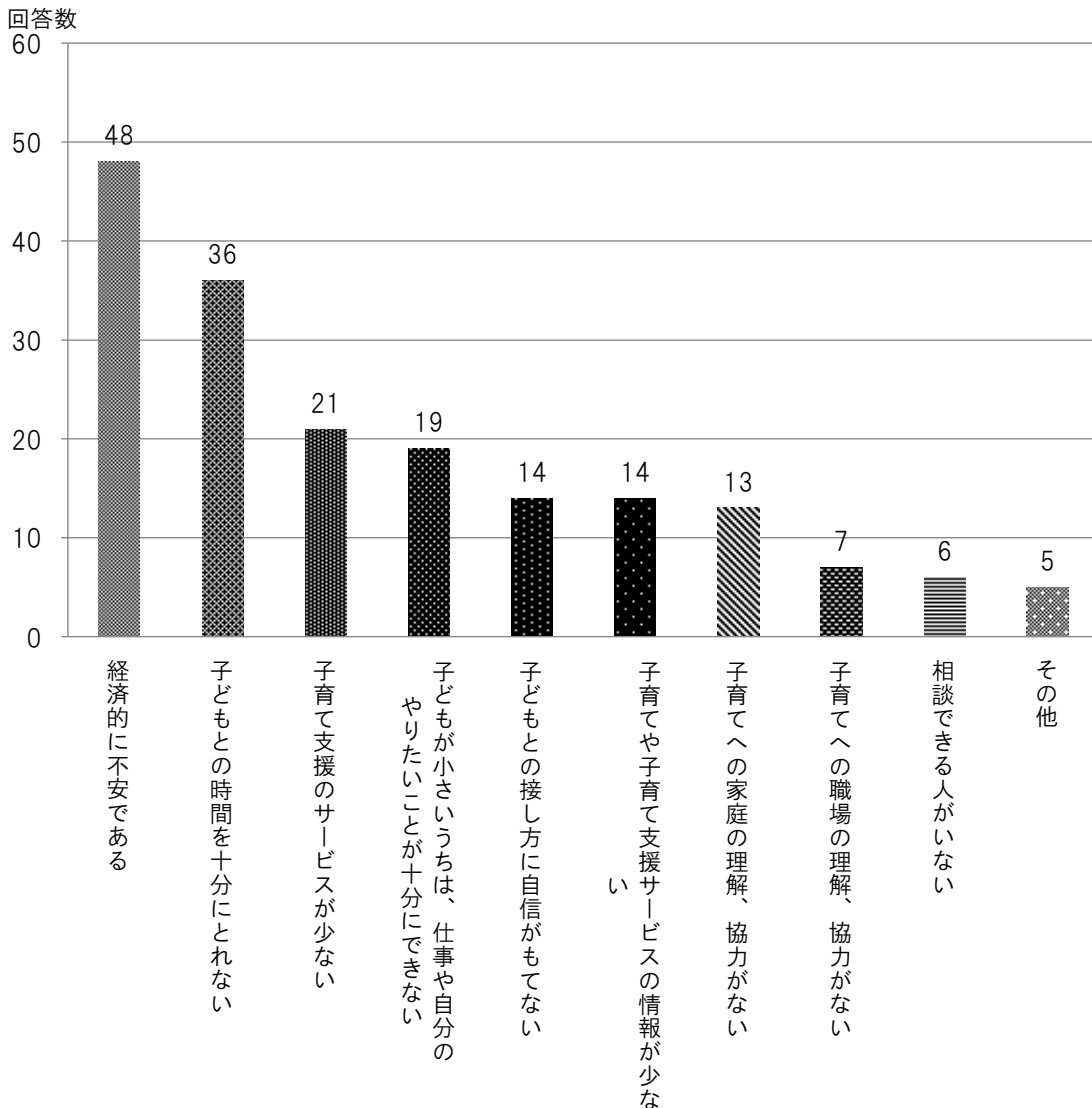
※60歳以上は参考値とします。

問29 問28で「1. かなり不安である」「2. どちらかと言えば不安である」とお答えの方にお伺いします。あなたが感じている不安の内容はどのようなものですか。（複数選択可）

1. 子どもとの時間が十分にとれない
2. 子どもとの接し方に自信がもてない
3. 相談できる人がいない
4. 子育てへの職場の理解、協力がない
5. 子どもが小さいうちは、仕事や自分のやりたいことが十分にできない
6. 子育てや子育て支援サービスの情報が少ない
7. 子育て支援のサービスが少ない
8. 子育てへの家庭の理解、協力がない
9. 経済的に不安である
10. その他

[全体]

子育てに対する不安の内容として、回答数185中最も多い回答だったのは「経済的に不安である」と答えた人で48、次いで「子どもとの時間が十分にとれない」と答えた人が36という結果になっています。



～ その他に子育てに不安を感じていると答えた人の意見 ～

- ・地域の人が子供に冷たい。
- ・自分の自由な時間が持てずストレスを感じる。
- ・小学校等の行事（学習発表会）が重なり、職場内で勤務の調整が難しく参加できていない。子供のやる気がなくなる。
- ・(9.に関連して)2人目はあきらめました。
- ・小児科が少ない。

(3) 地域におけるくらしや人権について

問30 あなたは、倉吉市の歴史文化遺産や伝統文化を知っていますか。

例) <国指定文化財>

【重要文化財】長谷寺本堂内厨子、木造阿弥陀如来坐像、伯耆国分寺古墳出土品、木造地藏菩薩半跏像、上野遺跡出土子持壺形須恵器、野口1号墳出土装飾須恵器、谷畑祭祀遺跡出土遺物／

【重要伝統的建造物群】倉吉市打吹玉川伝統的建造物群保存地区

【重要民俗文化財】倉吉の鋳物師（斎江家）用具及び製品

【史跡】伯耆国府跡、伯耆国分寺跡、大御堂廃寺跡、三明寺古墳、阿弥大寺墳丘墓群、大原廃寺跡塔心礎／

【天然記念物】波波伎神社社叢

<国登録有形文化財>

協同組合倉吉大店会、小川酒造、旧高田酒造、旧倉吉町水源地、豊田家住宅、清水川・小鴨川堰堤、市庁舎

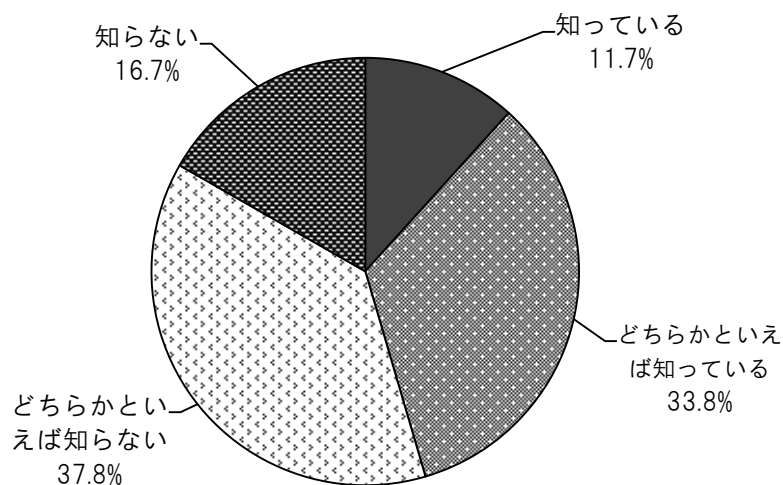
<県指定文化財>

【無形民俗文化財】さいとりさし、倉吉緋／【有形民俗文化財】長谷寺の絵馬群

1. 知っている
2. どちらかと言えば知っている
3. どちらかと言えば知らない
4. 知らない

[全体]

「1. 知っている」「2. どちらかと言えば知っている」と答えた人は45.5%（昨年38.8%）で、「3. どちらかと言えば知らない」「4. 知らない」と答えた人は54.5%（昨年61.2%）という結果になっています。



[年代別]

倉吉市の歴史文化遺産や伝統文化を知っていると答えた人は、多くの年代で40～50%台となっていますが、30代は19.6%、40代は30.8%と低い結果になっています。

	知っている	どちらかと言え ば知っている	どちらかと言え ば知らない	知らない	
					計1031人
20～29	13.3%	26.7%	31.7%	28.3%	60人
30～39	4.9%	14.7%	44.1%	36.3%	102人
40～49	10.8%	20.0%	42.5%	26.7%	120人
50～59	5.8%	36.5%	43.0%	14.7%	156人
60～64	8.2%	35.1%	43.3%	13.4%	97人
65～69	11.3%	40.6%	35.0%	13.1%	160人
70～	17.9%	41.1%	33.0%	8.0%	336人

[地区別]

倉吉市の歴史文化遺産や伝統文化を知っていると答えた人は、地区ごとにばらつきがあり、上小鴨地区が52.5%と最も高く、上北条地区が36.0%と最も低い結果になっています。

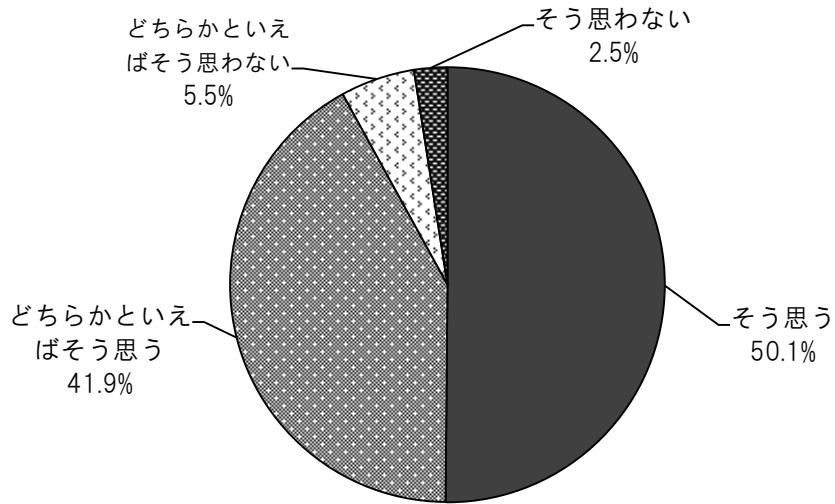
	知っている	どちらかと言え ば知っている	どちらかと言え ば知らない	知らない	
					計1015人
上北条	6.3%	29.7%	40.6%	23.4%	64人
上井	7.7%	31.6%	38.1%	22.6%	155人
西郷	15.2%	32.9%	27.8%	24.1%	79人
上灘	10.9%	32.7%	41.6%	14.8%	101人
成徳	11.3%	40.3%	35.5%	12.9%	62人
明倫	12.2%	31.1%	45.9%	10.8%	74人
灘手	14.3%	33.3%	38.1%	14.3%	21人
社	12.3%	34.2%	38.6%	14.9%	114人
北谷	9.1%	39.4%	30.3%	21.2%	33人
高城	22.7%	29.6%	40.9%	6.8%	44人
小鴨	9.7%	36.8%	39.6%	13.9%	144人
上小鴨	10.0%	42.5%	32.5%	15.0%	40人
関金	17.8%	29.8%	38.1%	14.3%	84人

問31 あなたは、倉吉市の歴史的な文化遺産や伝統文化を大切にしたいと思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言え
ばそう思う
3. どちらかと言え
ばそう思わない
4. そう思わない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言え
ばそう思う」と答えた人は92.0%（昨年91.6%）で、「3. どちらかと言え
ばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は8.0%（昨年8.4%）という結果になっています。



[年代別]

倉吉市の歴史的文化遺産や伝統文化を大切にしたいと答えた人は、いずれの年代も80%以上という高い結果になっています。

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	
					計1049人
20～29	40.7%	49.1%	5.1%	5.1%	59人
30～39	30.4%	50.0%	11.8%	7.8%	102人
40～49	38.7%	47.9%	6.7%	6.7%	119人
50～59	47.5%	46.8%	3.8%	1.9%	158人
60～64	49.0%	41.8%	8.2%	1.0%	98人
65～69	50.3%	44.8%	3.7%	1.2%	165人
70～	63.2%	32.5%	4.3%	0.0%	348人

[地区別]

倉吉市の歴史的文化遺産や伝統文化を大切にしたいと答えた人は、いずれの地区も80%以上という高い結果になっています。

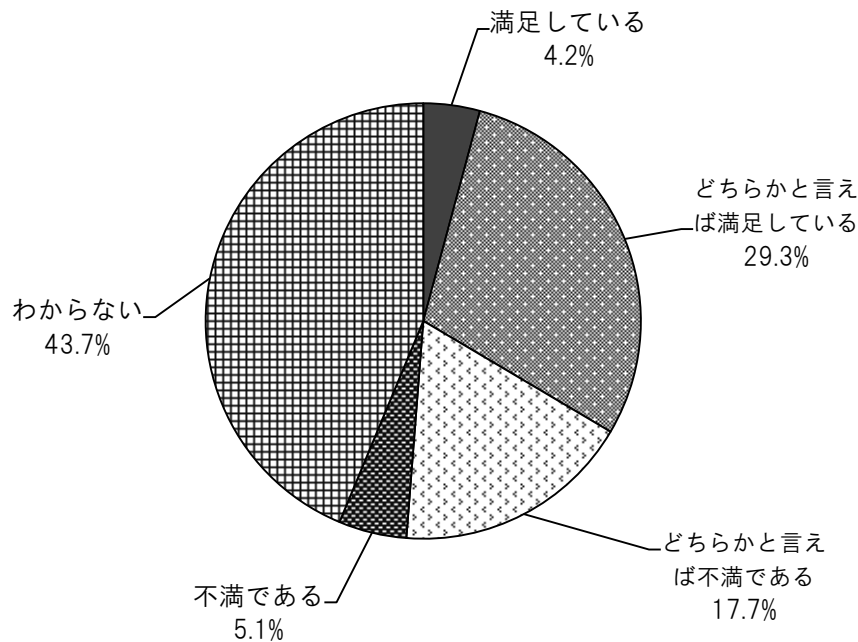
	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	
					計1033人
上北条	50.0%	42.2%	7.8%	0.0%	64人
上井	42.1%	47.8%	6.9%	3.2%	159人
西郷	51.9%	40.5%	5.1%	2.5%	79人
上灘	46.2%	44.2%	7.7%	1.9%	104人
成徳	52.4%	38.1%	6.3%	3.2%	63人
明倫	50.0%	43.2%	5.4%	1.4%	74人
灘手	56.5%	39.1%	4.4%	0.0%	23人
社	53.4%	36.4%	5.1%	5.1%	118人
北谷	51.5%	42.4%	6.1%	0.0%	33人
高城	60.0%	37.8%	0.0%	2.2%	45人
小鴨	49.3%	43.8%	4.1%	2.8%	146人
上小鴨	57.5%	32.5%	7.5%	2.5%	40人
関金	51.8%	43.5%	3.5%	1.2%	85人

問32 あなたは、倉吉市内の文化・芸術にふれ親しむ機会・施設に満足していますか。

1. 満足している
2. どちらかと言えば満足している
3. どちらかと言えば不満である
4. 不満である
5. わからない

[全体]

「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人は33.5%（昨年30.6%）で、「3. どちらかと言えば不満である」「4. 不満である」と答えた人は22.8%（昨年23.7%）という結果になっています。



[性別]

文化・芸術にふれ親しむ機会・施設に満足していると答えた人は、男性が30.8%、女性が35.4%と女性のほうがやや高い結果になっています。

	とても満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば不満である	不満である	わからない	
男	4.0%	26.8%	20.4%	6.4%	42.4%	計1043人 455人
女	4.4%	31.0%	15.8%	4.1%	44.7%	588人

[年代別]

文化・芸術にふれ親しむ機会・施設に満足していると答えた人は、多くの年代で20～30%台であるのに対し、70歳以上は42.3%と高い結果になっています。

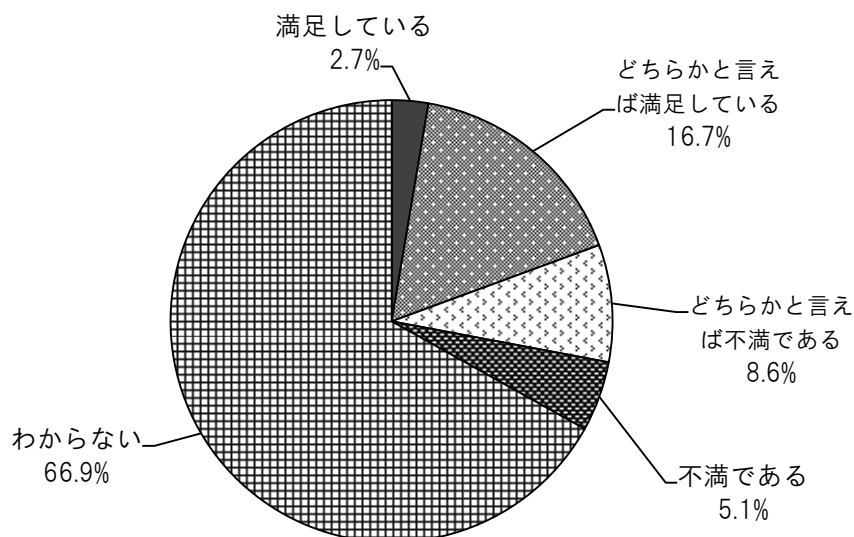
	とても満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば不満である	不満である	わからない	
						計1045人
20～29	1.7%	33.3%	16.7%	6.6%	41.7%	60人
30～39	4.9%	26.2%	13.6%	6.8%	48.5%	103人
40～49	2.5%	19.5%	25.2%	7.3%	45.5%	123人
50～59	3.8%	23.4%	19.6%	4.4%	48.8%	158人
60～64	4.0%	26.3%	19.2%	6.1%	44.4%	99人
65～69	1.9%	31.7%	17.4%	4.9%	44.1%	161人
70～	6.5%	35.8%	15.5%	3.5%	38.7%	341人

問33 あなたは、倉吉市が行っている国際交流や地域間交流の取組について、満足していますか。【倉吉市の交流先】国際交流＝韓国・羅洲（ナジュ）市、国内交流＝千葉県松戸市、館山市

1. 満足している
2. どちらかと言えば満足している
3. どちらかと言えば不満である
4. 不満である
5. わからない

[全体]

「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人は19.4%（昨年18.7%）で、「3. どちらかと言えば不満である」「4. 不満である」と答えた人は13.7%（昨年14.7%）という結果になっています。



[性別]

国際交流や地域間交流の取組について満足していると答えた人は、男性が17.3%、女性が21.2%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	とても満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば不満である	不満である	わからない	
男	2.2%	15.1%	9.5%	8.2%	65.0%	計1046人 452人
女	3.0%	18.2%	7.9%	2.9%	68.0%	594人

[年代別]

国際交流や地域間交流の取組について満足していると答えた人は、多くの年代では10%台で、20代は23.3%、70歳以上は26.1%という結果になっており、40代は9.1%と最も低い結果となっています。

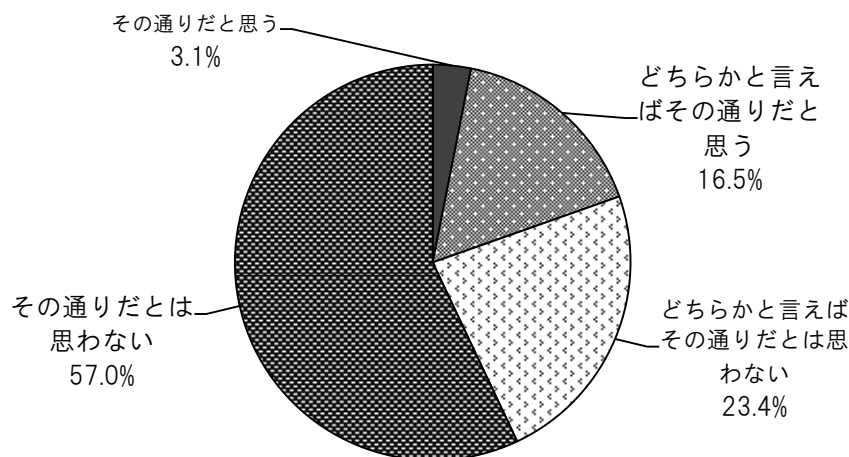
	とても満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば不満である	不満である	わからない	
20～29	3.3%	20.0%	6.7%	5.0%	65.0%	計1048人 60人
30～39	1.9%	17.5%	7.8%	6.8%	66.0%	103人
40～49	2.5%	6.6%	10.7%	6.6%	73.6%	121人
50～59	2.6%	15.2%	10.1%	6.3%	65.8%	158人
60～64	2.0%	14.1%	8.1%	7.1%	68.7%	99人
65～69	1.9%	13.6%	6.8%	4.9%	72.8%	162人
70～	3.5%	22.6%	8.7%	3.2%	62.0%	345人

問34 あなたは、男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであるという考え方をどのように思いますか。

1. その通りだと思う
2. どちらかと言えばその通りだと思う
3. どちらかと言えばその通りだとは思わない
4. その通りだとは思わない

[全体]

「3. どちらかと言えばその通りとは思わない」「4. その通りとは思わない」と答えた人は80.4%（昨年80.1%）で、「1. その通りと思う」「2. どちらかと言えばその通りと思う」と答えた人は19.6%（昨年19.9%）という結果になっています。



[性別]

男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであると思わないと答えた人は、男性が77.3%、女性が82.7%と女性のほうがやや高い結果となっています。

	その通りと思う	どちらかと言えばその通りと思う	どちらかと言えばその通りとは思わない	その通りとは思わない	
男	4.0%	18.7%	23.1%	54.2%	計1049人 454人
女	2.5%	14.8%	23.2%	59.5%	595人

[年代別]

男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであると思わないと答えた人は、いずれの年代も70～80%台と大きなバラつきは見られませんでした。

	その通りと思う	どちらかと言えばその通りと思う	どちらかと言えばその通りとは思わない	その通りとは思わない	
20～29	1.7%	8.5%	27.1%	62.7%	計1052人 59人
30～39	1.0%	12.6%	14.6%	71.8%	103人
40～49	0.0%	13.8%	14.6%	71.6%	123人
50～59	1.9%	17.2%	21.7%	59.2%	157人
60～64	1.0%	10.2%	27.6%	61.2%	98人
65～69	1.8%	18.3%	25.6%	54.3%	164人
70～	6.9%	20.7%	26.7%	45.7%	348人

[地区別]

男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであると思わないと答えた人は、いずれの地区でも70～80%台と大きなバラつきは見られませんでした。

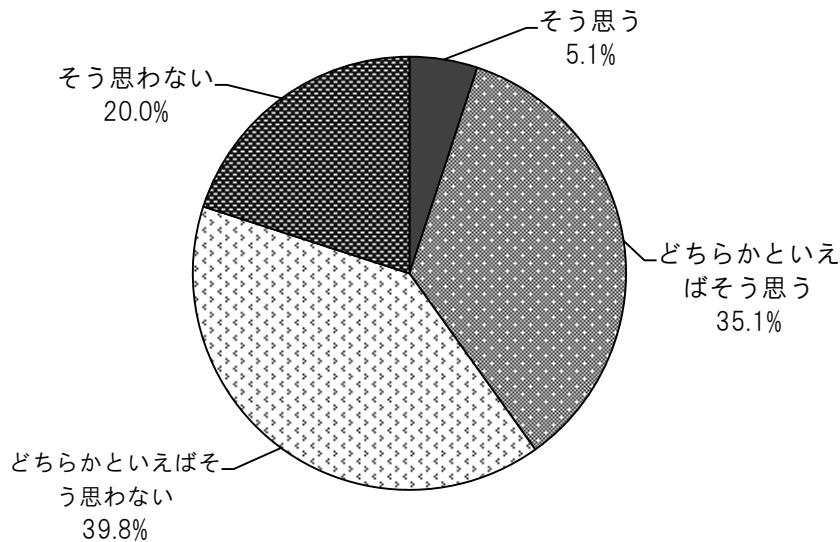
	その通りと思う	どちらかと言えばその通りと思う	どちらかと言えばその通りとは思わない	その通りとは思わない	
上北条	6.2%	12.5%	21.9%	59.4%	計1037人 64人
上井	2.5%	18.7%	24.4%	54.4%	160人
西郷	1.3%	16.2%	25.0%	57.5%	80人
上灘	8.6%	13.5%	15.4%	62.5%	104人
成徳	3.2%	11.1%	25.4%	60.3%	63人
明倫	5.3%	24.0%	17.3%	53.4%	75人
灘手	0.0%	13.1%	21.7%	65.2%	23人
社	1.7%	20.1%	24.4%	53.8%	119人
北谷	0.0%	15.1%	15.2%	69.7%	33人
高城	0.0%	18.2%	29.5%	52.3%	44人
小鴨	2.8%	16.4%	26.0%	54.8%	146人
上小鴨	0.0%	17.1%	26.8%	56.1%	41人
関金	3.5%	11.8%	29.4%	55.3%	85人

問35 あなたの身の回りでは、社会における男女の機会均等がはかられていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は40.2%（昨年41.0%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は59.8%（昨年59.0%）という結果になっています。



[性別]

身の回りの社会における男女の機会均等がはかられていると答えた人は、男性が44.7%であるのに対し、女性が36.7%と男性のほうが高い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	
					計1020人
男	6.1%	38.6%	39.1%	16.2%	445人
女	4.4%	32.3%	40.5%	22.8%	575人

[年代別]

身の回りの社会における男女の機会均等がはかられていると答えた人は、多くの世代で30~40%台となっていますが、20代は60.3%と高く、60~64歳は29.9%と低い結果となっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	
					計1022人
20~29	5.2%	55.1%	25.9%	13.8%	58人
30~39	3.9%	39.8%	28.2%	28.1%	103人
40~49	4.2%	32.5%	38.3%	25.0%	120人
50~59	3.2%	31.2%	43.5%	22.1%	154人
60~64	5.2%	24.7%	54.6%	15.5%	97人
65~69	3.8%	36.5%	36.5%	23.2%	159人
70~	7.3%	35.0%	42.3%	15.4%	331人

[地区別]

身の回りの社会における男女の機会均等がはかられていると答えた人は、多くの地区が30～40%となっているのに対し、灘手地区は27.2%、北谷地区は27.3%と低い結果になっています。

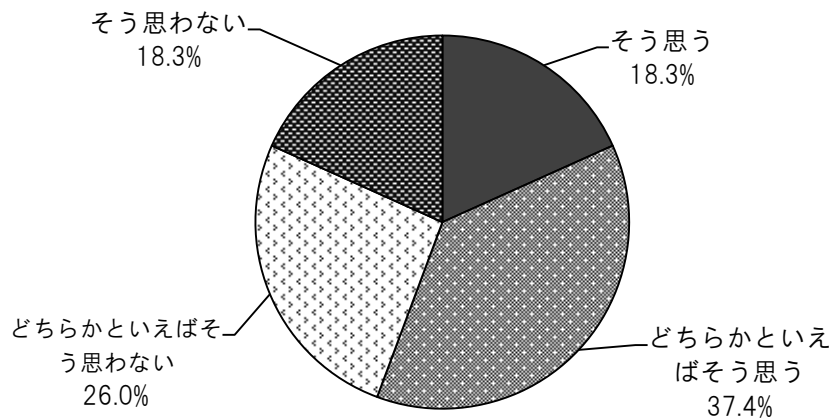
	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	
					計1009人
上北条	12.7%	22.2%	36.5%	28.6%	63人
上井	3.2%	40.8%	36.9%	19.1%	157人
西郷	3.8%	37.5%	33.7%	25.0%	80人
上灘	4.0%	36.0%	43.0%	17.0%	100人
成徳	4.8%	43.6%	37.1%	14.5%	62人
明倫	6.7%	36.5%	39.2%	17.6%	74人
灘手	13.6%	13.6%	45.5%	27.3%	22人
社	5.4%	36.9%	38.8%	18.9%	111人
北谷	0.0%	27.3%	60.6%	12.1%	33人
高城	4.4%	40.0%	40.0%	15.6%	45人
小鴨	4.2%	28.7%	47.5%	19.6%	143人
上小鴨	10.2%	30.8%	38.5%	20.5%	39人
関金	3.8%	41.2%	33.8%	21.2%	80人

問36 あなたの家庭では、男女の区別なく家事、子育て、介護を分担して行っていますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は55.7%で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は44.3%という結果になっています。



[性別]

家庭で男女の区別なく家事、子育て、介護を分担して行っていると答えた人は、男性が58.5%、女性が53.5%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう 思わない	
					計990人
男	19.3%	39.2%	28.3%	13.2%	431人
女	17.7%	35.8%	24.3%	22.2%	559人

[年代別]

家庭で男女の区別なく家事、子育て、介護を分担して行っていると答えた人は、多くの年代が40～50%台だったのに対し、20代と70歳以上が60%以上という結果になっています。

	そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらか と言えば そう 思わない	そう 思わない	
					計993人
20～29	20.7%	41.4%	22.4%	15.5%	58人
30～39	18.6%	35.3%	28.4%	17.7%	102人
40～49	21.9%	32.8%	27.7%	17.6%	119人
50～59	13.9%	35.1%	32.5%	18.5%	151人
60～64	17.0%	31.9%	25.6%	25.5%	94人
65～69	13.2%	38.8%	26.3%	21.7%	152人
70～	21.5%	41.0%	22.4%	15.1%	317人

[地区別]

家庭で男女の区別なく家事、子育て、介護を分担して行っていると答えた人は、地区ごとにバラつきが見られ、上小鴨では71.0%と高い結果になっています。

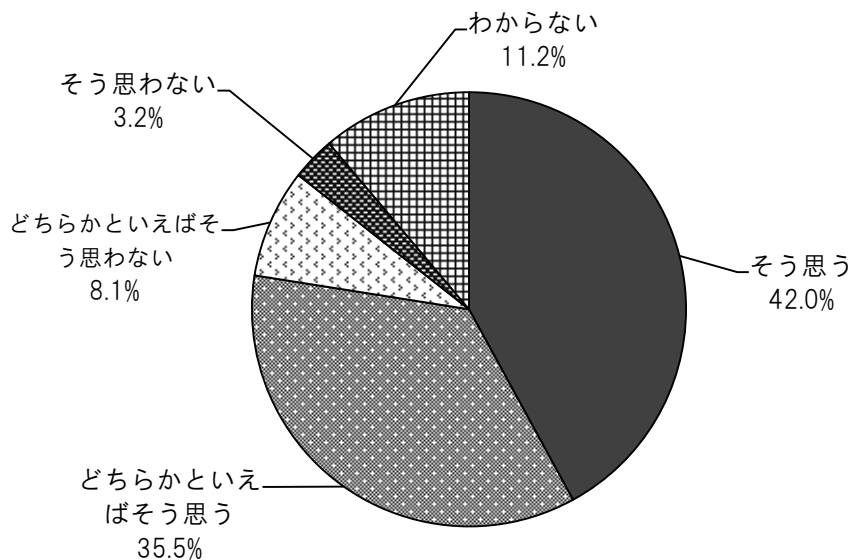
	そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらか と言えば そう 思わない	そう 思わない	
					計979人
上北条	26.2%	41.0%	11.5%	21.3%	61人
上井	13.9%	44.4%	26.5%	15.2%	151人
西郷	14.3%	31.2%	31.1%	23.4%	77人
上灘	19.6%	29.9%	37.1%	13.4%	97人
成徳	21.2%	28.8%	30.8%	19.2%	52人
明倫	20.6%	45.6%	26.5%	7.3%	68人
灘手	21.8%	26.1%	30.4%	21.7%	23人
社	21.9%	36.0%	20.2%	21.9%	114人
北谷	18.2%	30.3%	33.3%	18.2%	33人
高城	20.0%	46.7%	20.0%	13.3%	45人
小鴨	18.6%	40.7%	22.1%	18.6%	140人
上小鴨	18.4%	52.6%	23.7%	5.3%	38人
関金	12.5%	30.0%	28.8%	28.7%	80人

問37 国や地方自治体では、障がい者の方が共に生活できるための環境づくりを進めていますが、あなたは、障がいのある人が身近で普通に生活しているのが当たり前だと思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は77.5%（昨年76.2%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は11.3%（昨年11.8%）という結果になっています。



[性別]

障がいのある人が身近で普通に生活しているのが当たり前だと思うと答えた人は、男性が79.5%、女性が76.1%と男女間に差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
男	41.5%	38.0%	7.8%	4.0%	8.7%	計1044人 450人
女	42.6%	33.5%	8.2%	2.7%	13.0%	594人

[年代別]

障がいのある人が身近で普通に生活しているのが当たり前だと思うと答えた人は、いずれの年代も70～80%台と大きなバラつきは見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
20～29	41.7%	35.0%	11.6%	5.0%	6.7%	計1046人 60人
30～39	45.1%	27.5%	8.8%	3.9%	14.7%	102人
40～49	49.2%	26.2%	9.0%	4.1%	11.5%	122人
50～59	43.6%	40.4%	5.1%	3.2%	7.7%	156人
60～64	39.8%	38.8%	8.2%	3.0%	10.2%	98人
65～69	38.0%	36.2%	6.1%	4.3%	15.4%	163人
70～	40.3%	37.7%	9.3%	2.0%	10.7%	345人

[地区別]

障がいのある人が身近で普通に生活しているのが当たり前だと思うと答えた人は、多くの地区が70～80%台となっている一方、上小鴨、関金地区では60%台という結果になっています。

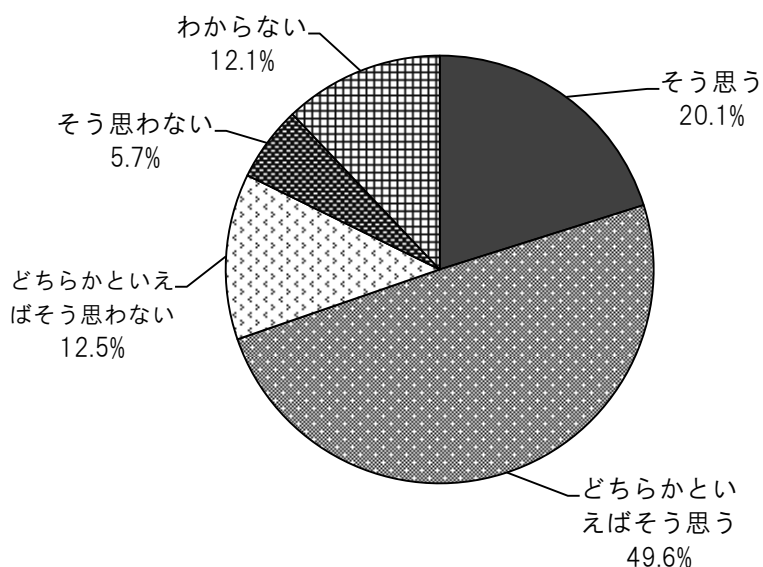
	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1033人
上北条	49.2%	30.2%	1.6%	11.1%	7.9%	63人
上井	43.1%	38.1%	6.9%	1.9%	10.0%	160人
西郷	42.0%	39.5%	12.4%	1.2%	4.9%	81人
上灘	41.6%	34.6%	13.9%	3.0%	6.9%	101人
成徳	35.5%	45.1%	8.1%	1.6%	9.7%	62人
明倫	48.7%	35.5%	5.3%	3.9%	6.6%	76人
灘手	56.5%	17.4%	13.1%	0.0%	13.0%	23人
社	45.0%	34.2%	5.8%	4.2%	10.8%	120人
北谷	42.4%	33.4%	3.0%	0.0%	21.2%	33人
高城	40.0%	42.2%	6.7%	4.4%	6.7%	45人
小鴨	47.9%	27.4%	6.9%	3.4%	14.4%	146人
上小鴨	32.5%	35.0%	10.0%	0.0%	22.5%	40人
関金	21.7%	42.2%	13.2%	2.4%	20.5%	83人

問38 あなたは、普段からご自身や家族の人権が適切に守られていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は69.7%（昨年67.2%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は18.2%（昨年19.3%）という結果になっています。



[性別]

普段からご自身や家族の人権が適切に守られていると思うと答えた人は、男性が70.3%、女性が69.5%と男女間に差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1048人
男	21.9%	48.4%	12.2%	6.2%	11.3%	452人
女	18.8%	50.7%	12.7%	5.2%	12.6%	596人

[年代別]

普段からご自身や家族の人権が適切に守られていると思うと答えた人は、多くの年代で60~70%台となっており、40代では59.0%という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1050人
20~29	26.7%	46.7%	10.0%	1.6%	15.0%	60人
30~39	18.8%	47.5%	12.9%	4.0%	16.8%	101人
40~49	15.6%	43.4%	16.4%	8.2%	16.4%	122人
50~59	12.1%	60.5%	12.1%	3.2%	12.1%	157人
60~64	18.2%	46.5%	13.1%	7.1%	15.1%	99人
65~69	17.2%	53.4%	9.8%	8.0%	11.6%	163人
70~	26.4%	47.1%	12.6%	5.8%	8.1%	348人

[地区別]

普段からご自身や家族の人権が適切に守られていると思うと答えた人は、いずれの地区も60~70%台と大きなバラつきは見られませんでした。

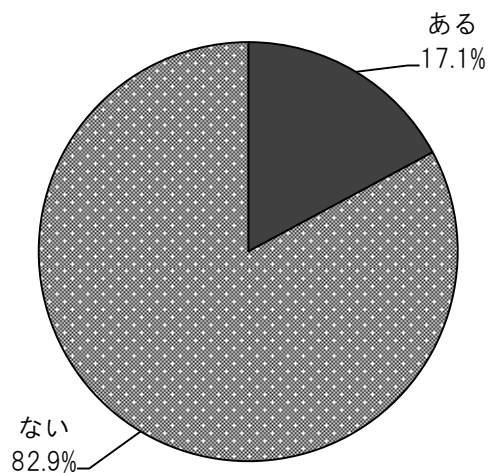
	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1036人
上北条	17.2%	51.6%	14.0%	4.7%	12.5%	64人
上井	16.6%	59.9%	7.6%	5.1%	10.8%	157人
西郷	25.9%	43.2%	14.8%	9.9%	6.2%	81人
上灘	26.9%	47.1%	7.7%	8.7%	9.6%	104人
成徳	25.8%	45.2%	14.5%	3.2%	11.3%	62人
明倫	19.7%	52.6%	13.2%	6.6%	7.9%	76人
灘手	17.4%	47.8%	13.1%	8.7%	13.0%	23人
社	22.9%	45.8%	11.9%	4.2%	15.2%	118人
北谷	6.1%	57.6%	24.2%	0.0%	12.1%	33人
高城	23.9%	41.3%	15.2%	4.4%	15.2%	46人
小鴨	21.8%	44.9%	13.6%	4.7%	15.0%	147人
上小鴨	14.6%	58.6%	14.6%	0.0%	12.2%	41人
関金	11.9%	52.4%	13.1%	8.3%	14.3%	84人

問39 あなたは、過去1年間に身の回りで、ご自身の人権が侵害されたと思ったことがありますか。

1. ある
2. ない

[全体]

「1. ある」と答えた人は17.1%（昨年16.6%）で、「2. ない」と答えた人は82.9%（昨年83.4%）という結果になっています。



[性別]

過去1年間に自分の人権が侵害されたと思ったことがあると答えた人は、男性が14.8%、女性が18.7%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	ある	ない	
			計1051人
男	14.8%	85.2%	453人
女	18.7%	81.3%	598人

[年代別]

過去1年間に自分の人権が侵害されたと思ったことがあると答えた人は、いずれの年代も10~20%台と大きなバラつきは見られませんでした。

	ある	ない	
			計1052人
20~29	16.7%	83.3%	60人
30~39	17.8%	82.2%	101人
40~49	20.5%	79.5%	122人
50~59	13.8%	86.2%	159人
60~64	18.0%	82.0%	100人
65~69	14.0%	86.0%	164人
70~	18.2%	81.8%	346人

[地区別]

過去1年間に自分の人権が侵害されたと思ったことがあると答えた人は、多くの地区で10～20%台となっているのに対し、成徳地区は9.7%、上小鴨地区は9.8%と低い結果となっています。

	ある	ない	
			計1037人
上北条	20.6%	79.4%	63人
上井	15.7%	84.3%	159人
西郷	22.5%	77.5%	80人
上灘	12.5%	87.5%	104人
成徳	9.7%	90.3%	62人
明倫	21.1%	78.9%	76人
灘手	17.4%	82.6%	23人
社	16.7%	83.3%	120人
北谷	21.9%	78.1%	32人
高城	21.7%	78.3%	46人
小鴨	16.3%	83.7%	147人
上小鴨	9.8%	90.2%	41人
関金	20.2%	79.8%	84人

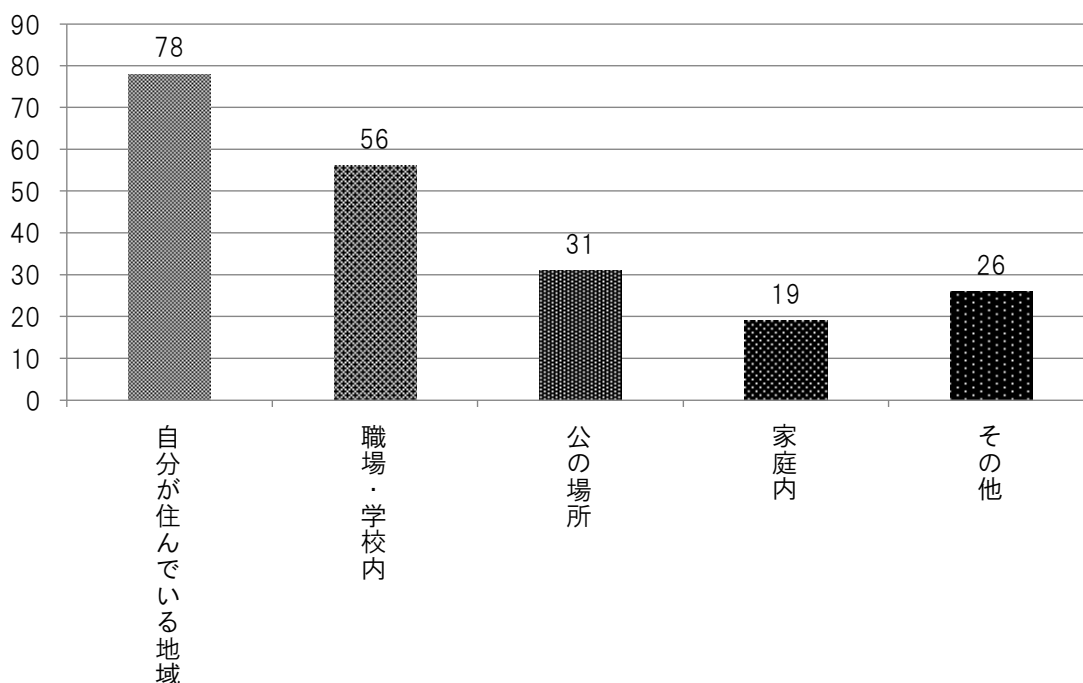
問40 問39で「1. ある」という方にお伺いします。どこであなたが人権を侵害されたと思ったことがおきましたか。差支えなければ、あてはまるものに○印をつけてください。（複数回答可）

1. 家庭内
2. 職場・学校内
3. 自分が住んでいる地域
4. 公の場所（路上、公共施設等）
5. その他

[全体]

人権侵害を受けたと思った場所については、回答数210中、「自分が住んでいる地域」と答えた人が78、「職場・学校内」と答えた人が56という結果となっています。

回答数



[性別]

人権侵害を受けたと思った場所については、男女共に「自分が住んでいる地域」と答えた人が最も多く、次いで「学校・職場内」と答えた人が多い結果となっています。

	家庭内	職場・学校内	自分が住んでいる地域	公の場所（路上・公共施設等）	その他	回答数 210
男	3	23	28	13	11	78
女	16	33	49	18	14	130
不明	0	0	1	0	1	2

[年代別]

人権侵害を受けたと思った場所については、20～50代が「職場・学校内」と答えた人が最も多く、60歳以上は「自分が住んでいる地域」と答えた人が最も多い結果になっています。

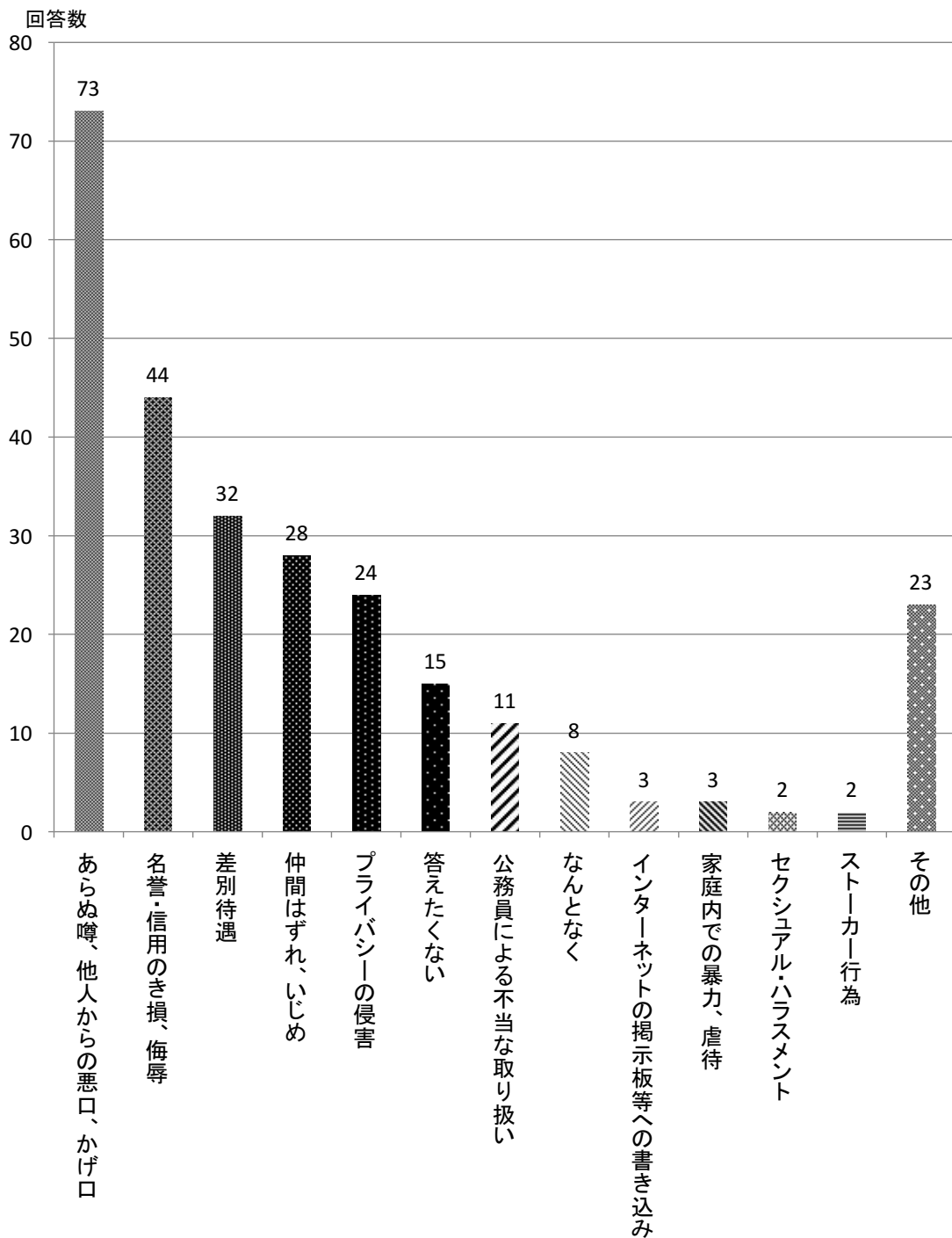
	家庭内	職場・学校内	自分が住んでいる地域	公の場所（路上・公共施設等）	その他	回答数 208
20～29	0	8	1	1	2	12
30～39	2	10	3	6	2	23
40～49	4	9	8	3	4	28
50～59	3	13	6	3	2	27
60～64	0	9	11	0	0	20
65～69	1	1	12	3	4	21
70～	9	6	35	15	12	77

問41 引き続き問39で「1. ある」という方にお伺いします。それはどのような場合ですか。差支えなければ、あてはまるものに○印をつけてください。（複数回答可）

1. あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口
2. 名誉・信用のき損、侮辱
3. 公務員（国・自治体等の職員、警察官、教員等）による不当な取り扱い
4. 差別待遇（人種・信条・性別・社会的身分により不平等・不利益な取り扱いをされること）
5. 仲間はずれ、いじめ
6. 家庭内での暴力、虐待
7. プライバシーの侵害
8. インターネットの掲示板等への書き込み
9. セクシュアル・ハラスメント（性的いやがらせ）
10. ストーカー行為
11. その他
12. なんとなく
13. 答えたくない

[全体]

人権侵害を受けた内容については、回答数268中、「あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口」と答えた人が73と最も多く、次いで「名誉・使用のき損、侮辱」と答えた人が44、「差別待遇」と答えた人が32という結果になっています。



[性別]

人権侵害を受けた内容については、男女共に「あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口」と答えた人が最も多く、次いで「名誉・信用のき損、侮辱」と答えた人が多い結果になっています。

	あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口	名誉・信用のき損、侮辱	公務員による不当な取り扱い	差別待遇	仲間はずれ、いじめ	家庭内での暴力、虐待	プライバシーの侵害
男	30	15	7	13	13	1	8
女	42	29	4	19	15	2	16
不明	1	0	0	0	0	0	0

	インターネットの掲示板等への書き込み	セクシュアル・ハラスメント	ストーカー行為	その他	なんとなく	答えたくない	回答数 268
男	3	0	1	12	3	3	109
女	0	2	1	11	5	12	158
不明	0	0	0	0	0	0	1

[年代別]

人権侵害を受けた内容については、多くの年代が「あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口」と答えた人が最も多く、次いで「名誉・信用のき損、侮辱」と答えた人が多い結果になっており、20代の方は「名誉・信用のき損、侮辱」と答えた人が一番多くなっています。

	あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口	名誉・信用のき損、侮辱	公務員による不当な取り扱い	差別待遇	仲間はずれ、いじめ	家庭内での暴力、虐待	プライバシーの侵害
20～29	1	6	0	2	2	0	1
30～39	10	5	3	6	2	1	3
40～49	9	6	1	5	4	1	5
50～59	5	5	3	3	2	0	3
60～64	9	6	0	4	4	0	2
65～69	10	3	1	1	1	0	5
70～	27	12	3	11	13	1	5

	インターネットの掲示板等への書き込み	セクシュアル・ハラスメント	ストーカー行為	その他	なんとなく	答えたくない	回答数 265
20～29	0	0	0	2	1	1	16
30～39	0	1	0	1	1	0	33
40～49	2	1	2	9	1	0	46
50～59	1	0	0	3	1	3	29
60～64	0	0	0	0	1	4	30
65～69	0	0	0	3	0	1	25
70～	0	0	0	5	3	6	86

～ その他に人権侵害を受けた内容について ～

- ・無理なことをさせる。
- ・隣との土地。
- ・立場上、あらぬ暴言をかけられる。
- ・孫が自転車に乗っていて、壁（堀）の横にいたのが危ないと家に来てよく言い聞かせてと。子供は車が動くから止まっていただけと。
- ・作り話を近所の人に話す。
- ・パワハラ。
- ・地域の活動において、個人に責任を押し付ける。
- ・尾行！ わざとカーテンを半開けにしてお前を見ているぞ！ わざとらしい声掛け！ いつも監視される。
- ・労働基準法違反。
- ・長時間労働。
- ・玄関に生卵、渋柿を投げられた。
- ・言動で負けまいとする心で力を入れて筋肉をやられてしまった。整体。
- ・モラハラ、パワハラ等。
- ・嫌がらせ（戸口に動物の死骸置き）。
- ・隣人から怒鳴られる。
- ・病気になったから。
- ・駐車場で車の運転手に暴言を言われクラクションを鳴らされた。
- ・医者に太ってない、数値もたいしたことないのにメタボだと言われたり、手足がしびれたり膝が痛かったりしているのに対して診ないで痩せろと言われた。効かない湿布のみ。
- ・言葉の暴力。
- ・町内の方から嫌味を言われた。
- ・若者が経営をしづらい。年功序列が過剰。市役所の対応がずさんすぎて悪意しか感じない。市役所職員（特定の課）が一掃しない限り、この倉吉が発展することはまずない。未来を担うのは若者であり、守るべき。弱い立場の人間をいじめているあなたたちが変わらなければ待つのは暗い未来。市役所職員は腐っている。若い経営者が少ないのはあなたたちが原因です。今すぐ変えてください。
- ・年上の人に対する年下の人言葉づかい。
- ・子供が中学生の時いじめを受けた。
- ・家のガラスに張り紙。
- ・地域で団結して仲間外れにする等、何らかの圧力を受ける。
- ・体を傷つけられた。他県から来られてプライドが高く負けたくないからと。
- ・身に覚えのない悪いうわさを流されつらい毎日です。
- ・介護認定が不平等です。

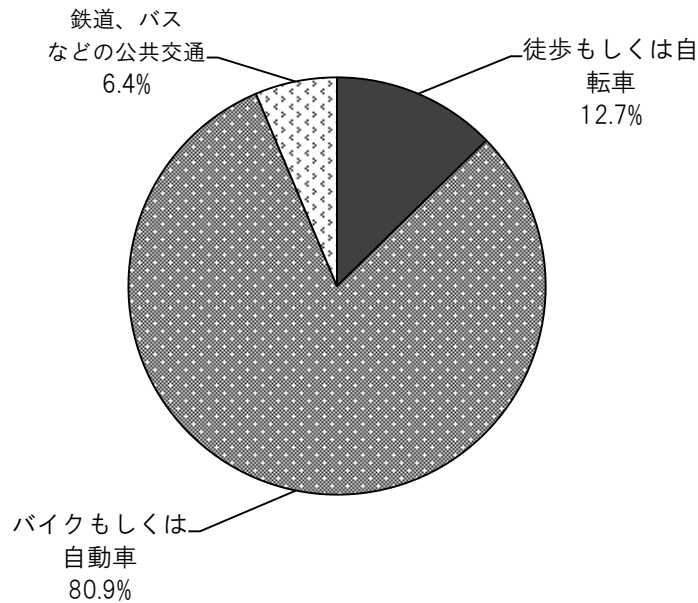
(4) あなたの生活環境について

問42 あなたの主な移動手段は何ですか。

1. 徒歩もしくは自転車
2. バイクもしくは自動車
3. 鉄道、バス、タクシーなどの公共交通機関

[全体]

「2. バイクもしくは自動車」と答えた人は80.9%（昨年79.8%）、「1. 徒歩もしくは自転車」と答えた人は12.7%（昨年12.7%）、「3. 鉄道、バス、タクシーなどの公共交通機関」と答えた人は6.4%（昨年7.5%）という結果になっています。



[性別]

主な移動手段の内容については、女性は男性に比べて「徒歩もしくは自転車」、「鉄道、バス、タクシーなどの公共交通機関」と答えた人の割合が高いという結果になっています。

	徒歩 もしくは 自転車	バイク もしくは 自動車	鉄道、バス、 タクシーなど の 公共交通機関	
				計1049人
男	8.6%	88.6%	2.8%	455人
女	16.0%	75.2%	8.8%	594人

[年代別]

主な移動手段の内容について、70歳以上は「徒歩もしくは自転車」「鉄道、バス、タクシーなどの公共交通機関」と答えた人の割合が高くなっています。

	徒歩 もしくは 自転車	バイク もしくは 自動車	鉄道、バス、 タクシーなど の 公共交通機関	
				計1050人
20~29	15.0%	80.0%	5.0%	60人
30~39	9.7%	88.4%	1.9%	103人
40~49	6.6%	93.4%	0.0%	121人
50~59	9.7%	87.7%	2.6%	155人
60~64	7.0%	86.0%	7.0%	100人
65~69	13.4%	81.1%	5.5%	164人
70~	18.2%	70.0%	11.8%	347人

[地区別]

主な移動手段の内容については、「徒歩もしくは自転車」と答えた人の割合は成徳地区が39.1%と最も高い結果に対し、灘手・北谷・高城・関金地区は5%未満となっています。「鉄道、バス、タクシーなどの公共交通機関」と答えた人は、多くの地区で10%未満であるのに対し、灘手地区は13.0%という結果になっています。

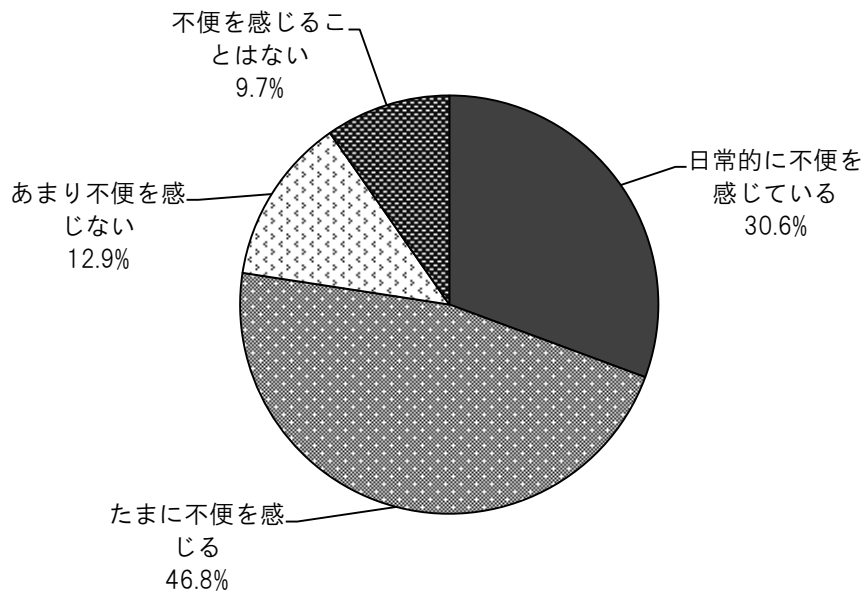
	徒歩 もしくは 自転車	バイク もしくは 自動車	鉄道、バス、 タクシーなど の 公共交通機関	
				計1037人
上北条	14.1%	81.2%	4.7%	64人
上井	13.2%	79.3%	7.5%	159人
西郷	11.0%	81.7%	7.3%	82人
上灘	17.6%	76.5%	5.9%	102人
成徳	39.1%	53.1%	7.8%	64人
明倫	17.6%	75.7%	6.7%	74人
灘手	0.0%	87.0%	13.0%	23人
社	11.0%	83.9%	5.1%	118人
北谷	0.0%	100.0%	0.0%	32人
高城	2.2%	97.8%	0.0%	45人
小鴨	11.5%	79.0%	9.5%	148人
上小鴨	7.2%	85.7%	7.1%	42人
関金	4.7%	92.9%	2.4%	84人

問43 問42で、主に「3. 鉄道、バス、タクシーなどの公共交通機関」を移動手段としている方にお伺いします。市内の公共交通機関に不便を感じることはありますか。

1. 日常的に不便を感じている
2. たまに不便を感じる
3. あまり不便を感じない
4. 不便を感じることはない

[全体]

移動手段に公共交通機関を利用している人のうち、「1. 日常的に不便を感じている」「2. たまに不便を感じる」と答えた人は77.4%（昨年78.7%）、「3. あまり不便を感じない」「4. 不便を感じることはない」と答えた人は22.6%（昨年21.3%）という結果になっています。

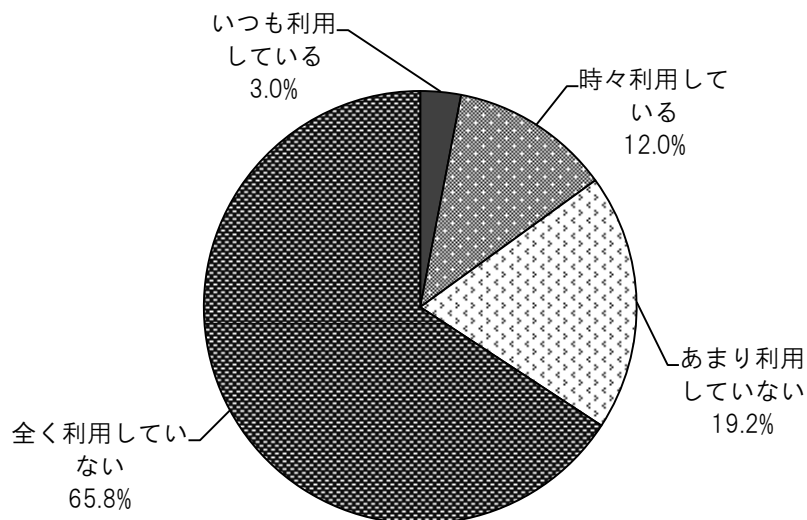


問44 あなたは、過去1年間のうちにどのくらいの頻度で路線バスを利用していますか。

1. いつも利用している
2. 時々利用している
3. あまり利用していない
4. 全く利用していない

[全体]

「1. いつも利用している」「2. 時々利用している」と答えた人は15.0%（昨年14.1%）、「3. あまり利用していない」「4. 全く利用していない」と答えた人は85.0%（昨年85.9%）という結果になっています。



[年代別]

過去1年間のうちに路線バスを利用していると答えた人は、多くの年代で20%未満であるのに対し、70歳以上が24.4%という結果になっています。

	いつも利用している	時々利用している	あまり利用していない	全く利用していない	
					計1022人
20～29	1.7%	13.6%	18.6%	66.1%	59人
30～39	3.0%	8.8%	9.8%	78.4%	102人
40～49	0.0%	6.9%	15.5%	77.6%	116人
50～59	1.9%	7.1%	26.5%	64.5%	155人
60～64	2.0%	8.1%	19.2%	70.7%	99人
65～69	1.9%	10.0%	16.2%	71.9%	160人
70～	5.7%	18.7%	21.8%	53.8%	331人

[地区別]

過去1年間のうちに路線バスを利用していると答えた人は、多くの地区で20%未満であるのに対し、成徳地区38.1%、明倫地区22.3%という結果になっています。

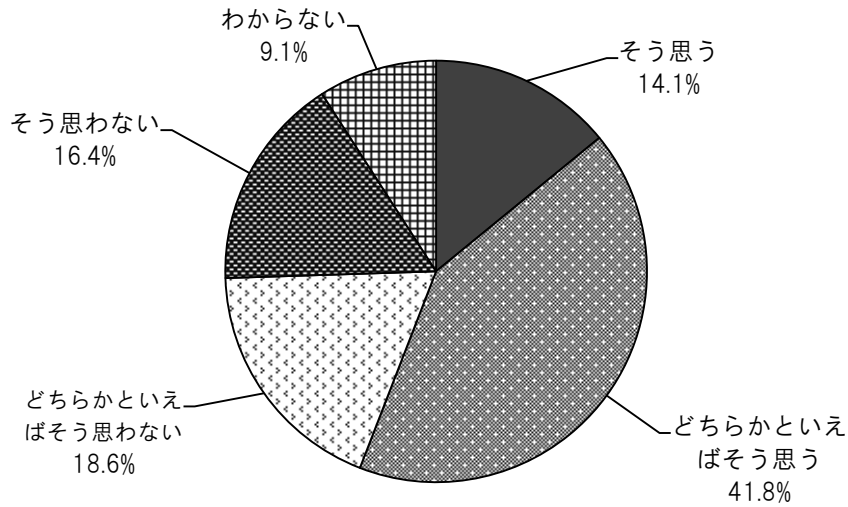
	いつも利用している	時々利用している	あまり利用していない	全く利用していない	
					計1008人
上北条	0.0%	9.7%	21.0%	69.3%	62人
上井	1.3%	9.0%	18.7%	71.0%	155人
西郷	1.2%	11.0%	14.6%	73.2%	82人
上灘	4.0%	10.1%	24.3%	61.6%	99人
成徳	9.5%	28.6%	25.4%	36.5%	63人
明倫	5.6%	16.7%	18.0%	59.7%	72人
灘手	0.0%	13.0%	26.1%	60.9%	23人
社	0.9%	17.7%	23.0%	58.4%	113人
北谷	0.0%	0.0%	18.8%	81.2%	32人
高城	2.3%	2.3%	9.3%	86.1%	43人
小鴨	6.8%	11.5%	18.4%	63.3%	147人
上小鴨	2.4%	14.6%	22.0%	61.0%	41人
関金	1.3%	7.9%	11.8%	79.0%	76人

問45① あなたは、国道、県道など市内外を結ぶ幹線道路網が充実していると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は55.9%（昨年46.9%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は35.0%（昨年42.9%）という結果になっています。



[年代別]

市内外を結ぶ幹線道路網が充実していると答えた人は、多くの年代で50%台となっていますが、70歳以上は61.1%と高く、30代は43.7%と低い結果となっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1049人
20～29	6.7%	43.3%	26.7%	15.0%	8.3%	60人
30～39	9.7%	34.0%	18.4%	24.3%	13.6%	103人
40～49	16.3%	37.4%	25.2%	16.2%	4.9%	123人
50～59	9.7%	43.5%	23.4%	16.9%	6.5%	154人
60～64	9.0%	47.0%	17.0%	20.0%	7.0%	100人
65～69	16.0%	42.0%	19.8%	14.2%	8.0%	162人
70～	18.2%	42.9%	13.0%	14.4%	11.5%	347人

[地区別]

市内外を結ぶ幹線道路網が充実していると答えた人は多くの地区で50～60%台で、北谷地区は45.5%となっています。

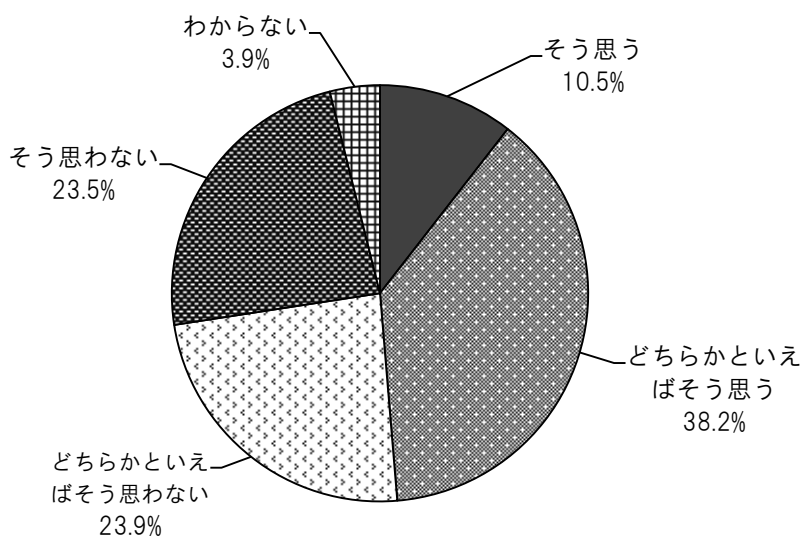
	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1035人
上北条	11.0%	50.0%	12.5%	15.6%	10.9%	64人
上井	13.8%	39.0%	21.4%	17.0%	8.8%	159人
西郷	11.1%	39.5%	18.5%	22.2%	8.7%	81人
上灘	16.8%	40.6%	17.8%	18.8%	6.0%	101人
成徳	14.1%	39.1%	14.0%	14.0%	18.8%	64人
明倫	11.8%	40.8%	15.8%	15.8%	15.8%	76人
灘手	30.4%	30.4%	21.7%	13.1%	4.4%	23人
社	11.0%	46.6%	21.2%	12.7%	8.5%	118人
北谷	3.0%	42.5%	21.2%	21.2%	12.1%	33人
高城	26.1%	39.1%	17.4%	13.0%	4.4%	46人
小鴨	11.0%	40.7%	23.4%	16.6%	8.3%	145人
上小鴨	24.4%	41.5%	21.9%	9.8%	2.4%	41人
関金	15.5%	50.0%	9.5%	16.7%	8.3%	84人

問45② あなたのお住まいの地域の生活道路は、安心して通行できる歩行空間が整っていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は48.7%（昨年44.0%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は47.4%（昨年52.2%）という結果になっています。



[年代別]

住んでいる地域の生活道路が安心して通行できる歩行空間が整っていると答えた人は、いずれの年代も40～50%台と大きなバラつきは見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう 思わない	わからない	
						計1051人
20～29	10.0%	38.4%	28.3%	20.0%	3.3%	60人
30～39	7.7%	35.0%	27.2%	23.3%	6.8%	103人
40～49	8.9%	39.0%	22.8%	26.0%	3.3%	123人
50～59	6.5%	36.4%	29.2%	24.7%	3.2%	154人
60～64	8.0%	32.0%	25.0%	32.0%	3.0%	100人
65～69	11.0%	43.6%	20.3%	24.5%	0.6%	163人
70～	14.1%	39.4%	21.5%	19.8%	5.2%	348人

[地区別]

住んでいる地域の生活道路が安心して通行できる歩行空間が整っていると答えた人は、多くの地区で40～50%台であるのに対し、上小鴨地区は63.4%、灘手地区は60.9%と高く、西郷地区は37.0%、社地区は36.2%と低い結果になっています。

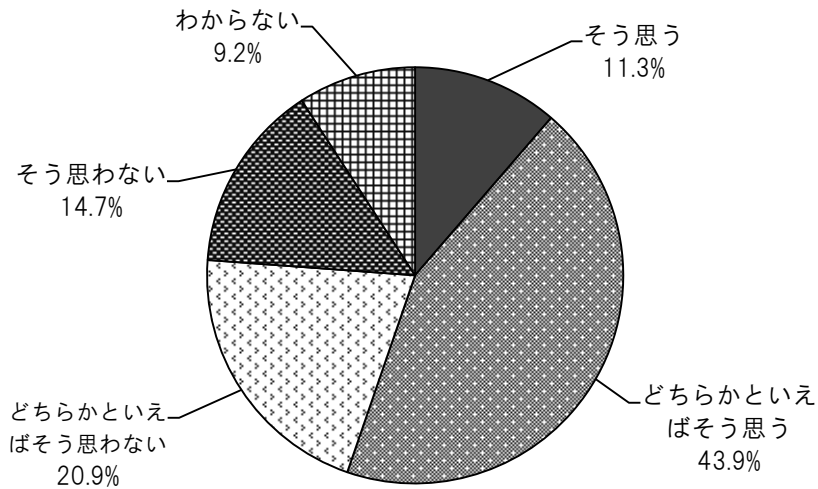
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう 思わない	わからない	
						計1037人
上北条	9.4%	31.3%	28.1%	28.1%	3.1%	64人
上井	9.4%	39.6%	22.7%	23.9%	4.4%	159人
西郷	4.9%	32.1%	30.9%	27.2%	4.9%	81人
上灘	12.0%	45.0%	24.0%	18.0%	1.0%	100人
成徳	6.3%	49.2%	17.5%	23.8%	3.2%	63人
明倫	10.5%	46.0%	14.5%	23.7%	5.3%	76人
灘手	17.4%	43.5%	21.7%	13.0%	4.4%	23人
社	7.6%	28.6%	33.6%	26.0%	4.2%	119人
北谷	6.1%	51.5%	18.2%	24.2%	0.0%	33人
高城	8.7%	47.8%	28.3%	13.0%	2.2%	46人
小鴨	15.7%	30.6%	23.8%	24.5%	5.4%	147人
上小鴨	14.6%	48.8%	14.6%	17.1%	4.9%	41人
関金	14.1%	40.0%	21.2%	22.3%	2.4%	85人

問45③ あなたのお住まいの地域は、ゆとりと潤いのあるよい住環境が整っていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は55.2%（昨年54.2%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は35.6%（昨年36.1%）という結果になっています。



[年代別]

住んでいる地域がゆとりと潤いのあるよい住環境が整っていると思うと答えた人は、多くの年代で50%台であるのに対し、20代は63.4%と最も高く、65～69歳は47.5%と最も低い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1047人
20～29	10.0%	53.4%	13.3%	13.3%	10.0%	60人
30～39	12.6%	40.8%	19.4%	13.6%	13.6%	103人
40～49	9.8%	46.3%	21.1%	13.8%	9.0%	123人
50～59	10.4%	46.8%	22.7%	11.7%	8.4%	154人
60～64	10.0%	43.0%	19.0%	16.0%	12.0%	100人
65～69	6.8%	40.7%	25.3%	20.4%	6.8%	162人
70～	14.8%	42.9%	20.3%	13.9%	8.1%	345人

[地区別]

住んでいる地域がゆとりと潤いのあるよい住環境が整っていると思うと答えた人は、多くの地区で50%台であるのに対し、成徳地区は63.5%と最も高く、高城地区は40.0%と最も低い結果になっています。

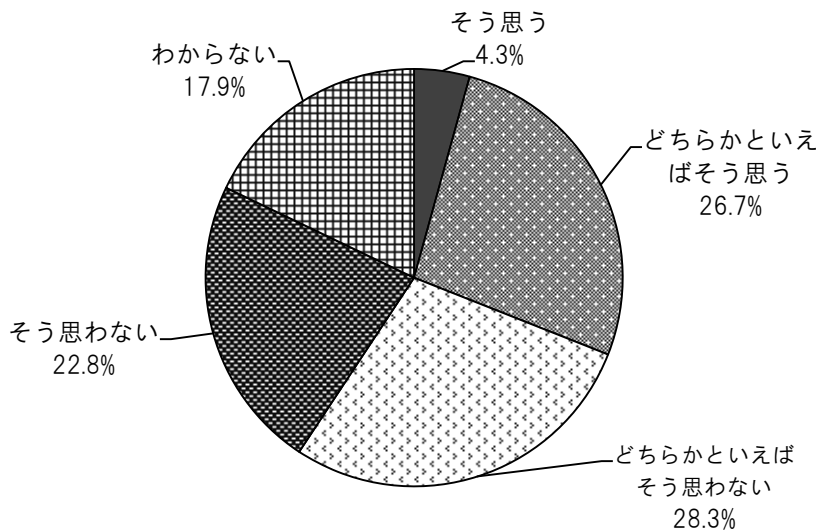
	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1032人
上北条	23.4%	32.8%	21.9%	9.4%	12.5%	64人
上井	8.8%	45.9%	17.6%	15.7%	12.0%	159人
西郷	11.2%	45.0%	23.8%	10.0%	10.0%	80人
上灘	13.0%	42.0%	24.0%	15.0%	6.0%	100人
成徳	9.5%	54.0%	15.9%	12.7%	7.9%	63人
明倫	15.8%	40.8%	17.1%	17.1%	9.2%	76人
灘手	13.0%	43.5%	26.1%	13.0%	4.4%	23人
社	10.1%	47.1%	19.3%	15.1%	8.4%	119人
北谷	6.1%	45.5%	24.2%	18.2%	6.0%	33人
高城	6.7%	33.3%	28.9%	24.4%	6.7%	45人
小鴨	11.6%	48.0%	17.8%	13.7%	8.9%	146人
上小鴨	12.2%	43.9%	21.9%	12.2%	9.8%	41人
関金	9.6%	43.4%	27.7%	12.1%	7.2%	83人

問45④ あなたは、倉吉市は市全体が、自然、商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は31.0%（昨年28.3%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は51.1%（昨年54.7%）という結果になっています。



[年代別]

倉吉市は市全体が、自然、商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思うと答えた人は、いずれの年代も20～30%台という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1045人
20～29	5.0%	31.7%	26.6%	20.0%	16.7%	60人
30～39	4.9%	24.3%	23.3%	22.3%	25.2%	103人
40～49	2.4%	27.6%	29.3%	25.2%	15.5%	123人
50～59	4.5%	23.4%	34.4%	22.1%	15.6%	154人
60～64	4.0%	20.0%	27.0%	28.0%	21.0%	100人
65～69	2.5%	25.3%	29.6%	29.0%	13.6%	162人
70～	5.5%	30.6%	26.2%	18.7%	19.0%	343人

[地区別]

倉吉市は市全体が、自然、商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思うと答えた人は、多くの地区が20～30%台であるのに対し、上北条地区は40.6%と最も高く、灘手地区は13.1%という最も低い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1031人
上北条	9.4%	31.2%	21.9%	21.9%	15.6%	64人
上井	3.2%	31.6%	24.7%	21.5%	19.0%	158人
西郷	1.2%	25.9%	34.6%	23.5%	14.8%	81人
上灘	4.0%	33.0%	25.0%	25.0%	13.0%	100人
成徳	4.8%	15.9%	30.1%	22.2%	27.0%	63人
明倫	3.9%	28.9%	30.3%	21.1%	15.8%	76人
灘手	4.4%	8.7%	39.1%	30.4%	17.4%	23人
社	4.3%	29.9%	25.6%	21.4%	18.8%	117人
北谷	6.1%	24.2%	27.3%	21.2%	21.2%	33人
高城	4.3%	17.4%	26.1%	34.8%	17.4%	46人
小鴨	5.5%	26.0%	30.8%	23.3%	14.4%	146人
上小鴨	4.9%	31.7%	24.4%	17.1%	21.9%	41人
関金	3.6%	19.3%	37.3%	18.1%	21.7%	83人

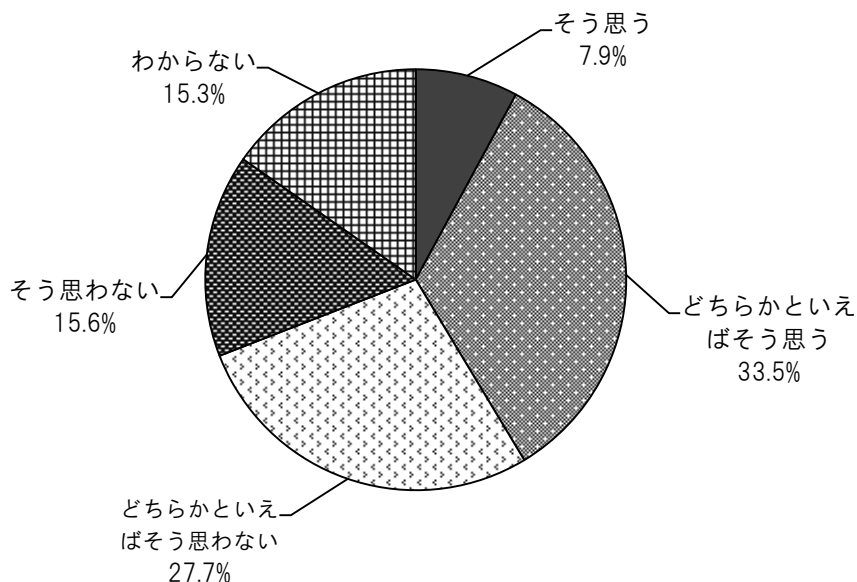
問45⑤ あなたのお住まいの地域は、市街地の景観や街並みが優れていると思いますか。

〔優れた景観の定義の例〕・歴史があり、都市と自然との調和を象徴している・様々な表情を人に感じさせる（四季の変化など）・そのまちを象徴するものである（シンボル）・住民が愛着心を持っている（いつまでも残しておきたいと認識している）・小説や映画などに活用されたことがある・他に例がないほどの希少価値がある・日常では体験できないことが体験できる など

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は41.4%（昨年43.6%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は43.3%（昨年41.6%）という結果になっています。



[年代別]

住んでいる地域の市街地の景観や街並みが優れていると思うと答えた人は、多くの年代も30～40%台であるのに対し、20代では51.7%と最も高い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1035人
20～29	11.7%	40.0%	23.3%	15.0%	10.0%	60人
30～39	5.8%	34.0%	22.3%	19.4%	18.5%	103人
40～49	7.3%	32.5%	27.6%	17.1%	15.5%	123人
50～59	7.8%	32.5%	35.7%	11.0%	13.0%	154人
60～64	6.1%	29.6%	30.6%	15.3%	18.4%	98人
65～69	6.2%	33.5%	31.1%	12.4%	16.8%	161人
70～	9.5%	34.5%	23.8%	17.6%	14.6%	336人

[地区別]

住んでいる地域の市街地の景観や街並みが優れていると思うと答えた人は、多くの地区で30～40%台であるのに対し、成徳、明倫、上小鴨地区では50%を超える結果になっており、高城地区は24.5%という結果になっています。

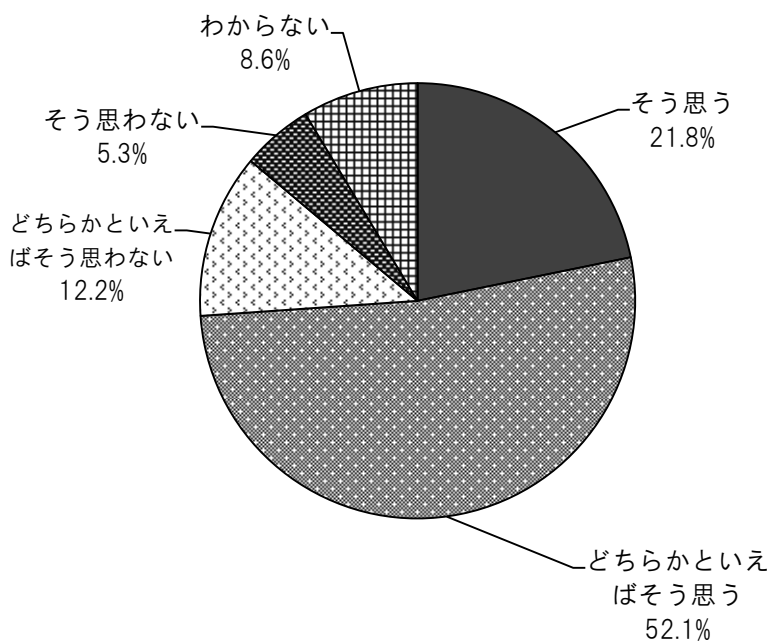
	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1022人
上北条	6.6%	36.1%	26.2%	16.4%	14.7%	61人
上井	5.1%	29.1%	31.6%	16.5%	17.7%	158人
西郷	6.3%	32.5%	36.2%	12.5%	12.5%	80人
上灘	9.0%	32.0%	27.0%	17.0%	15.0%	100人
成徳	13.3%	43.3%	21.7%	5.0%	16.7%	60人
明倫	11.9%	40.8%	17.1%	19.7%	10.5%	76人
灘手	13.0%	26.1%	17.4%	26.1%	17.4%	23人
社	9.5%	39.6%	23.3%	15.5%	12.1%	116人
北谷	6.1%	36.4%	33.3%	12.1%	12.1%	33人
高城	6.7%	17.8%	31.1%	26.6%	17.8%	45人
小鴨	6.2%	32.4%	31.0%	14.5%	15.9%	145人
上小鴨	9.7%	41.5%	21.9%	9.8%	17.1%	41人
関金	8.3%	32.1%	27.4%	13.1%	19.1%	84人

問46 あなたのお住まいの地域では、水と緑の豊かな自然環境が大切に守られ、育てられていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は73.9%（昨年70.5%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は17.5%（昨年20.5%）という結果になっています。



[年代別]

住んでいる地域が、水と緑の豊かな自然環境が大切に守られ、育てられていると思うと答えた人は、多くの年代で60～70%台となっており、20代では86.4%と最も高い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
20～29	30.5%	55.9%	6.8%	0.0%	6.8%	計1028人 59人
30～39	19.4%	56.1%	9.2%	5.1%	10.2%	98人
40～49	20.0%	56.7%	11.7%	5.8%	5.8%	120人
50～59	20.3%	55.1%	10.1%	2.5%	12.0%	158人
60～64	18.2%	47.5%	12.1%	9.1%	13.1%	99人
65～69	20.0%	52.5%	15.0%	6.2%	6.3%	160人
70～	24.5%	48.5%	13.8%	5.7%	7.5%	334人

[地区別]

住んでいる地域が、水と緑の豊かな自然環境が大切に守られ、育てられていると思うと答えた人は、多くの地区が60～70%台であるのに対し、上北条、上小鴨、関金地区が80%以上と高い結果となっています。

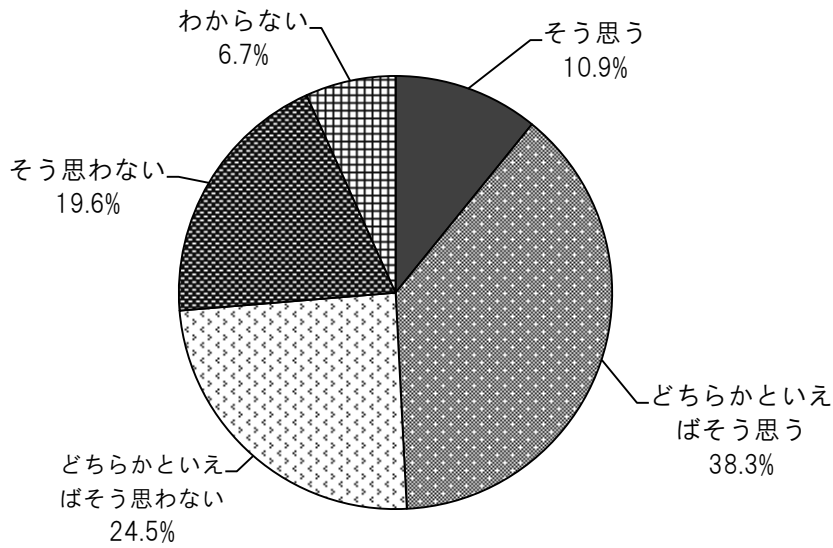
	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1015人
上北条	28.6%	55.6%	6.3%	3.2%	6.3%	63人
上井	13.4%	52.6%	15.4%	7.1%	11.5%	156人
西郷	29.5%	43.6%	11.5%	7.7%	7.7%	78人
上灘	24.2%	53.5%	8.1%	6.1%	8.1%	99人
成徳	22.2%	49.2%	12.7%	6.4%	9.5%	63人
明倫	18.3%	54.9%	14.1%	1.4%	11.3%	71人
灘手	26.1%	43.5%	4.4%	13.0%	13.0%	23人
社	17.8%	52.6%	16.1%	4.2%	9.3%	118人
北谷	29.0%	41.9%	12.9%	6.5%	9.7%	31人
高城	15.6%	53.3%	17.8%	4.4%	8.9%	45人
小鴨	20.8%	53.5%	16.0%	2.8%	6.9%	144人
上小鴨	33.3%	54.8%	7.1%	4.8%	0.0%	42人
関金	26.8%	54.9%	6.1%	4.9%	7.3%	82人

問47① あなたのお住まいの地域は、公園や緑地などの憩いの場が整備されていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は49.2%（昨年45.5%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は44.1%（昨年46.3%）という結果になっています。



[年代別]

住んでいる地域に、公園や緑地などの憩いの場が整備されていると思うと答えた人は、いずれの年代も40～50%台という結果となっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1037人
20～29	11.7%	43.3%	23.3%	15.0%	6.7%	60人
30～39	6.1%	43.4%	21.2%	24.2%	5.1%	99人
40～49	10.1%	42.0%	26.1%	17.6%	4.2%	119人
50～59	7.0%	42.4%	27.8%	15.2%	7.6%	158人
60～64	12.2%	40.8%	16.4%	24.5%	6.1%	98人
65～69	11.1%	35.0%	24.5%	23.3%	6.1%	163人
70～	13.8%	33.8%	25.9%	18.6%	7.9%	340人

[地区別]

住んでいる地域に、公園や緑地などの憩いの場が整備されていると思うと答えた人は、地域ごとにバラつきが見られ、上灘地区が68.6%、成徳地区が59.7%と高く、西郷地区と北谷地区はともに28.1%と低い結果になっています。

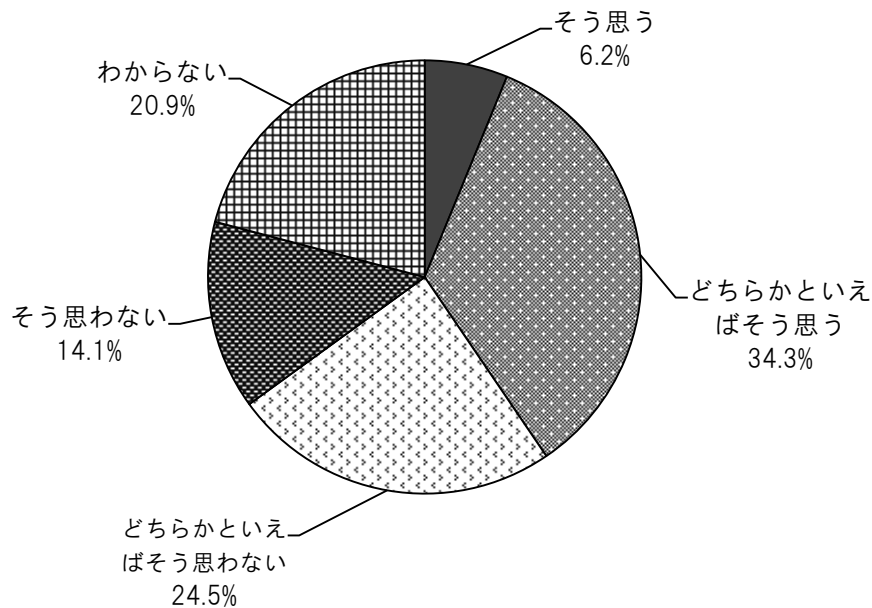
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1024人
上北条	12.7%	34.9%	22.2%	27.0%	3.2%	63人
上井	10.8%	47.8%	17.8%	14.0%	9.6%	157人
西郷	3.7%	24.4%	24.4%	40.2%	7.3%	82人
上灘	19.6%	49.0%	13.7%	12.8%	4.9%	102人
成徳	17.8%	41.9%	16.1%	14.5%	9.7%	62人
明倫	9.9%	39.4%	21.1%	21.1%	8.5%	71人
灘手	13.0%	17.4%	26.1%	39.1%	4.4%	23人
社	16.8%	37.0%	30.2%	11.8%	4.2%	119人
北谷	3.1%	25.0%	40.6%	21.9%	9.4%	32人
高城	8.9%	28.9%	24.4%	31.1%	6.7%	45人
小鴨	7.0%	34.9%	30.8%	18.9%	8.4%	143人
上小鴨	7.1%	42.9%	30.9%	14.3%	4.8%	42人
関金	6.0%	43.4%	33.7%	13.3%	3.6%	83人

問47② 倉吉市では、景観の保全や緑化の推進を行っていますが、それらの取組が進んでいると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は40.5%（昨年37.6%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は38.6%（昨年40.6%）という結果になっています。



[年代別]

倉吉市で景観の保全や緑化の推進の取組が進んでいると答えた人は、いずれの年代も30%～40%台と大きなバラつきは見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1024人
20～29	11.7%	36.7%	21.7%	6.6%	23.3%	60人
30～39	3.1%	34.0%	19.6%	16.5%	26.8%	97人
40～49	2.6%	34.5%	23.3%	13.8%	25.8%	116人
50～59	5.1%	37.6%	28.7%	12.7%	15.9%	157人
60～64	7.1%	35.7%	15.3%	14.3%	27.6%	98人
65～69	4.4%	31.9%	27.5%	16.8%	19.4%	160人
70～	8.6%	33.0%	26.5%	13.7%	18.2%	336人

[地区別]

倉吉市で景観の保全や緑化の推進の取組が進んでいると答えた人は、地域ごとにバラつきが見られ、上灘地区が60.4%と最も高く、灘手地区が26.1%と最も低い結果になっています。

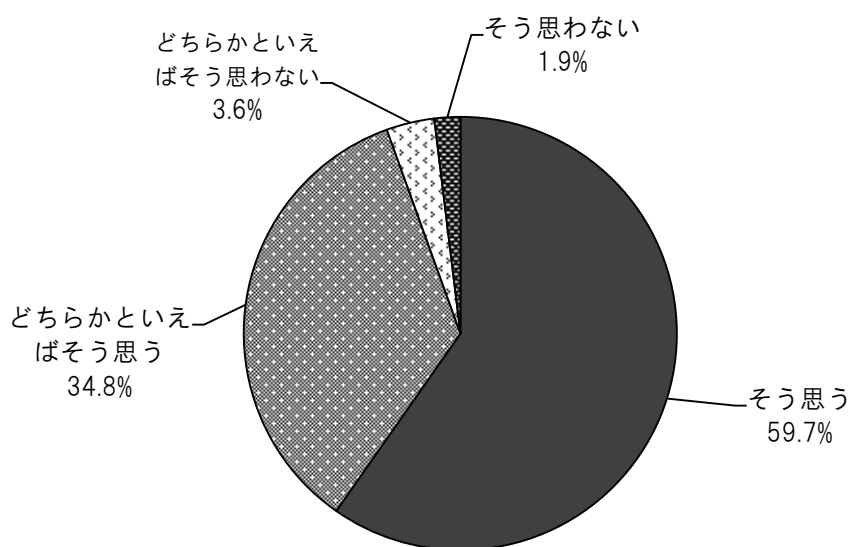
	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1011人
上北条	6.5%	36.1%	19.7%	11.5%	26.2%	61人
上井	7.1%	36.4%	19.5%	16.2%	20.8%	154人
西郷	2.4%	28.0%	22.0%	25.6%	22.0%	82人
上灘	6.9%	53.5%	14.8%	9.9%	14.9%	101人
成徳	6.4%	35.5%	25.8%	8.1%	24.2%	62人
明倫	5.6%	28.2%	33.8%	14.1%	18.3%	71人
灘手	13.1%	13.0%	30.4%	17.4%	26.1%	23人
社	6.9%	32.2%	25.2%	14.8%	20.9%	115人
北谷	6.3%	31.2%	28.1%	18.8%	15.6%	32人
高城	4.4%	40.0%	22.2%	15.6%	17.8%	45人
小鴨	6.3%	31.7%	27.5%	11.3%	23.2%	142人
上小鴨	4.8%	40.5%	21.4%	9.5%	23.8%	42人
関金	7.4%	28.4%	34.6%	8.6%	21.0%	81人

問48 あなたは、市内の森林が保全されることが大切だと思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は94.5%（昨年95.0%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は5.5%（昨年5.0%）という結果になっています。



[年代別]

市内の森林が保全されることが必要だと思うと答えた人は、いずれの年代も90%以上と高く、大きなバラつきは見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	
					計1033人
20～29	49.1%	47.5%	1.7%	1.7%	59人
30～39	57.6%	33.3%	5.1%	4.0%	99人
40～49	59.2%	36.7%	3.3%	0.8%	120人
50～59	59.9%	36.9%	1.9%	1.3%	157人
60～64	61.2%	34.7%	3.1%	1.0%	98人
65～69	59.4%	34.4%	3.1%	3.1%	160人
70～	62.0%	31.5%	4.7%	1.8%	340人

[地区別]

市内の森林が保全されることが必要だと思うと答えた人は、いずれの地区も90%以上と高く、大きなバラつきは見られませんでした。

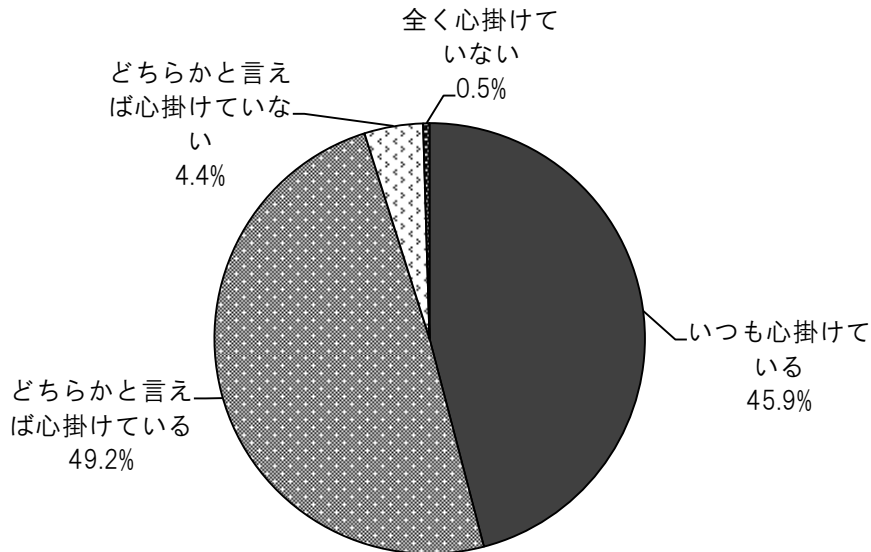
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	
					計1018人
上北条	46.0%	50.8%	0.0%	3.2%	63人
上井	66.4%	25.2%	5.8%	2.6%	155人
西郷	62.5%	33.8%	2.5%	1.2%	80人
上灘	67.6%	27.5%	2.0%	2.9%	102人
成徳	61.9%	33.3%	0.0%	4.8%	63人
明倫	62.3%	31.9%	5.8%	0.0%	69人
灘手	60.9%	34.8%	4.3%	0.0%	23人
社	50.0%	44.1%	3.4%	2.5%	118人
北谷	59.4%	34.4%	0.0%	6.2%	32人
高城	60.0%	33.3%	6.7%	0.0%	45人
小鴨	56.3%	36.8%	6.9%	0.0%	144人
上小鴨	54.8%	42.8%	2.4%	0.0%	42人
関金	64.6%	31.7%	1.2%	2.5%	82人

問49 あなたは、日々の暮らしの中で、ごみの分別、資源回収、節電など、地球環境にやさしい取組を心掛けていますか。

1. いつも心掛けている
2. どちらかと言えば心掛けている
3. どちらかと言えば心掛けていない
4. 全く心掛けていない

[全体]

「1. いつも心掛けている」「2. どちらかと言えば心掛けている」と答えた人は95.1%（昨年95.2%）、「3. どちらかと言えば心掛けていない」「4. 全く心掛けていない」と答えた人は4.9%（昨年4.8%）という結果になっています。



[性別]

日々の暮らしの中で地球環境にやさしい取組を心掛けていると答えた人は、男性が94.6%、女性が95.4%と男女間に差は見られませんでした。

	いつも心掛けている	どちらかと言えば心掛けている	どちらかと言えば心掛けていない	全く心掛けていない	
					計1040人
男	44.7%	49.9%	4.5%	0.9%	443人
女	46.7%	48.7%	4.4%	0.2%	597人

[年代別]

日々の暮らしの中で地球環境にやさしい取組を心掛けていると答えた人は、多くの年代で90%以上という高い結果になっており、20代では81.7%という結果になっています。

	いつも心掛けている	どちらかと言えば心掛けている	どちらかと言えば心掛けていない	全く心掛けていない	
					計1042人
20～29	20.0%	61.7%	16.7%	1.6%	60人
30～39	28.3%	64.6%	5.1%	2.0%	99人
40～49	31.4%	62.0%	6.6%	0.0%	121人
50～59	32.9%	60.1%	7.0%	0.0%	158人
60～64	46.9%	48.0%	5.1%	0.0%	98人
65～69	51.8%	47.0%	1.2%	0.0%	164人
70～	63.7%	34.5%	1.5%	0.3%	342人

[地区別]

日々の暮らしの中で地球環境にやさしい取組を心掛けていると答えた人は、いずれの地区も90%以上という高い結果になっています。

	いつも心掛けている	どちらかと言えば心掛けている	どちらかと言えば心掛けていない	全く心掛けていない	
					計1029人
上北条	53.1%	43.8%	3.1%	0.0%	64人
上井	41.9%	52.9%	5.2%	0.0%	155人
西郷	54.9%	39.0%	3.7%	2.4%	82人
上灘	52.4%	44.7%	2.9%	0.0%	103人
成徳	53.1%	42.2%	4.7%	0.0%	64人
明倫	44.3%	50.0%	5.7%	0.0%	70人
灘手	34.8%	65.2%	0.0%	0.0%	23人
社	39.2%	55.8%	4.2%	0.8%	120人
北谷	31.3%	62.5%	3.1%	3.1%	32人
高城	51.1%	44.5%	4.4%	0.0%	45人
小鴨	44.5%	50.0%	5.5%	0.0%	146人
上小鴨	42.9%	57.1%	0.0%	0.0%	42人
関金	45.8%	45.8%	8.4%	0.0%	83人

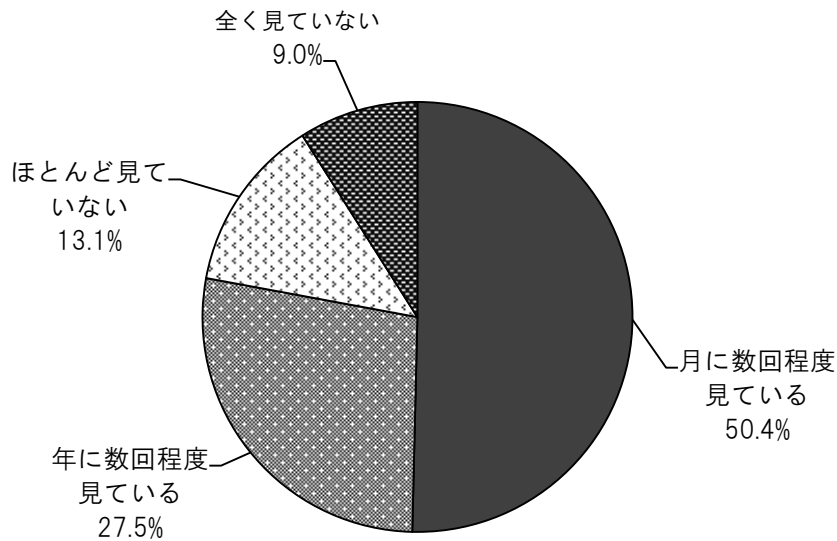
(5) 市役所が提供している情報並びに行政サービスについて

問50 あなたは、倉吉市の情報を得るために、日頃から市役所のホームページや市報くらよしを見ていますか。

1. 月に数回程度見ている
2. 年に数回程度見ている
3. ほとんど見ていない
4. 全く見ていない

[全体]

「1. 月に数回程度見ている」「2. 年に数回程度見ている」と答えた人は77.9%（昨年77.4%）、「3. ほとんど見ていない」「4. 全く見ていない」と答えた人は22.1%（昨年24.4%）という結果となっています。



[性別]

日頃から市役所のホームページや市報くらよしを見ていると答えた人は、男性が74.1%、女性が80.9%と女性がやや高い結果となっています。

	月に数回程度見ている	年に数回程度見ている	ほとんど見ていない	全く見ていない	
男	46.1%	28.0%	15.2%	10.7%	計1043人 447人
女	53.5%	27.4%	11.4%	7.7%	596人

[年代別]

日頃から市役所のホームページや市報くらよしを見ていると答えた人は、30歳以上の年代で60%以上であるのに対し20代は46.7%と低い結果になっています。

	月に 数回程度 見ている	年に 数回程度 見ている	ほとんど 見えていない	全く 見えていない	
					計1044人
20～29	18.4%	28.3%	28.3%	25.0%	60人
30～39	32.4%	35.3%	14.7%	17.6%	102人
40～49	36.9%	36.9%	12.3%	13.9%	122人
50～59	40.3%	30.2%	20.1%	9.4%	159人
60～64	44.9%	32.6%	18.4%	4.1%	98人
65～69	59.9%	25.9%	9.3%	4.9%	162人
70～	68.6%	19.4%	7.3%	4.7%	341人

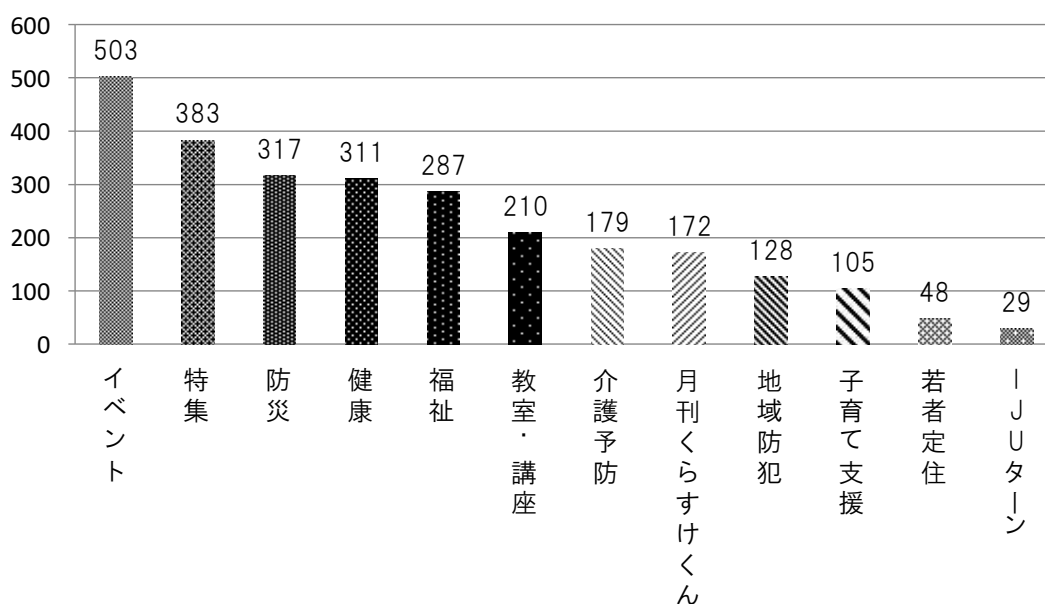
問51 問50で「1. 月に数回程度見ている」「2. 年に数回程度見ている」と答えた方にお伺いします。以下の項目からよく読む記事に○印をつけてください。
(複数回答可)

- | | | |
|----------|-----------|--------------|
| 1. 特集 | 6. 健康 | 11. 地域防犯 |
| 2. 防災 | 7. 子育て支援 | 12. 月刊くらすけくん |
| 3. イベント | 8. 介護予防 | |
| 4. 教室・講座 | 9. 若者定住 | |
| 5. 福祉 | 10. IUターン | |

[全体]

回答数2,672中、問50で「1. 月に数回程度見ている」「2. 年に数回程度見ている」と答えた方のよく読む記事について、「イベント」と答えた人は503、次いで「特集」と答えた人が383という結果になっています。

回答数



[年代別]

回答数2,672中、問50で「1. 月に数回程度見ている」「2. 年に数回程度見ている」と答えた人のよく読む記事について、多くの年代で「イベント」と答えた人が最も多く、次いで30歳代は「子育て支援」、65歳～69歳は「防災」と答えた人が多い結果になっています。70歳以上は「健康」と答えた人が最も多い結果になっています。

	特集	防災	イベント	教室・講座	福祉	健康	子育て支援
20～29	13	4	19	3	3	3	6
30～39	34	14	53	19	8	15	42
40～49	54	26	69	29	13	16	30
50～59	58	42	79	36	34	46	9
60～64	41	31	51	23	31	25	4
65～69	57	67	85	42	58	58	7
70～	125	133	146	58	140	147	7
不明	1	0	1	0	0	1	0

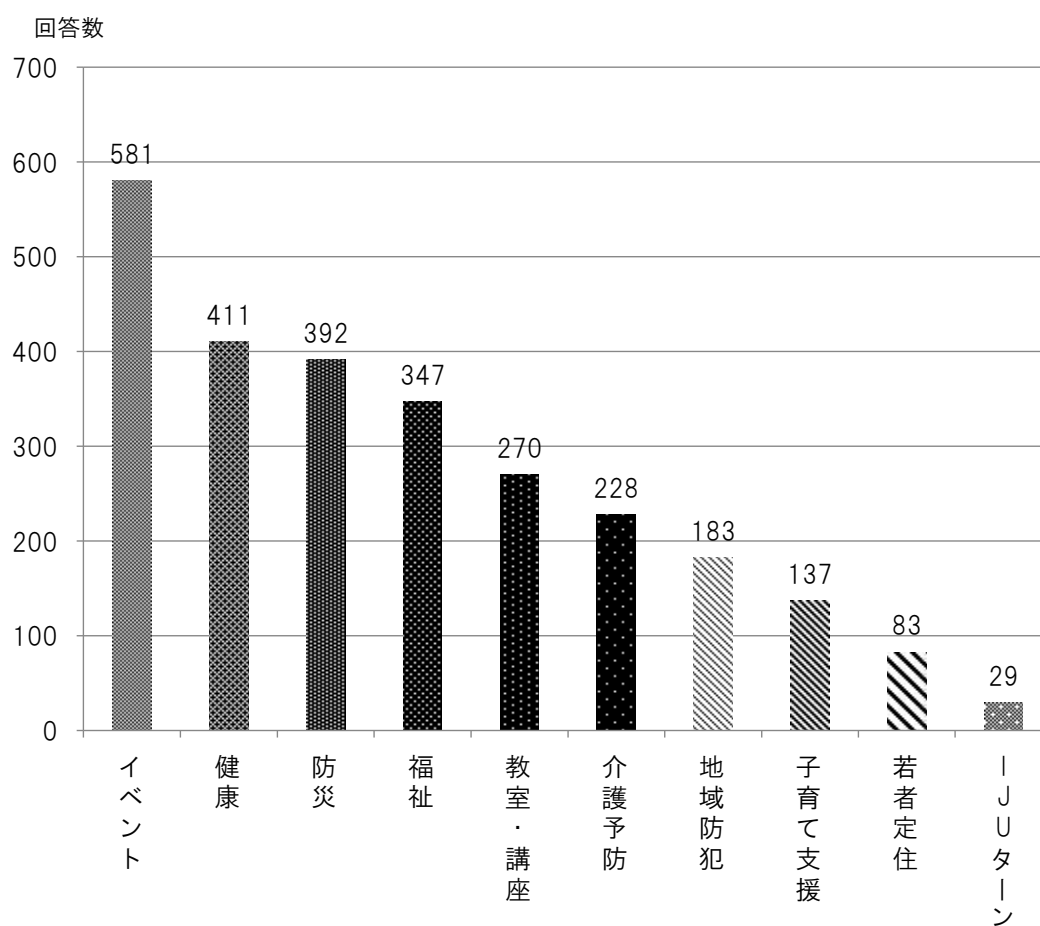
	介護予防	若者定住	IJUターン	地域防犯	月刊 くらすけくん	回答数 2672
20～29	3	2	0	0	6	62
30～39	2	3	3	5	17	215
40～49	6	4	5	7	15	274
50～59	14	5	7	21	23	374
60～64	11	4	4	5	15	245
65～69	29	10	4	24	25	466
70～	113	20	6	66	71	1032
不明	1	0	0	0	0	4

問52 あなたが市報くらよしで読みたい分野は何ですか。（複数回答可）

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 防災 | 6. 子育て支援 |
| 2. イベント | 7. 介護予防 |
| 3. 教室・講座 | 8. 若者定住 |
| 4. 福祉 | 9. IJUターン |
| 5. 健康 | 10. 地域防犯 |

[全体]

回答数2,661中、最も多い回答だったのは「イベント」と答えた人が581、次いで「健康」と答えた人が411、「防災」と答えた人が392、という結果となっています。



[年代別]

回答数2,661中、多くの年代で最も多い回答だったのが「イベント」と答えた人で、70歳以上は「健康」と答えた人が最も多いという結果になっています。

	防災	イベント	教室・講座	福祉	健康	子育て支援	介護予防
20～29	14	40	11	10	7	14	4
30～39	17	77	27	11	20	54	3
40～49	34	76	38	19	28	38	9
50～59	60	111	49	52	63	11	21
60～64	41	56	28	32	35	8	13
65～69	79	80	48	69	75	4	42
70～	146	140	69	154	182	8	135
不明	1	1	0	0	1	0	1

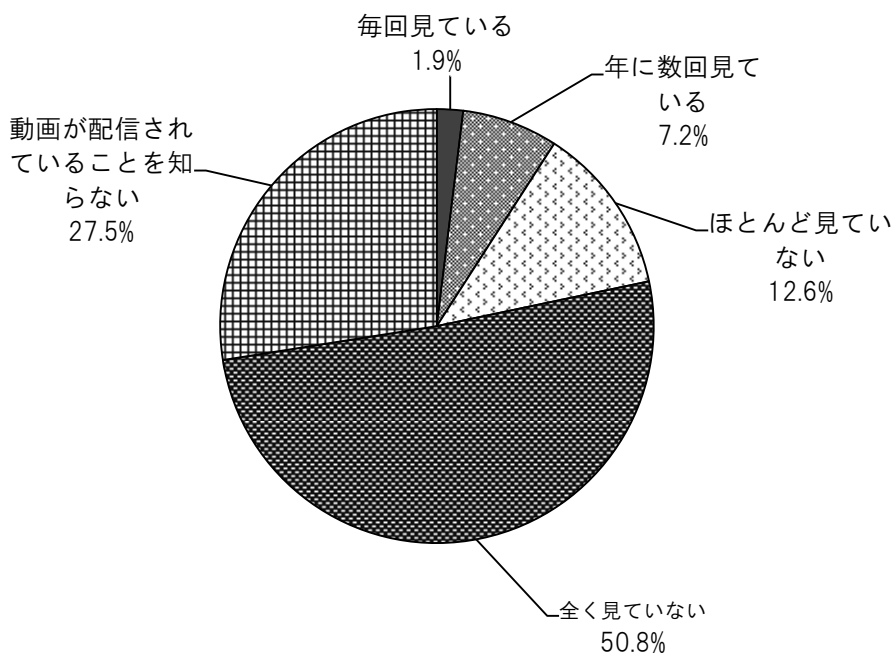
	若者定住	IJUターン	地域防犯	回答数 2661
20～29	7	0	8	115
30～39	10	3	7	229
40～49	8	3	18	271
50～59	9	8	29	413
60～64	10	2	13	238
65～69	9	4	31	441
70～	30	9	77	950
不明	0	0	1	4

問53 倉吉市では現在、市報くらよしを動画（NCN、AR動画、YouTube）で配信していますが、あなたはこれらの動画を見ていますか。

1. 毎回見ている
2. 年に数回見ている
3. ほとんど見ていない
4. 全く見ていない
5. 動画が配信されていることを知らない

[全体]

「1. 毎回見ている」「2. 年に数回見ている」と答えた人は9.1%（昨年8.9%）で、「3. ほとんど見ていない」「4. 全く見ていない」「5. 動画が配信されていることを知らない」と答えた人は90.9%（昨年91.1%）という結果になっています。



[性別]

市報くらよしの動画を見ていると答えた人は、男性が8.5%、女性が9.6%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	毎回見ている	年に数回見ている	ほとんど見ていない	全く見ていない	動画が配信されていることを知らない
男	1.3%	7.2%	12.2%	51.5%	27.8%
女	2.4%	7.2%	13.0%	49.9%	27.5%

計1028人
443人
585人

[年代別]

市報くらしの動画を見ていると答えた人は、70歳以上は13.0%と最も高く、30代が5.9%と最も低い結果になっています。

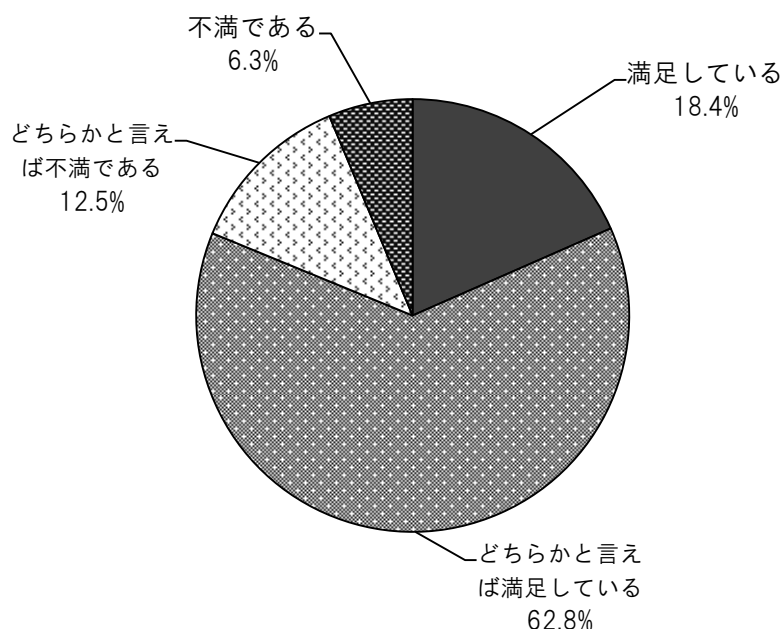
	毎回 見ている	年に数回 見ている	ほとんど 見ていない	全く 見ていない	動画が配信さ れていること を知らない	
20～29	0.0%	8.3%	11.7%	36.7%	43.3%	計1028人 60人
30～39	0.0%	5.9%	11.7%	41.2%	41.2%	102人
40～49	1.6%	9.1%	8.3%	49.6%	31.4%	121人
50～59	1.3%	5.1%	10.1%	54.4%	29.1%	158人
60～64	1.0%	6.1%	10.2%	58.2%	24.5%	98人
65～69	1.2%	5.0%	12.4%	54.7%	26.7%	161人
70～	3.9%	9.1%	16.7%	50.8%	19.5%	328人

問54 あなたは、市役所の窓口や電話など、職員の対応についてどう思いますか。

1. 満足している
2. どちらかと言えば満足している
3. どちらかと言えば不満である
4. 不満である

[全体]

「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人は81.2%（昨年78.0%）で、「3. どちらかと言えば不満である」「4. 不満である」と答えた人は18.8%（昨年22.0%）という結果になっています。



[性別]

市役所の窓口や電話など、職員の対応について満足していると答えた人は、男性が81.9%、女性が80.6%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば不満である	不満である	
					計812人
男	19.8%	62.1%	11.0%	7.1%	364人
女	17.4%	63.2%	13.8%	5.6%	448人

[年代別]

市役所の窓口や電話など、職員の対応について満足していると答えた人は、多くの年代で70~80%台であるのに対し、30代は68.5%と最も低い結果になっています。

	満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば不満である	不満である	
					計811人
20~29	10.5%	65.8%	7.9%	15.8%	38人
30~39	15.1%	53.4%	15.1%	16.4%	73人
40~49	13.5%	60.7%	13.5%	12.3%	89人
50~59	19.3%	60.5%	13.2%	7.0%	114人
60~64	22.1%	59.3%	15.1%	3.5%	86人
65~69	14.7%	69.1%	13.2%	3.0%	136人
70~	22.5%	64.4%	10.9%	2.2%	275人

[地区別]

市役所の窓口や電話など、職員の対応について満足していると答えた人は、いずれの地区も70~80%台と大きなバラつきは見られませんでした。

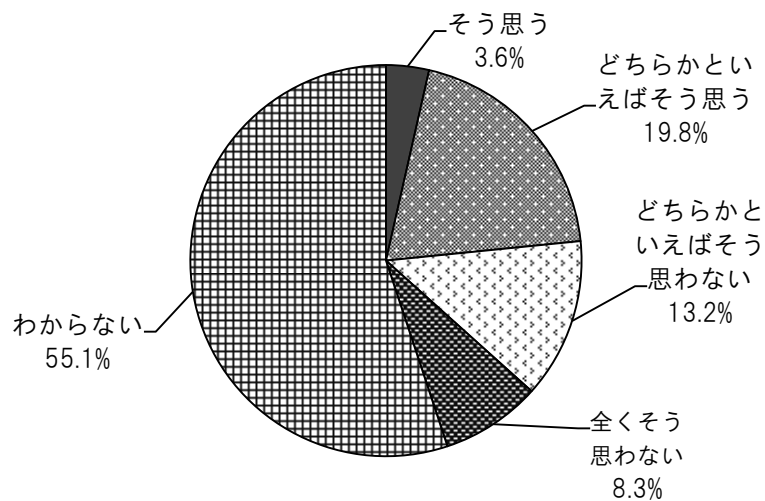
	満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば不満である	不満である	
					計802人
上北条	28.9%	60.0%	4.4%	6.7%	45人
上井	14.1%	68.6%	10.7%	6.6%	121人
西郷	18.2%	56.0%	18.2%	7.6%	66人
上灘	16.3%	65.1%	10.5%	8.1%	86人
成徳	25.9%	53.7%	18.5%	1.9%	54人
明倫	16.0%	64.0%	16.0%	4.0%	50人
灘手	11.8%	76.5%	11.7%	0.0%	17人
社	20.0%	62.1%	10.5%	7.4%	95人
北谷	4.2%	83.3%	12.5%	0.0%	24人
高城	25.7%	51.4%	14.3%	8.6%	35人
小鴨	17.8%	61.0%	14.4%	6.8%	118人
上小鴨	24.3%	64.9%	10.8%	0.0%	37人
関金	16.7%	64.8%	13.0%	5.5%	54人

問55 倉吉市では、総合計画に基づいてまちづくりを進めています。その目標を達成するために予算（市税、地方交付税、国県支出金など）が効果的・効率的に使われていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. 全くそう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は23.4%（昨年22.5%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. 全くそう思わない」と答えた人は21.5%（昨年24.7%）という結果になっています。



[性別]

倉吉市では予算が効果的・効率的に使われていると思うと答えた人は、男性が25.2%、女性が21.8%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	全くそう思わない	わからない
男	3.9%	21.3%	14.6%	11.7%	48.5%
女	3.3%	18.5%	12.2%	5.8%	60.2%

計1010人
437人
573人

[年代別]

倉吉市では予算が効果的・効率的に使われていると思うと答えた人は、多くの年代で20%台になっていますが、30代は19.8%、40代は14.3%という結果になっています。

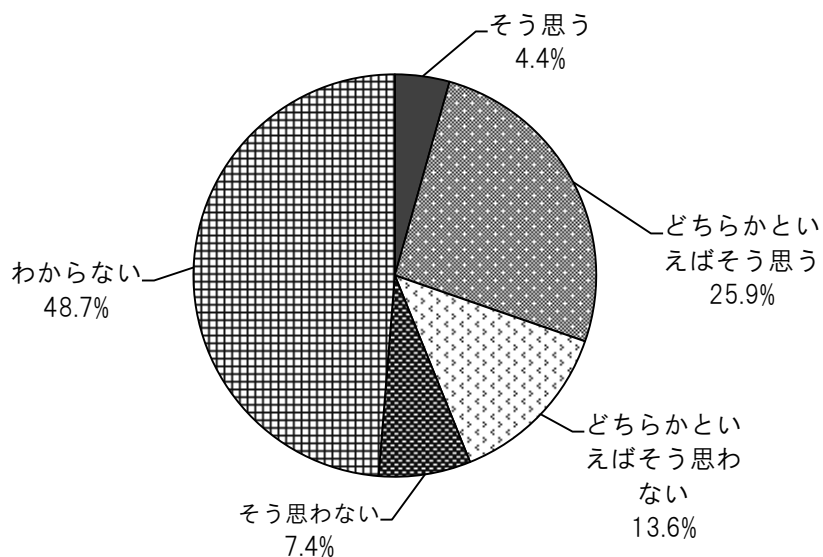
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらか と言えば そう思わない	全く そう思わない	わからない	
20～29	3.5%	21.1%	17.5%	10.5%	47.4%	計1011人 57人
30～39	3.0%	16.8%	8.9%	14.9%	56.4%	101人
40～49	2.5%	11.8%	13.5%	15.1%	57.1%	119人
50～59	2.6%	21.7%	12.5%	7.3%	55.9%	152人
60～64	2.1%	18.3%	14.0%	8.6%	57.0%	93人
65～69	3.9%	18.8%	12.3%	6.5%	58.5%	154人
70～	4.8%	23.6%	14.3%	4.8%	52.5%	335人

問56 あなたは、倉吉市では情報公開など市民に開かれた市政運営が行われていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は30.3%（昨年28.5%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は21.0%（昨年22.2%）という結果になっています。



〔性別〕

倉吉市では情報公開など市民に開かれた市政運営が行われていると思うと答えた人は、男性が32.9%、女性が28.1%と男女間で大きな差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1006人
男	3.9%	29.0%	15.1%	10.1%	41.9%	437人
女	4.7%	23.4%	12.5%	5.4%	54.0%	569人

〔年代別〕

倉吉市では情報公開など市民に開かれた市政運営が行われていると思うと答えた人は、多くの年代で20～30%台という結果になっています。

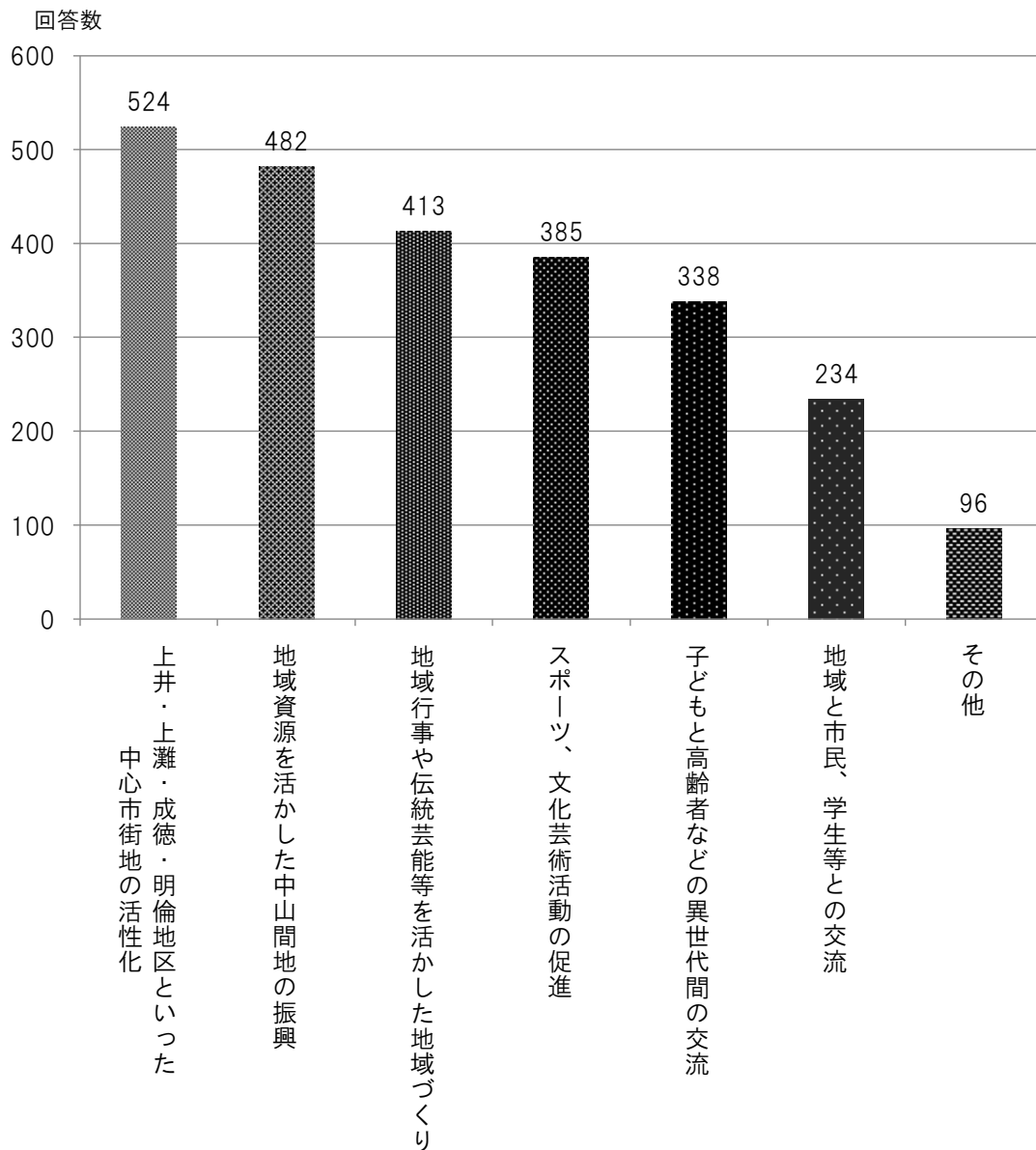
	そう思う	どちらかと言 えば そう思う	どちらかと言 えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1007人
20～29	3.5%	22.8%	12.3%	5.3%	56.1%	57人
30～39	2.9%	27.4%	11.8%	5.9%	52.0%	102人
40～49	3.4%	16.8%	13.4%	15.1%	51.3%	119人
50～59	3.3%	26.1%	13.1%	6.5%	51.0%	153人
60～64	4.3%	22.6%	14.0%	10.7%	48.4%	93人
65～69	4.5%	27.1%	14.2%	6.5%	47.7%	155人
70～	5.8%	29.9%	14.3%	5.5%	44.5%	328人

問57 倉吉市がこれから地域の活性化を目指した取組を行う際に、こういった取組に力を入れるべきだとお考えになりますか。3つ選択してください。

1. 上井・上灘・成徳・明倫地区といった中心市街地の活性化
2. 子どもと高齢者などの異世代間の交流
3. 地域と市民、学生等との交流
4. 地域資源を生かした中山間地の振興
5. 地域行事や伝統芸能等を活かした地域づくり
6. スポーツ・文化芸術活動の促進
7. その他

[全体]

力を入れるべき取組について、回答数2,472中「上井・上灘・成徳・明倫地区といった中心市街地の活性化」と答えた人は524と一番多く、次いで「地域資源を生かした中山間地の振興」と答えた人は482という結果になっています。



〔性別〕

力を入れるべき取組については、男女共に「上井・上灘・成徳・明倫地区といった中心市街地の活性化」と答えた人が最も多く、「地域と市民、学生等との交流」と答えた人が最も少ないという結果になっています。

	上井・上灘・成徳・明倫地区といった中心市街地の活性化	子どもと高齢者などの異世代間の交流	地域と市民、学生等との交流	地域資源を活かした中山間地の振興	地域行事や伝統芸能等を活かした地域づくり	スポーツ、文化芸術活動の促進	その他	回答数 2472
男	223	132	94	219	176	185	53	1082
女	298	204	139	261	237	200	42	1381
不明	3	2	1	2	0	0	1	9

〔年代別〕

力を入れるべき取組については、30～40代及び65歳以上の人が「上井・上灘・成徳・明倫地区といった中心市街地の活性化」と答えた人が最も多く、50～64歳の方は「地域資源を活かした中山間地の振興」、20代では「地域行事や伝統芸能等を活かした地域づくり」と答えた人が多いという結果になっています。

	上井・上灘・成徳・明倫地区といった中心市街地の活性化	子どもと高齢者などの異世代間の交流	地域と市民、学生等との交流	地域資源を活かした中山間地の振興	地域行事や伝統芸能等を活かした地域づくり	スポーツ、文化芸術活動の促進	その他	回答数 2472
20～29	29	14	13	22	31	28	4	141
30～39	61	33	22	37	44	43	16	256
40～49	59	25	37	53	43	50	22	289
50～59	75	47	32	81	57	76	19	387
60～64	47	33	25	51	30	33	8	227
65～69	78	52	33	76	72	52	11	374
70～	175	134	72	162	136	103	16	798
不明	0	0	0	0	0	0	0	0

[地区別]

力を入れるべき取組については、上井・上灘・成徳・明倫地区の人が「上井・上灘・成徳・明倫地区といった中心市街地の活性化」と答えた人が最も多く、灘手・社・北谷・高城・小鴨・上小鴨・関金地区の人は「地域資源を活かした中山間地の振興」と答えた人が多いという結果になっています。

	上井・上灘・成徳・明倫地区といった中心市街地の活性化	子どもと高齢者などの異世代間の交流	地域と市民、学生等との交流	地域資源を活かした中山間地の振興	地域行事や伝統芸能等を活かした地域づくり	スポーツ、文化芸術活動の促進	その他	回答数 2472
上北条	28	22	18	21	32	29	6	156
上井	112	51	26	47	58	55	12	361
西郷	32	27	23	29	27	33	10	181
上灘	69	25	23	40	36	34	5	232
成徳	51	21	16	18	29	20	0	155
明倫	58	26	15	29	27	18	7	180
灘手	14	8	5	18	5	11	1	62
社	38	40	28	60	51	49	17	283
北谷	9	11	7	24	9	11	3	74
高城	8	20	10	36	19	12	2	107
小鴨	61	51	42	67	61	64	15	361
上小鴨	14	15	10	24	16	14	4	97
関金	23	21	11	61	38	33	10	197
不明	7	0	0	8	5	2	4	26

～ その他 記述 ～

- ・上井・上灘・成徳・明倫地区といった中心市街地の活性化←この質問自体がおかしい。公平に活性化すべき。
- ・無駄な手続きが多い。マイナンバーの意味がない
- ・湯梨浜のようにタニタとコラボしたり、ウォーキング大会などでもっと健康増進を進めるべき
- ・働く場所を増やすこと
- ・教育
- ・グンゼ跡地にイオンを
- ・持続可能な地域づくり
- ・清谷の地区周辺ばかりが活性化しているように思われます。道路も整備されつつあるので、小鴨地区にお店や企業が来てくださるともっとにぎやかになると思います。
- ・ショッピングモールの誘致
- ・企業誘致
- ・IUターンに力を入れる
- ・スキルUPのサポートなどの補助等（パソコンetc）（40代、50代への）
- ・若者の定住化促進
- ・若い人が住みやすい環境づくり ※特に学生
- ・倉吉駅周辺の活性化
- ・子育てしやすい環境か？ と考えると疑問がある。休日保育の先着順とか、働く人には死活問題

- ・県産材（杉・桧）の流通（市場の代替）
- ・暮らしやすい地域づくり
- ・ショッピングモール
- ・中心市街地だけでなく関金や上小鴨といった郊外も活性化してほしい
- ・高齢者への交通手段
- ・人口増加と景気回復
- ・パークスクエアの活用方法の見直し。「1回行けばいい」になっていると思います。「あれ何？」と聞かれても困ってしまいます。有料でもいいので大型のキッズスペースや、小さい子供と食事できるようなスペースがあるとありがたいです。もしくは市役所にしてしまっしてほしいくらいです。場所もよく駐車場も広いので。しあわせの郷も一緒にしてしまえば移動も減りますし、職員も市民も使える食堂やおしゃれなお弁当屋さんがあれば人が集まるかなあと。税金を使ってでも、市役所はもっと明るくきれいであってほしいですし、職員の方にも快適な場であってほしいです。
- ・白壁土蔵群にパッと見て「入りたい」「入りやすい」お店を増やす。オシャレ！と思える外観や、鎌倉の食べ歩きのような。
- ・パープルタウンに代わる大型の複合施設誘致
- ・安心して子育て…出産、育児、仕事…できる政策を本気で考えて、倉吉独自の施策を行い全国一の出生率子育ての倉吉を作り実行しないと、未来を考えて実行しないとけない。市内部だけでなく、広く市民のアイデアを取り入れて実現するのが、市の役割であると自覚されていない気がしてならない。
- ・市民一丸となってテーマに取り組むパワーが必要
- ・公共の場所の整備、公共の憩いの場づくり
- ・中心市街地以外の活性化
- ・打吹・四王寺山の安全かつ眺望の整備（ハイキングコースにするため）
- ・分からない
- ・子どもが安全に暮らせる取組。犯罪のない町
- ・海外の観光客へのアピール
- ・和田地区避難場所
- ・観光リゾートに力を入れるべき！お金を使わず自然を生かしたリゾート開発のアイデアはないか
- ・レジャー施設の確保
- ・人口減少に対応
- ・イベント情報の積極的広報
- ・高齢者のための交通手段の補助金。バスにも乗れない…
- ・青年団の復活
- ・若い人が安心して働ける場所
- ・少子化問題、人口増が活性化にする
- ・レトロ&クールツーリズムの推進
- ・大企業誘致し人口増を図る
- ・温泉街の活性化等、外部からの客層導入による地域活性化の促進
- ・大型企業を誘致し若者の定住を図ること
- ・商店街の活用
- ・人口減少の抑制、流出人口の減少のための取り組み
- ・高齢者世帯
- ・仕事場(雇用) 促進
- ・路上駐車取り締まりの強化が必要
- ・若者が娯楽を楽しめる施設が必要

- ・国際交流・観光地をつくる
- ・人口減少地区の土地代減税、優遇
- ・神社をきれいに
- ・みつぼし踊り会場変更 上井の駅前に移す。なぜ旧市街地にこだわるのか。大転換すべき。
- ・大きな商業施設
- ・倉吉で子どもを育てたいという思い街づくり
- ・ポケモンGOとかそういったものとのタイアップ
- ・神社や寺をきれいにする
- ・地場の起業促進、地元企業の応援活動
- ・コミュニティーの場の提供
- ・若者の移住支援と子育て支援、次世代納税者になりうる方々への厚遇
- ・教育
- ・倉吉市の人口が増えるように
- ・市街地から外れて公共の施設がない地ですので、防災の取り組み、災害時の避難場所が不安→小学校まで遠い
- ・外国人との交流、どんどん外国人を受け入れる
- ・子育て支援。子供に手厚い対応だと市外から人が来る
- ・子育て世帯への支援。Ex保育士労働条件の改善 ばらまきではなく子育て環境の充実を
- ・1の中でも特に大型商業施設の整備
- ・観光(白壁や打吹公園など、アニメ・フィギュアの活用)
- ・別に気を引くようなものがない
- ・行政の人間性・常識のなさを改革
- ・若者への支援(職・イベントなど)
- ・若い世代が住みやすくならなければ他県へも出ていく。公園の遊具や雨風をしのぐ遊び場
- ・税金を安くする
- ・祭り他イベント行事を増やす
- ・足が悪いため何事も活動したいと思っても交通の便が(乗り物が)で動けない
- ・もっと大ホールなど利用して、有名なピアニストやオーケストラを読んでコンサートをしていいのでは? 鳥取県、特に倉吉はそういう活動がないと思います。ホールとピアノがもったいないです。
- ・住民税減税、大企業の誘致、4年制大学(国際的な)の誘致
- ・働く場所の拡大・企業誘致
- ・高齢化に伴っての買い物
- ・特産品などの販売イベント パン祭り、〇〇祭り
- ・別になし
- ・もっと無駄を省く 公務員の給与
- ・若者が集える場所を作る。倉吉にいて楽しいと思えるような場
- ・企業誘致・婚活等
- ・活性化する地域とどんどん過疎化していく地域とに分かれていくような気がする
- ・市民への情報発信
- ・中心市街地と中山間地の格差の是正 交通利便性、教育(小学校・保育園等)、若者の仕事の確保
- ・病院、買い物、路線バスが少ないのと、降りてから10~15分歩くからとても便利が悪くつらい。路線バス通りを通らない

- ・ 圏外の若者の受け入れ
- ・ 人口増対策（少子化、Uターン、流出防止） 出産、子育て支援
- ・ 墓地の復旧と整備
- ・ 鳥取県中部すべてを結ぶ線を作るべきだと思います。
- ・ 市役所職員が忖度せず平等な立場でいない限り活性化しない
- ・ 福祉、子育て、障害のある人等住みやすいこと

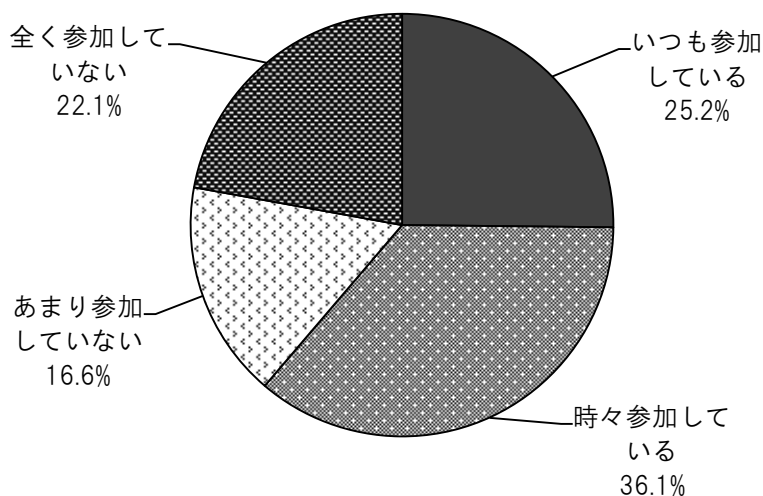
(6) 地域の活動について

問58 あなたは、過去1年間にお住まいの地域の自治公民館活動に参加したことがありますか。

1. いつも参加している
2. 時々参加している
3. あまり参加していない
4. 全く参加していない

[全体]

「1. いつも参加している」「2. 時々参加している」と答えた人は61.3%（昨年63.6%）、「3. あまり参加していない」「4. 全く参加していない」と答えた人は38.7%（昨年36.4%）という結果になっています。



[性別]

過去1年間に住んでいる地域の自治公民館活動に参加したことがあると答えた人は、男性が68.9%、女性が55.5%と男性のほうが高い結果になっています。

	いつも参加している	時々参加している	あまり参加していない	全く参加していない	
					計1013人
男	34.6%	34.3%	11.1%	20.0%	440人
女	18.2%	37.3%	20.9%	23.6%	573人

[年代別]

過去1年間に住んでいる地域の自治公民館活動に参加したことがあると答えた人は、年代によってバラつきが見られ、60～64歳の人が73.1%と最も多く、20代の方は24.6%と最も少ない結果になっています。

	いつも参加している	時々参加している	あまり参加していない	全く参加していない	
					計1015人
20～29	5.3%	19.3%	17.5%	57.9%	57人
30～39	15.7%	37.2%	15.7%	31.4%	102人
40～49	18.5%	34.4%	20.2%	26.9%	119人
50～59	24.0%	37.0%	20.1%	18.9%	154人
60～64	39.8%	33.3%	14.0%	12.9%	93人
65～69	30.3%	40.7%	12.9%	16.1%	155人
70～	28.1%	37.6%	16.4%	17.9%	335人

[地区別]

過去1年間に住んでいる地域の自治公民館活動に参加したことがあると答えた人は、多くの地区で50～60%台であるのに対し、上北条地区は72.1%、高城地区は76.1%、上小鴨地区は75.0%、関金地区は71.8%と高い結果になっています。

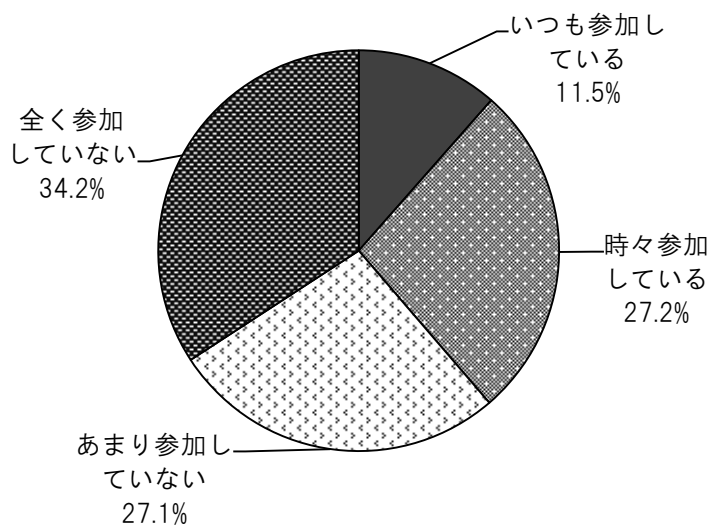
	いつも参加している	時々参加している	あまり参加していない	全く参加していない	
					計1002人
上北条	24.6%	47.5%	8.2%	19.7%	61人
上井	19.8%	33.1%	19.1%	28.0%	157人
西郷	20.8%	37.6%	16.9%	24.7%	77人
上灘	19.4%	30.6%	17.3%	32.7%	98人
成徳	16.1%	38.7%	22.6%	22.6%	62人
明倫	25.3%	28.0%	20.0%	26.7%	75人
灘手	30.4%	39.1%	26.1%	4.4%	23人
社	22.3%	42.0%	12.5%	23.2%	112人
北谷	25.8%	41.9%	6.5%	25.8%	31人
高城	37.0%	39.1%	8.7%	15.2%	46人
小鴨	28.2%	34.5%	18.3%	19.0%	142人
上小鴨	32.5%	42.5%	22.5%	2.5%	40人
関金	37.2%	34.6%	16.7%	11.5%	78人

問59 あなたは、お住まいの地域のまちづくりに、自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加したりしていますか。

1. いつも参加している
2. 時々参加している
3. あまり参加していない
4. 全く参加していない

[全体]

「1. いつも参加している」「2. 時々参加している」と答えた人は38.7%（昨年38.1%）、「3. あまり参加していない」「4. 全く参加していない」と答えた人は61.3%（昨年61.9%）という結果になっています。



[性別]

住んでいる地域のまちづくりに、自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加したりしていると答えた人は、男性が47.6%、女性が31.9%と男性がやや高い結果になっています。

	いつも参加している	時々参加している	あまり参加していない	全く参加していない	
					計1014人
男	18.4%	29.2%	21.9%	30.5%	439人
女	6.3%	25.6%	31.1%	37.0%	575人

[年代別]

住んでいる地域のまちづくりに、自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加したりしていると答えた人は、年代によってバラつきが見られ、60～64歳の人52.2%と最も高く、20代の人10.5%と最も低い結果になっています。

	いつも参加している	時々参加している	あまり参加していない	全く参加していない	
					計1016人
20～29	1.7%	8.8%	19.3%	70.2%	57人
30～39	5.9%	22.5%	24.5%	47.1%	102人
40～49	10.9%	23.5%	28.6%	37.0%	119人
50～59	9.1%	26.0%	32.5%	32.4%	154人
60～64	18.5%	33.7%	21.7%	26.1%	92人
65～69	16.3%	31.8%	24.0%	27.9%	154人
70～	12.1%	29.9%	29.3%	28.7%	338人

[地区別]

住んでいる地域のまちづくりに、自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加したりしていると答えた人は、多くの地区が30～40%台となっていますが、上小鴨地区は55.0%、関金地区は53.9%と高い結果になっています。

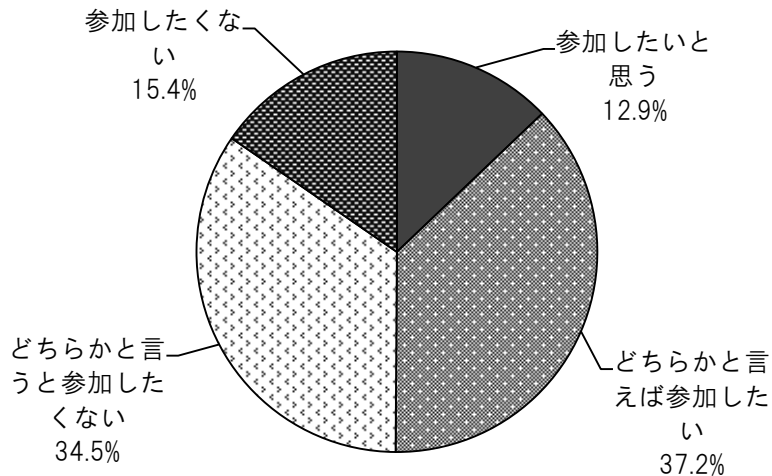
	いつも参加している	時々参加している	あまり参加していない	全く参加していない	
					計1003人
上北条	14.7%	29.5%	27.9%	27.9%	61人
上井	6.3%	26.0%	32.9%	34.8%	158人
西郷	6.5%	31.2%	22.1%	40.2%	77人
上灘	7.1%	23.5%	30.6%	38.8%	98人
成徳	11.5%	31.1%	14.8%	42.6%	61人
明倫	13.4%	20.0%	33.3%	33.3%	75人
灘手	17.4%	21.7%	43.5%	17.4%	23人
社	6.1%	25.5%	22.8%	45.6%	114人
北谷	22.6%	19.4%	29.0%	29.0%	31人
高城	19.6%	21.7%	34.8%	23.9%	46人
小鴨	11.3%	30.6%	26.2%	31.9%	141人
上小鴨	20.0%	35.0%	27.5%	17.5%	40人
関金	19.3%	34.6%	19.2%	26.9%	78人

問60 あなたは、地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動にも参加したりしたいと思いますか。

1. 参加したいと思う
2. どちらかと言えば参加したい
3. どちらかと言うと参加したくない
4. 参加したくない

[全体]

「1. 参加したいと思う」「2. どちらかと言えば参加したい」と答えた人は50.1%（昨年51.1%）、「3. どちらかと言うと参加したくない」「4. 参加したくない」と答えた人は49.9%（昨年48.9%）という結果になっています。



[性別]

住んでいる地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動にも参加したりしたいと思いますと答えた人は、男性が55.0%、女性が46.3%と男性が高い結果になっています。

	参加したいと思う	どちらかと言えば参加したい	どちらかと言うと参加したくない	参加したくない
男	17.5%	37.5%	31.6%	13.4%
女	9.4%	36.9%	36.8%	16.9%

計996人
434人
562人

[年代別]

住んでいる地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動にも参加したりしたいと思うと答えた人は、多くの年代でバラつきが見られ、50歳以上は50%台と高い結果になっている一方、20代は33.9%と低い結果になっています。

	参加したいと思う	どちらかと言えば参加したい	どちらかと言うと参加したくない	参加したくない	
					計999人
20～29	8.9%	25.0%	46.4%	19.7%	56人
30～39	7.8%	33.3%	31.4%	27.5%	102人
40～49	12.0%	23.9%	45.3%	18.8%	117人
50～59	8.5%	42.5%	35.9%	13.1%	153人
60～64	15.9%	36.4%	36.4%	11.3%	88人
65～69	14.9%	39.6%	32.5%	13.0%	154人
70～	15.8%	41.9%	29.5%	12.8%	329人

[地区別]

住んでいる地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動にも参加したりしたいと思うと答えた人は、いずれの地区も40～50%台という結果になっていますが、北谷地区は63.4%、高城地区は60.0%と高い結果になっています。

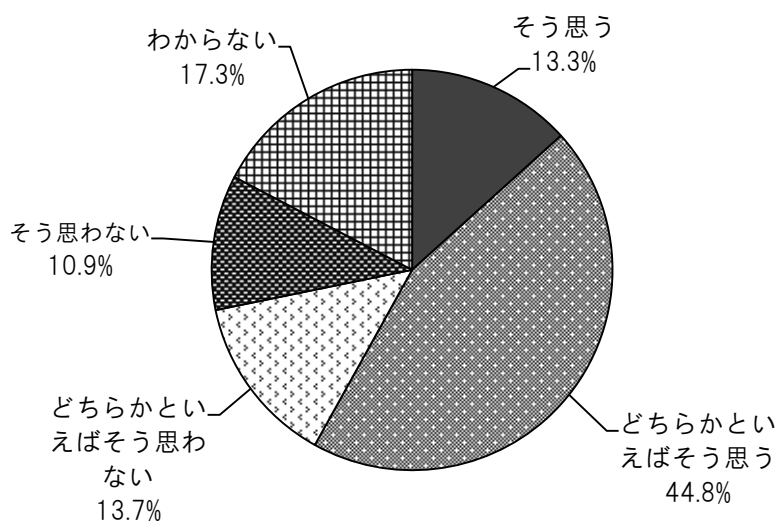
	参加したいと思う	どちらかと言えば参加したい	どちらかと言うと参加したくない	参加したくない	
					計985人
上北条	23.0%	34.4%	36.1%	6.5%	61人
上井	8.4%	36.8%	39.3%	15.5%	155人
西郷	10.5%	34.2%	36.9%	18.4%	76人
上灘	10.2%	35.7%	40.8%	13.3%	98人
成徳	19.0%	36.2%	25.8%	19.0%	58人
明倫	8.1%	41.9%	40.5%	9.5%	74人
灘手	9.1%	36.4%	40.9%	13.6%	22人
社	12.6%	33.4%	30.6%	23.4%	111人
北谷	20.0%	43.4%	13.3%	23.3%	30人
高城	17.8%	42.2%	35.6%	4.4%	45人
小鴨	8.7%	41.0%	34.5%	15.8%	139人
上小鴨	17.9%	41.0%	30.8%	10.3%	39人
関金	15.5%	35.1%	31.2%	18.2%	77人

問61① あなたのお住まいの地域では、自治公民館活動等を通じ、市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は58.1%（昨年58.9%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は24.6%（昨年23.0%）という結果になっています。



[性別]

住んでいる地域で市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思うと答えた人は、男性が59.2%、女性が57.3%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1017人
男	15.0%	44.2%	16.2%	12.5%	12.1%	439人
女	12.1%	45.2%	11.9%	9.5%	21.3%	578人

[年代別]

住んでいる地域で市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思うと答えた人は、いずれの年代も50~60%台と大きなバラつきは見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1019人
20~29	14.0%	36.9%	3.5%	12.3%	33.3%	57人
30~39	10.7%	45.6%	5.8%	14.6%	23.3%	103人
40~49	9.2%	51.3%	12.6%	8.4%	18.5%	119人
50~59	8.5%	49.7%	15.0%	7.8%	19.0%	153人
60~64	12.9%	44.1%	17.2%	7.5%	18.3%	93人
65~69	14.1%	42.9%	16.7%	12.2%	14.1%	156人
70~	17.5%	42.6%	15.4%	12.1%	12.4%	338人

[地区別]

住んでいる地域で市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思うと答えた人は、多くの地区で50～60%台であるのに対し、上小鴨地区70.0%と高い結果で、成徳地区は48.4%と低い結果になっています。

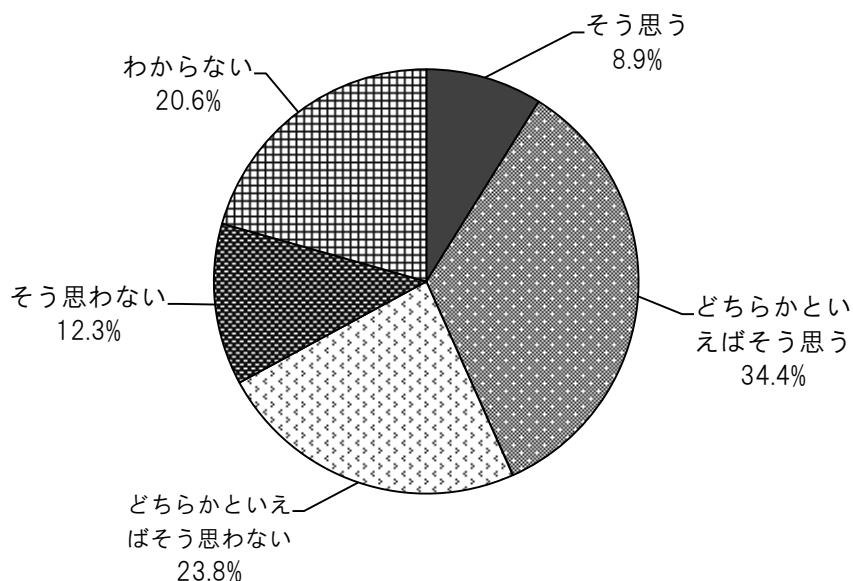
	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1006人
上北条	18.0%	47.5%	6.6%	13.1%	14.8%	61人
上井	9.5%	43.7%	15.2%	13.9%	17.7%	158人
西郷	6.4%	48.7%	15.4%	12.8%	16.7%	78人
上灘	10.2%	43.9%	12.2%	10.2%	23.5%	98人
成徳	16.1%	32.3%	12.9%	14.5%	24.2%	62人
明倫	12.1%	41.9%	13.5%	14.9%	17.6%	74人
灘手	30.4%	39.1%	17.4%	4.4%	8.7%	23人
社	7.0%	47.8%	17.4%	7.8%	20.0%	115人
北谷	13.3%	36.7%	10.0%	6.7%	33.3%	30人
高城	19.6%	39.1%	21.7%	8.7%	10.9%	46人
小鴨	20.3%	47.5%	11.2%	10.5%	10.5%	143人
上小鴨	17.5%	52.5%	12.5%	5.0%	12.5%	40人
関金	12.8%	52.6%	12.8%	3.8%	18.0%	78人

問61② あなたのお住まいの地域では、市民が自主的・自発的なまちづくり活動に取り組んでいると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は43.3%（昨年43.2%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は36.1%（昨年34.2%）という結果になっています。



〔性別〕

住んでいる地域で市民が自主的・自発的なまちづくり活動に取り組んでいると思うと答えた人は、男性が42.9%、女性が43.7%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1013人
男	9.9%	33.0%	26.1%	16.3%	14.7%	436人
女	8.2%	35.5%	22.0%	9.2%	25.1%	577人

〔年代別〕

住んでいる地域で市民が自主的・自発的なまちづくり活動に取り組んでいると思うと答えた人は、多くの年代で40%台であるのに対し、20代は36.8%という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1015人
20～29	14.0%	22.8%	19.3%	8.8%	35.1%	57人
30～39	7.8%	34.9%	11.6%	14.6%	31.1%	103人
40～49	6.7%	37.0%	22.7%	13.4%	20.2%	119人
50～59	6.5%	34.6%	26.2%	10.5%	22.2%	153人
60～64	9.7%	36.6%	25.8%	10.7%	17.2%	93人
65～69	8.3%	32.7%	25.6%	14.8%	18.6%	156人
70～	10.2%	35.6%	26.3%	12.0%	15.9%	334人

〔地区別〕

住んでいる地域で市民が自主的・自発的なまちづくり活動に取り組んでいると思うと答えた人は、多くの地区で30～50%台であるのに対し、灘手地区は65.2%と高く、北谷地区は26.7%と低い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1002人
上北条	14.8%	36.1%	21.3%	9.8%	18.0%	61人
上井	7.0%	32.9%	22.2%	13.9%	24.0%	158人
西郷	6.4%	29.5%	24.4%	17.9%	21.8%	78人
上灘	11.3%	29.9%	26.8%	9.3%	22.7%	97人
成徳	11.3%	32.3%	19.3%	14.5%	22.6%	62人
明倫	6.9%	34.2%	20.6%	16.4%	21.9%	73人
灘手	21.7%	43.5%	21.7%	8.7%	4.4%	23人
社	4.4%	36.9%	21.9%	14.0%	22.8%	114人
北谷	13.4%	13.3%	33.3%	3.3%	36.7%	30人
高城	2.2%	37.0%	36.9%	10.9%	13.0%	46人
小鴨	14.1%	34.5%	22.5%	9.2%	19.7%	142人
上小鴨	10.0%	45.0%	20.0%	12.5%	12.5%	40人
関金	3.8%	42.3%	29.5%	7.7%	16.7%	78人

Ⅳ 倉吉市のまちづくりや行政サービスに関する自由記述（総括表）

◆記載人数： 232人（1,069人中）

◆延べ件数： 286件（多項目に渡って重複するもの含む）

※延べ件数は、一人の方が複数の意見を記載、あるいは複数の項目に関わる内容の記載で、分類が難しい場合には各項目に1件ずつ集計したものです。

	項 目	件 数	構成比
1	まちづくり・市政全般に関する意見	44	15.3%
2	人口・若者の定住化に関する意見	14	5.2%
3	行財政改革・職員の意識改革・サービス向上に関する意見	37	12.9%
4	市議会に関する意見	4	1.4%
5	産業振興・雇用対策に関する意見	16	5.6%
6	観光・イベント・レジャー・商業施設に関する意見	26	9.0%
7	都市基盤（道路・河川・水道等）・公共交通に関する意見	28	9.7%
8	生活環境・住環境・景観保全に関する意見	25	9.0%
9	防災・防犯・交通安全に関する意見	4	1.4%
10	市役所庁舎・公共施設・公園の整備に関する意見	12	4.2%
11	住民自治・市民参画・地域活動に関する意見	14	4.9%
12	福祉・健康・医療に関する意見	12	4.2%
13	子育てに関する意見	20	6.9%
14	教育・学習・文化芸術・スポーツに関する意見	5	1.7%
15	情報通信・情報公開・市報に関する意見	6	2.1%
16	人権・同和教育に関する意見	1	0.3%
17	市民意識調査に関する意見	10	3.5%
18	地震・復興に関する意見	1	0.3%
19	その他	7	2.4%
	合 計	286	100.0%

V 倉吉市のまちづくりや行政サービスに関する自由記述の主な意見

1. まちづくり・市政全般に関する意見

記述内容	性別	年齢	地区
① まずアンケートに回答できる機会を与えてくださりありがとうございます。併せて日ごろから市職員の皆様には、行政・市民生活の向上に尽力くださり本当に感謝しています。心配しますのはこのアンケートが職員の方にさらに負担にならないだろうかということです。個人的意見ですが市職員の方が職務のスリム化、軽減を図り、ゆとりある職場環境を作って頂きたい。災害が多くなり多忙になりがちでは？ 余裕のあるところから地方創生の新しいものが生まれるのではないかと考えております。堅苦しい会合ではなく、ざっくばらんに話せる親睦会やお茶会などが多くなり、いろんな人の交流がより一層増えたらいいと思いますが、今は皆んな忙しい時代なのか、なかなか難しいかもしれません。	男性	50～59歳	上井
② 行政での手続きがスムーズではない。マイナンバーがある意味が分からない。高齢化が進むのに、手間がかかりすぎる。歴史や文化を守るのは必要だが、団体機関が多く強要しすぎる。地域のイベントがありすぎて若い人の参加がない、子育ての弊害になっている。人口が減るのが分かっているのであれば、毎年しているような行事は改めたほうがいいと思う。本来、行事は自由参加ではないのでしょうか。紙も重要ですが、早く機械化して、アンケートなど時間がかかるのをなくしてください。ここに書く内容が反映されるとは思いません。豊かな市だと感じるのは、不必要な作業がないことだと思います。	男性	40～49歳	社
③ アンケート内容 反映されていない なにも改善されていない とても住みづらい 時間・お金の無駄	女性	30～39歳	西郷
④ 今の倉吉市政はどこを向いて政策がされているのか不安です。観光だけが市政ですか？ ひなびた等あまりにも文化の街とかけ離れていませんか。水と緑と文化の街倉吉が泣いています！！ 補助金に頼らない街づくりに力を注いでください。今の市長にお願いです、市をどうしたいですか。何をされたいのですか。市民には何にも伝わってきません。基本は何でしょうか。イベントだけが市長の目的でしょうか。あまりにも軽すぎます。	女性	70歳以上	上井
⑤ 引っ越して1年になりますが、生活面では満足しています。あまり魅力があるとは思えない町です。情報が遅い（都市に比べて数か月？も遅いと思います。若者は流行に敏感なため、情報発信は早いほうがいいと思います。テレビもローカルテレビは昔と変わらず少ない。リアルタイムに最新のテレビ番組を見たい。住んでいて面白いと思える街にしてみたい。若者がどんどん町に出ていくのは仕方ないと思います。年取ってゆっくり住むにはいいのかもしれませんが、あまり若い時には住みたいと思えない町だと思います。全体的に活気がない。意味もなくアパートが多い、限られたもの（ラーメン店か焼肉、美容室など）が多すぎ（整体も）、目新しいものが全くない。	女性	40～49歳	明倫
⑥ 具体的に町を良くするためにどのような対策を立ててどう改善されているのか全く見えません。人口も減っていき、公務員と税金が投入されてる企業と政治家しか町にいれなくなり崩壊するのではないかと考えています。将来性があるのであれば、その根拠とビジョンをもっと市民に示すべきだと思います。具体案や改革ができないのであればできる人に行政をどんどん任せていってほしい。じゃないと確実にこの町は破綻します。	男性	30～39歳	不明

	記述内容	性別	年齢	地区
⑦	倉吉市民はみな「他人事」。一步引いた立場でしか物事を見ていない。倉吉が発展しないのは、そういうところではないでしょうか？ けじめのない人たちがばかりで何もできないなー！	男性	60～64歳	高城
⑧	保育料が高い。 未来中心のプールが市民の税金の苦になっている。ほかにも税金の使い方がへたくそ（無駄が多い）。 中部で唯一の市なので、市全体が活性化するような取り組みを考え実行するべきである。市民の声に耳を傾ける努力をしなければ倉吉市の今後は無くなりますよ。	男性	40～49歳	社
⑨	成徳と明倫を合併すべきだと思います。私自身成徳出身ですがそう思います。市長さん決断力を持ってください。	女性	70歳以上	上灘
⑩	市税の金が周辺の町より高いのが気になる！！	男性	60～64歳	上井
⑪	役所が企画したことより市民が望むこと（企画したこと）を優先して実現してほしい。	男性	70歳以上	小鴨
⑫	日常生活が仕事と家庭との毎日です。買い物も食料品以外では倉吉市以外でします。倉吉市には何の魅力もないように思います。こんなアンケートを取って何か進展はありますか。形式的なものならやめてほしいです。	女性	40～49歳	北谷
⑬	古いやり方、習慣など変えたほうがよいと思うことが多々見られる。まだ倉吉に移住し日も浅いからかも知れませんが、都会では考えられないことが普通に行われている。	女性	70歳以上	高城
⑭	毎年アンケートを実施しておられるのでしょうか。初めて記入させていただきました。よいことだと思います。これからの行政運営は、どう市民の意見を取り入れ活用していくかが大事になると私は思っています。どんどん市民からの意見、アイデアを聞くべきだと思います。市の職員だけで行っている行政では時代遅れで先行きが心配されます。申し訳ありませんが、今の市長では積極的に倉吉市を活性化しようとしている姿勢が見えません。思い切った政策が必要で、今手を打たないと、このままだと市の運営自体が心配します。お金と人を集めることを考えないといけません。人が集まれば金も集まり、お金が集まれば人も集まる。当たり前のことであるが、そのことがもっと表面に出てくる必要があると思います。	男性	50～59歳	関金
⑮	美術館ができますから、短、中、長期の視点で美術館・芸術による波及効果を増幅させていただけますよう願います。未来中心も素晴らしい施設です（あそこがないと倉吉市は厳しい）。美術館は市の魅力増大の起爆剤になると思います。地域の拠点施設に。	男性	30～39歳	小鴨
⑯	今の市長さんって誰？ っていう声を聞きますけど、もっと活動があってもいいと思います。“フルーツ博”以来特に何もなくて、生き生きとした街ではないと思います。	女性	60～64歳	社
⑰	財政事情が厳しい中で、国等有利な支援制度を最大限活用して乗り切っていただきたい。	男性	60～64歳	上井

	記述内容	性別	年齢	地区
⑱	地方創生と話題になるが、目に見えないし政策が市民に伝わってこないし市議も熱心になっていない状況であると感じる。無意味な施設に予算が投入され、地方創生に取り組んでいるという姿勢であるが、事業がうまく行かなかった場合、その責任は市長をはじめ、議員さんも言葉だけではなくその責任を明確にするべきであると思います。市民、行政、議員さんと皆がスクラムを組んで市民の減少化及び町の衰退化の防止に取り組み、そして近隣の各町との合併を真剣に考え、一体として盛り上げていくべきであると考えます。	男性	65～69歳	明倫
⑲	学校、保育園等の統廃合の検討案や実例を見ると、まず中心部に集約するといった固定観念で進めているとしか思えない。山間部の広い地域から子どもたちを朝早く集め、競争させることが本当に子どもたちのためなのか、数の少ないものを犠牲にしないでほしい。逆に中山間地に集約してもいいのでは。地域の活性化にもなると思う。	男性	65～69歳	社
⑳	町も人も子供が皆いきいきと過ごせる（どこにいても、一度外に出たとしても）また帰ってきたいと思える街づくりをしてほしいです。 ターンして暮らしてほしいと思う町になればと思います。考え方を前向きに「してほしい」という思いより、何歳になっても今自分ができることは何だろうと思う人を増やしてほしいと思います。老人も最後までできることは多くあるのだと思います。私ももう75歳になり、いろいろガタが来ていますが、これからできることを考えたときに、たとえ寝たきりになることがあっても感謝と笑顔は持っていたいと思います（相手のことを考えて理解すれば腹立つことがあっても許すことができるのでは、と常に思っています。今はまだ元気に公民館に行ったり手芸教室したり楽しんでいます）。市で働く方も多々いやなこともあるなと思いますが、明るく笑顔でいてください。いろいろ（転勤の都合で）なところに住んでいますが、倉吉は暗いです。町がバラバラです。駅前・河北からの通り・町中（観光地）など、もっとまとまりある街になればと思います。県外の人車が来られるとき、倉吉に入る場所が分からないそうです。	女性	70歳以上	上北条
㉑	まず地方創生に真剣に取り組む気持ちはありますか？ 若者がいなくなる原因は、いろいろな物事が都会に集中していたり、地方の経済力が弱かったりとさまざまな原因があるかと思います。ですが、それだけが原因ではなく地方を担ってきた上の世代が若者を積極的に受け入れないからです。上の世代がコントロールできない若者に嫌がらせをしたり、自分たちが理解できない感性を持っている若者をないがしろにし“多様性”を排除してきた結果、現代社会に対応しきれず衰退をたどっていると思います。重要なのは、そういった風習を変えられるかどうか。『今そこにいる人たち次第』です。衰退する地方や商店街ほど、たいていダメな取り組みばかり成果の出ないことを延々と繰り返してうまく行きません。「良い若者がおらん」と言っている割に、地元で人気が出てきた店をつぶすのが上の世代です。人気が出るのはマーケット感覚に優れている証拠だったり、何人ものスタッフを雇えているのは、マネジメント能力にたけている証拠です。そんな若くして有望な人材に重要な役割や立場を与えずして、どうしてその地域が発展・地方創生できるのでしょうか？ 結局上の世代や市役所（特定の課）が求めているのは“地方に必要な良い若者”ではなく、自分たちにとって“都合のいい若者”になっていませんか？ あなたたちの好き嫌いではなく、有能な人材を積極的に認め“次世代にバトンを渡せるかどうか”が地方創生の未来を分けていくのだと思います。自分たちにできないことは、年齢にかかわらずむしる“自分たちよりも高い報酬を支払ってでもやってもらう”覚悟無くして未来なし！ 地方創生を本気でしたいと思っているのであれば、私の言葉を少しでも聞いてもらえると幸いです。	男性	30～39歳	西郷

	記述内容	性別	年齢	地区
⑳	市が前向きに取り組んでいる人の足を引っ張ることが多いとよく聞きます。失望して市を出ていく人もいます。固定の団体には手厚くして、団体に関わっていない人などの意見を無にする市のやり方を変えてください。県が応援してても、市が待ったをかけて駄目になったという話も聞こえてきて、やるべきことと実際やっていることのギャップありすぎです。まあこの意見も無になるんでしょうけど。	女性	50～59歳	社
㉑	行政が行う事業等、大概の事業等が県東部・西部に偏っているとずっと以前から感じています。地の便とか仕方ない等の事情があるのも理解できます。しかしもう少しでもいろいろな行事やイベントなど中部にあってもいいと思います。小さな県で国からも忘れられがちになっているような気がしてなりません。また鳥取県内でも中部は取り残されているのではないかと感じます。中でも倉吉市はほかの湯梨浜、北栄、琴浦などより行事・イベントその他もろもろがとて元気がなくさびしいと常々思っています。もっと官民の努力とがんばりが必要かと存じます。中部の他町に比べて市なのですから、もっと踏ん張ってしかるべきではないでしょうか。	女性	70歳以上	社
㉒	県外から来られた方や若い方、子育て世帯や高齢の方の意見を聞きながら市政を進めていってくださればありがたいです。また、防災に力を入れていただきたいです。	女性	40～49歳	成徳
㉓	都市整備が行き当たりばつたりの感じであり、すべてが中途半端な税金の使い方のように思える。	女性	65～69歳	西郷
㉔	中心部ばかりでなく、山間部地域住民が高齢となっても安心して生活できるような倉吉にしてほしいです。働けるときはいいけど働けなくなった時の不安があり、暮らしやすい地への転居を考えてしまいます。	女性	40～49歳	高城
㉕	中山間地は少子高齢化で崩壊寸前であり、5年以内に耕作放棄地が激増し空き家が一段と増え、廃屋の始末が大問題となる。地方創生とは地方に小さな東京を作ることですか？ 人の少ない生産性の低い中山間地はすたれるに委ねることですか？ 地域が変化しているときに大切なのは、進むべき道を示すことと先導者ではないでしょうか。行政に期待することは、当面のサービスと同時に、将来の夢や希望ではないでしょうか！	男性	70歳以上	北谷
㉖	もう少し中心市街地の活性化を行い、倉吉市全体が盛り上がりのある市にしてほしい。	男性	20～29歳	上灘
㉗	倉吉市と関金町の合併により、関金町の頃と今の倉吉市とでは大切にされていたものがこの14年間で少しずつではあるが失われつつあり、悲しく感じるものがあります。歴史と学識は大切にしてほしいと思います。	女性	70歳以上	関金
㉘	地域に格差が大きくなり、集落内でも協力がしたくてもできない状況になったように思います。若者に夢を与える市に変えていただきたい。	男性	70歳以上	北谷
㉙	中部地震のその後をイベント化したり街づくりがアニメの看板だったり、何をどのようにしたいのか全く見えてこない。さまざまな意見を取り入れるのは良いかもしれないが、何かの『乗っかり』だけにいるようで活力は見えない。土地の受け継ぎさえなければこの地は出ていきたい。	男性	60～64歳	上小鴨
㉚	高速道路をつなげてほしい。三朝温泉までJRを伸ばして、はくと利用者を引っ張ってほしい。トイレが美しいのが売りだった町なのに、最近汚い。警察はとにかくレベルが低く、税金を無駄に感じる	男性	30～39歳	西郷

	記述内容	性別	年齢	地区
③③	節電のためにエアコンを切っているのか、図書館の空気が悪くとても臭い。なぜか薬局ばかり建っている。そんなに必要か？と思う。ひなビタが何かわからないまま絵やパネルが増えていく。町内放送がとにかくうるさい。必要ない内容が多い。くらよしフィギュアミュージアムが高すぎるので皆行ってない。神社や寺が汚れているのがとても残念。三朝のように倉吉市民のみ購入できる会員権（温泉など）があればうれしい。福祉の充実よりも生涯現役を目指してほしい。たくさん働いてたくさん収入も増えて、町も家庭も潤ってます！と言える街が理想。	女性	30～39歳	西郷
③④	若者に手本を見せる地域にしていればいいと思う。 古い考え方を見直す必要もあるのでは。 観光地を目指すのは市の取り組みとしていいとは思いますが、住民の「住みやすさ」にも気を配っていただけるとありがたい。期待していますし、賛同できれば協力したい。	男性	50～59歳	上井
③⑤	子育てしやすい街づくり、元気な高齢者の活力の場づくり、地域の魅力発信力。	女性	70歳以上	上灘
③⑥	倉吉は買い物するのに不便になった。大型店や昔あった商店街もなくなり、若い人は鳥取や米子へ、そして河北地区はチェーン店ばかり、地元の方が商売できにくくなったように思います。	女性	70歳以上	上小鴨
③⑦	銀座商店街の活性化が年々に減少してきていると思います。	女性	50～59歳	上灘
③⑧	青少年の森整備事業について、市は上北条振興協議会に丸投げしています。現状をどう見ておられますか。はっきり言って今のやり方では限界があるということがお分かりだと思います。青少年の森をどのように整備するのか、計画もないまま草刈り作業を委託するのであれば、市が直営でされれば済むことです。	男性	65～69歳	上北条
③⑨	中山間地域の山地部の境界の明確化と有効活用（地積調査）。	男性	70歳以上	上小鴨
④⑩	必ず子供たち（小学生～高校生）を含め若者の参加の意見が取り入れられる事の出来るまちづくりや行政サービスを行ってほしい。	男性	65～69歳	小鴨
④⑪	一部の年輩の方の圧力が強い。	女性	50～59歳	西郷
④⑫	方向性が見えない。	女性	50～59歳	明倫
④⑬	お店が早く閉まり、週末金曜なのにゴーストタウンのようになっており活気がない。	男性	30～39歳	上井
④⑭	市長がどのように市を発展させていこうとしているのか、その実態の積極的に活動する姿勢が全く見られない！！ ※これらの出されたたくさんの方々のアンケートを基に、少しでも改善されることを望みます。	女性	60～64歳	上灘

2. 人口・若者の定住化に関する意見

	記述内容	性別	年齢	地区
①	若者の定住と言われているが、婚姻年数が上昇している中、35歳未満と限定されてしまうと恩恵を受けづらく、子育て世帯、新築を考える年齢を考慮してほしい。年齢で区切るのではなく、未就学児、もしくは小学生未満の子育て世帯とか（新築における固定資産税の減免について）。	女性	30～39歳	上灘
②	<p>何かの教室やレッスンに通い交友を広めたいという思いがあるが、仕事が不定休のため曜日が決まっている月謝制のレッスンには通えない。1回ごとに〇〇円という教室もあるのは知っているが、そのようなものをもっと増やしてほしい。若者にとってはあまり魅力のない街です。最期まで倉吉市で暮らすかと聞かれるとそうではないように思います。日常の買い物も関金の私からしたら自家用車で30分、免許がなくなったらとても不便です。</p> <p>問42, 43についての疑問なのですが、公共交通機関が不便だから自動車を使っているという意見を排除してしまいませんか？ 地域活性化も重要ですが、人口減少・衰退は目に見えています。そこをどう上手に衰退していくか、それが重要だと感じます。Iターン、Jターンは広い目で見れば人口は増えていませんよね？ やはり生んで育てやすい子育て支援、そして家族を作るために若者がである場所が必要ではないでしょうか。出生率と同様に未婚率にも目を向けてみてください。かなり個人的な意見ですが…。あと、昨年のアンケート結果を少し拝見しましたが、私のような20代の回答者はかなり少ないですね。若者の意見が反映されるのか少し心配です。</p>	女性	20～29歳	関金
④	若い世代が倉吉に住みたい、子どもを育てたいと思う環境づくり。人がいないと何もできない、将来的に倉吉の人口が増えなければ、税収、活気もなくなってしまう。倉吉で家を建てる場合、子供を出産する場合、育てる場合、手厚く補助する。市外から、県外からの移住には優遇してお得感をアピールしてはどうか。補助も現金ではなく、赤瓦や倉吉商店街で使用できる無料券の発行をする。倉吉商店街で買い物をしたらキャッシュバック。	男性	50～59歳	北谷
⑤	私の息子は30代後半にもかかわらず、御縁がなく独身でこのままいくと後継ぎがなく空き家になってしまう危惧さを感じています。婚活（集団見合い）等の機会、及び実施回数を増やして、成婚に向けての取り組みの強化をお願いしたいと思います。これに伴い、本市の人口減少を食い止めることにもつながると思います。	女性	60～64歳	灘手
⑥	何はともあれ、次世代の納税者を厚遇すべきかと思えます。倉吉に定住促進するには、他がやっていることをまねても難しいと思えます。子育て支援は充実していると思えますが、働く場がないと仕方ないですし、産業振興も30年先を見据えて行わないと意味がないです。たかだか小学校の統廃合が進まない市民感覚ではとても厳しい状況があると思えます。奇抜で将来性のある方策が必要かと思えます。例) AIに置き換わらない産業の振興	男性	50～59歳	高城
⑦	若い人を増やしてほしい。子供たちを増やしてほしい。そのためには仕事ができる会社を増やしてください（Uターンなどが増える環境づくり）。	不明	70歳以上	上井
⑧	大学を増やす等で土地の活用や人口増加を目指せば、市全体が活性化し商業的にも市が潤うと考えます。	女性	40～49歳	小鴨

記述内容	性別	年齢	地区
⑨ 私は主人の実家が倉吉で東京からUターンできました。主人はUターンです。3年たってやっと私も鳥取の一員になれたように思います。もっと若い世代が私たちみたいに増えてくれたらなと思います。鳥取県全体で世田谷区民より少なく、やっぱり高齢の人が多いで、いいこともたくさんあるのですが、自分の子供が大人になったときのことを考えると、主人の両親の介護が終わったら東京に戻ろうかと思う時もあります。どこに住んでも多かれ少なかれ何かしら不安はありますけどね。	女性	40～49歳	明倫
⑩ まちづくりをしていくうえで、まずは人口減少に対応した施策が重要では。	男性	50～59歳	上北条
⑪ 人口減少、少子高齢化。この対策が急がれる。人がいなければ活性化もあり得ない。市独自の対策が必要である。	男性	70歳以上	社
⑫ 若い世代はイベント（オーガニックイベント、パンイベント、食イベント）が好きです。地方のパンや食材を集めて、お互いの交流の場ができるとういことです。 音楽交流会はコンサートなど楽しみたいです。しかし子供がいると周囲への気兼ねがあります。子供コンサートを開いてほしいです。小さなころから音楽へ触れることはとても素晴らしいことです。よろしくお願いします。	女性	30～39歳	上井
⑬ このままでは倉吉は人口の減少、偏り、高齢化の町になります。若者が定住する魅力ある街づくりに努力してほしい。仕事がありません。時給800円の企業を誘致しても若者は定住できません。マスコミ等で紹介される成功例でなく誰でも、日曜休み、8時間労働は、倉吉では若者の職業として農業は無理ですか。	男性	65～69歳	社
⑭ 空き家利用、空き地農業地の利用について積極的に実施してほしい。	男性	70歳以上	社
⑮ 子育て支援の充実希望 若者が定住していくために、企業の招致や町の活性化がもっと必要	女性	30～39歳	上井

3. 行財政改革・職員の意識改革・サービス向上に関する意見

記述内容	性別	年齢	地区
① 市の水道代支払いをクレジットカード払いで出来るようにしてください。	男性	50～59歳	小鴨
② もう一回り小さいゴミ袋を作ってほしい。駅にある行政サービスは日曜日も行っていてほしい。	女性	50～59歳	関金
③ 知人の市職員の方から教えていただいて、初めて介護サービスにかかる費用の減らし方が解りました。そういうことがもっと早い段階で分かれば有難いです。子供を連れてのUターンの情報など、Uターンに対する支援などサービスに関する情報が少ないと思います。	男性	50～59歳	関金
④ たまに用事で市役所に行きますが、わからないので手間取っていると“ムッ”とした様に冷たく話されたことがあり、わかって当然みたいな対応はやめてほしいと思いました。人により対応が違うのにも不快に思いました。	女性	40～49歳	西郷
⑤ 駅パル行政窓口月曜日も開けていただきたい。 ※月曜定休日の廃止	男性	65～69歳	上井

	記述内容	性別	年齢	地区
⑥	担当が違えば全く回答できない職員が多すぎる。オールマイティー職員を増やすべき。一般的な会社員ならば共通認識を持って事に当たるが、倉吉市の職員はもっと普段から自己啓発に取り組むべきだと思う。「少なくとも市報に掲載されていることは」よく理解し勉強しておくべきであると思う。歳入・歳出はその年だけでなく、少なくとも過去三か年程度の経緯を見て「このように考える」といった指針をもっと市民に理解していくようにすること（スピード感を持って）。	男性	60～64歳	西郷
⑦	行政の放送が、同じものが何度も繰り返されうるさく感じる時がある（やっと寝た乳児が起きてしまうことが何度もあった）。放送は緊急性の高いものだけにしてほしい。	女性	30～39歳	北谷
⑧	市役所の職員の対応が悪いです。上から目線で話してきたり、並んでいるのに奥で私語ばかりで対応は後回しです。特に税務課や保険年金課の人がひどいです。こちら話を聞かずに、一方的に攻める言い方ばかりで、「人権って言うくせに全く守ってないよ」と言いたくなるほどです。保健センターの方はとても親切でした。心の相談の場所が少ないです。未来中心の中と保健センターだけでは、気軽に行けません。駅のあたりにいつでも相談できる場所があるといいのでは？ 前にあった巡回バスを作ってください。清谷あたりに行くのに日交バスだけだと不便です。倉吉市民はよそ者を排除したり、知り合いでない人をじろじろ見すぎて常に監視されている気分です。水だけは！！おいしいですが（笑） 議員さんが自ら市内に出かけて、いろいろな活動をされてはどうか？ 机の上だけでは何もわからないと思いますよ。	女性	30～39歳	上井
⑨	市の人口は減少しているのに、市職員の数は減らない。民間委託できるところはもっと増やせるはず。無駄が多すぎる感じ。	女性	65～69歳	西郷
⑩	行政無線ですでに過ぎてしまった行事を流していることがよくある。セットミスだろうか？ なかなか直らない。	男性	70歳以上	関金
⑪	数年に一度、職員が異動する現在の制度では生産性が悪く、継続的な街づくり活動を阻害する。先日敬老会の手伝いをしたが、市役所から配布された名簿が番地順に並んでおらず大変に驚いた。職員がサボっているとは言わないが、後工程でどのような作業が発生するか想像してほしい。そうすれば番地順に並んでいない名簿を配布するなんてことはなくなるはず。行財政改革の進捗がどのようになっているのかわからない。	男性	40～49歳	小鴨
⑫	窓口や電話対応はいつも親切で安心できますが、郵送の文書などの書面文書が難しくわかりづらいです（内容が難しいので仕方ないですが）。高齢者宛の案件は特に気遣っていただけるとありがたいです。	女性	50～59歳	関金
⑬	仕事しながら職員同士でおしゃべりしていて気分が悪い！	男性	20～29歳	不明
⑭	税金が高い割に行政サービスが行き届いてない。近隣町村の行政サービスのほうが行き届いているかも。	女性	60～64歳	小鴨
⑮	窓口は良くしてくれましたが、偉い方が部下を何十分も同じようなことを繰り返し大声で怒鳴っていたのを見た。とても嫌な気分です。帰ったことを思い出しました（1年以内です）。	女性	65～69歳	明倫

	記述内容	性別	年齢	地区
⑯	5万人の人口現状で限られた職員体制の中、きめ細やかなサービスに敬服の限りです。感謝です。一方、今後の人口減に伴い、体制（行政の）が縮小も避けられない中、どのように対応されるのか、外部委託も含め知恵の出どころです。期待してします。	男性	30～39歳	小鴨
⑰	行政サービスすこぶる悪い、信用できない。人によって言うことが違う（最初に言われた通りにしたのに否定）、自分たちの間違いを認めない（税金等の計算間違い等々）。倉吉へ引っ越す前にいろいろな方から行政が悪いから気をつけなさいと言われたがその通りだった。	男性	65～69歳	上井
⑱	人により差がある。対応の悪い職員もいるのが事実。昼前に書類を取りに行ったのに1.2時間も待たされ、結局職員は昼休みでいなかった。それなら声をかけろよと思った	男性	30～39歳	不明
⑲	税金がほかの市町村に比べ割高だと思う。その割に住みやすいともあまり思わない。6年前に移住してきましたが、昔ながらの考えが強すぎ、核家族へ理解があまりないというかしてもらえず苦勞しています。ただ自然は多いので子育てには○。	女性	30～39歳	上小鴨
⑳	私は点字の読み書きはできますが、墨字の読み書きできません。代筆が頼りです。役所から届く書類等の一考を望みます。	女性	70歳以上	明倫
㉑	防災無線放送のイントネーションがおかしいので、きちんとしたイントネーションやアクセントで放送してください（これを聞いた子供たちがこのイントネーションが正しいと思わないような工夫をしてほしい）。内容も聞きづらくて不愉快です。アナウンサーのように標準語で放送してください。	男性	50～59歳	上井
㉒	私の家族の中に難病の娘がいますが、どんな行政サービスがあるのか全く知りませんので、いちいち行政の窓口まで足を運び相談に乗ったりして頂かないと分からないので、こんな時にはこんなサービスとか受けられますよというようなお知らせ等が分かるような情報提供があれば本当に助かります。	女性	70歳以上	西郷
㉓	以前犬の登録に行ったとき、声をかけたのですが、職員同士で雑談されていて相手にしてもらえず、しばらく待っていたことがあり不快。	男性	50～59歳	社
㉔	態度大きい。	女性	70歳以上	上灘
㉕	市役所の職員の対応は改善すべきである。挨拶ができていない。とても愛想がなく冷たく感じる。人が困っているのに他人事で助けてくれない。聞いても無愛想であり態度が悪い。あまり市役所にはいきたくない。職員にも認識させるべきである。	女性	20～29歳	小鴨
㉖	市の職員の勉強不足です（対応も不満が多い）。	女性	65～69歳	高城
㉗	個人での電子相談窓口の問い合わせの回答が毎回雑であり、対応に誠意を感じる事が全くできない。意味を感じる事ができない。困りごとや要望に応える気が全く感じられない。	男性	30～39歳	上灘
㉘	私の住む地区では空き缶、便、不燃ごみの廃棄時刻が決まっている（月曜日の17：30～18：00）。この時間帯に働いている世帯はこれらのごみが捨てられない（＝行政サービスも受けられない）。また日曜日の活動も限られてくる。困っている人も多いのでは。	男性	50～59歳	上井

記述内容	性別	年齢	地区
②⑨ パスポート申請時に収入印紙、証紙を買わなければいけないのはなぜか？現金一括で納付し、後で印紙分と証紙分のお金をそれぞれの機関に市が代わりに収めるほうがよいと思う。交通安全運転管理者講習会も印紙を買わなければならない、なぜかなと思います。（これは県の関係なので市とは関係ないと思いますが、県につなげていただければと思います。）	女性	50～59歳	成徳
③⑩ 警察がとても威張っている。町の安全や地域の人々の生活を守るためではなく、市民をいじめているような上から目線なので教育してほしい。市民税が高い。図書館が臭い。駅前の駐車場が高い。市役所の人々はとても丁寧でうれしい。	男性	30～39歳	西郷
③⑪ 今年の冬は暖かく雪も積もらなかったのですが、何年前の時、雪の除雪車が通らないところが多くもし火事とか救急車とか必要な時に通れないようなことがあってはならないと思います。その時市役所にTELして除雪をお願いしたのですが、断られてしまいました。除雪車が入るところは除雪していただきたいと切に願います。そういう時こそ市民のための税金を使っただき、より暮らしやすい倉吉にしてほしい（ちなみにその時TELに対応した市役所の人に「税金はあなたの税金だけではありません」と言われてしまいました）。	女性	50～59歳	上井
③⑫ 勉強不足・個人の責任感	女性	70歳以上	明倫
③⑬ 市職員の対応のマナーが悪い。特に課長級以上の人の窓口対応の知識の無さには驚きです。ある日、昼の休憩時間帯に、前もってTELで「〇〇の制度ありますか？ 利用できますか？」市側「ここでできる」と年配の男性が答えられたのに、次の日わざわざ仕事を休んで手続きに行き、窓口の人ができないと答え、前日の件を話したら「TELで答えた人は幹部で、昼休憩中の人の少ない時間帯に電話番をしていて、間違えて答えた」とのこと。もうちょっと勉強したらどうですか。腹が立ちます。	女性	50～59歳	上灘
③⑭ 市からの各種の調査や報告文書が届くが、特に高齢者は書類の内容もわかりづらく山間部の高齢者は返信する手段がない（ポストもないしあっても遠い）。福祉を考えるならば担当者が安否確認もかね、個々に回ってもいいのではないか。	男性	65～69歳	社
③⑮ 5月より市民プール高齢者負担金が無料から350円になるとか。健康のために国保の金額がいらぬのに…。無料はいけないですが、一度に350円は高すぎる！市の人口も減る一方ですから、市議の定員も減らし税金を無駄遣いしないようお願いしたい。市職員も多すぎる。窓口対応もサービス精神が少なく笑顔がない。	女性	70歳以上	成徳
③⑯ タバコ臭い。	女性	50～59歳	社
③⑰ 市政を担う市役所職員の皆さんはこの市のために真摯に取り組んでくださっていると感じています。これからもこの町のために頑張ってください。	男性	40～49歳	社

4. 市議会に関する意見

	記述内容	性別	年齢	住所
①	議員たちと自治体（市民）との意見の疎通が見られず、市民の意見が反映されていない・・・etc。県立美術館は市民が望んでいて建設されるのだったろうか？ 議員たちと市民の意見を聞く場の設定があったのか。今、市民が何を必要としているかを、具体的に把握することが大切ではないか。	女性	65～69歳	上灘
②	市会議員による他県への旅行を実践されて、具体的に進んでいる観光内容を視察され、倉吉市の発展のために応用できることを持ち帰っていただければ大変ありがたいと思います。	男性	70歳以上	小鴨
③	議員数は減らすべき。全国平均に比べ倉吉市職員の給与は高い。もう少し減らすべき。ただ減らし方は工夫すべきで、人事評価制度を基準として、優秀な人には昇給、駄目な人には減給としてほしい。どちらかと言えば、基準は市民サービスも大切だが、一緒に仕事している職員に迷惑をかけているか否かでも判断すべきと思う。	女性	50～59歳	成徳
④	市民からの意見・要望をどのように汲み上げ市政に反映されているのでしょうか？ 議員がそのような役割を的確に果たしておられるようには見えない。また、時々市幹部による市政懇談会などがあるようであるが、そういう場で発言するのは特定の人だけで、必ずしも一般市民の声を汲み上げる場とはなっていないと思う。「目安箱」のようなものがよいのではないか。	男性	70歳以上	西郷

5. 産業振興・雇用対策

	記述内容	性別	年齢	住所
①	観光客だけを集めるのではなく、休日など地域住民が観光でいろいろなものを消費できる施設を設けたり、米子や鳥取方面から倉吉に行ってみようと思えるような地域づくりをしてほしい。人口が流れてしまう。	女性	50～59歳	小鴨
②	歴史や伝統は大切ですが、自主的に守っていこうという人以外にはなかなか伝わらないのが現状だと思います。地元の人以外に知ってもらったところで、それが実際の活動につながるケースは少ないですし、力を入れるのは主に白壁土蔵群だけでいいのかなあとと思います。メインどころ以外にはあえては行きません。もちろん維持・保存していくことは必要ですが、人の集まる場所、集められるものにお金を使うほうが倉吉は活性化するのではないのでしょうか。歴史や伝統は人の集まる場所で併せてPRすればいいのでは？ 豪華ランチや「〇〇放題」とセットの史跡めぐりバスツアーとか。 先日山守キャンプ場に初めて行きましたが、道中の景色もよく、関金っていいところだなと思いました。常時集客できるものではないですし、大山と競うのは難しいですが、清流遊YOU村なども少しPRしてもいいのかなと。人から聞くまで知りませんでした（もともと県外の人間なので）。大江の郷みたいになると県外からも集客できそうですね。税金の使い道はなるべく意味のあるものに、と思いますが、給与減額の必要はないと思います。それなりの給与と安定のために公務員になりたい人がいるから受験倍率が高く、優秀な人材も集まるのだと思います。入職後にどれだけ活躍してくださるかはわかりませんが、怠けてしまう人もいるとは思いますが、「働きアリの法則」のように、どこにでも怠けてしまう人はいるのかなと。ある程度の倍率を維持するためには、公務員の待遇も維持する必要があると思います。退職金はこれからどんどん下がっていくでしょうし。「安定」というだけでもうらやましいですが、昔のイメージほど恵まれた職業ではないのかなと思います。	女性	30～39歳	上井

記述内容	性別	年齢	地区
③ スモールタウン化を進める。 観光客向けではなく、高齢の方が生活しやすいような環境の整備への焦点化。 社会教育施設の充実化。	女性	20～29歳	西郷
④ 倉吉市は商売が難しく、市全体が衰えています。活性化することを行ってください。たとえば倉吉市でポケモンゴロのイベントを行うとか。	男性	30～39歳	上灘
⑤ 今より銀座商店街 東仲町、西町 人通りの多い街になってほしい、潤いのある街になってほしいと、いつも通りながら思っています。	男性	65～69歳	高城
⑥ 具体的でなく理想論及びすでに実施項目があるかもしれません 企業誘致（IT関係→雪等の影響軽減、税収増、雇用確保） 子育て支援（産休対応、育児、一定年齢までの補助の充実） 定住促進 ・Uターンの促進 芸術関係の方誘致 空き家利用 お見合いイベント開催（白壁土蔵群利用可） 人口増への参考→湯梨浜町（旧羽合町）、日吉津村を参考に。両町村にあって倉吉市にない事項を洗い出し今後にかす（必要事項変動） 「オタク文化」（明倫小学校）及び漫画王国との連携 定期的なイベント・行事等への参加、開催、テレビ等情報機関との連携、ホームページSNS利用、宿泊施設とのタイアップ（イベントを一泊複数泊で実施）、市内企業と連携し、商品化・ふるさと納税の利用 ※調査結果（アンケート）公式ウェブサイト公開について 公開だけではなく実施不実施の理由公開 各項目の評価及び今後の対応の公開必要では	男性	60～64歳	上灘
⑦ 立地条件の良い空き店舗などを有効活用するよう検討していただきたいです。持ち主に働きかけるとか市が買い取って企業を誘致など、倉吉市の発展のために積極的に動いていただきたいです。県内の米子市、鳥取市と比較しかなり遅れをとっていることを自覚し、どうしたら追いつける、追い越せるかを考えるなど問題意識を持って取り組んでいただくことを希望します。	女性	50～59歳	上井
⑧ 銀座商店街の件、歯抜け状態になっている商店を歯がゆく思う。個人商店を継いでいく若者がいないというのはさみしいけれど、何とかして活性化してほしい！商工会でも誰でもいいが、もっともっとアイデアを出して頑張してほしい。	女性	60～64歳	成徳
⑨ 他地域での成功体験のある外部の人数名に来ていただき、数年間(5年以上)腰をすえて率先垂範的指導をしていただきたい。 Uターンで退職後帰ってきました。少しずつ地域活動に参加して感じたことは“前から…やっていた”との安易な考え方に折れそうになりました。少しは人間関係も手ごたえができ、理解しあえる人もいることを知り、居場所も少しずつできたかなと思っています。 行政に思うことは、“やったことにしよう”意識が強いように感じ、専門性、社会を広く知り学ぶことの意識が低いように思います。 本気で地域を動かそうと考えるのなら、生活者との目線・視線を近くして共に考え、行動する姿勢が必要だと思っています。期待しています。	女性	65～69歳	西郷
⑩ 市役所内を見ただけでは判断できないかもしれませんが、各独立行政法人等に配置されている人がその規模・施設と比較して少し多すぎるように感じています（適正配置になっていないのではないのでしょうか）。従ってその人件費にも関係するのでは？ 検討をお願いします。倉吉市は税金が高いので若い世帯持ちの方たちが近くの郡部、町（湯梨浜町等）に転出してしまっている現状の様である。従って市内の人口が減少（子供たちも）しているのではないかと。高校を卒業しても勿論大学進学もありますが、県外就職率が高いのでは？ 給料の関係で将来世帯を持ってないと思う。	男性	70歳以上	明倫

記述内容	性別	年齢	地区
⑪ 旧市街地の活性化を市の課題として取り組んでおられるとは思いますが、なかなか成果が上がっていないのが現状だと思います。何とかさらなる取り組みで、魅力ある市街地を取り戻してほしいと思います。また、高齢化に向けて、安心して免許を返納できる交通手段の整備をお願いしたいと考えます。	男性	50～59歳	上井
⑫ 駅前で各種書類が取れるようになったことはありがたい。だがそれがあまり知られていないように思う。 ふるさと納税寄付金アップ。魅力あるものが必要じゃないか。 地域の横の連携。近所づきあいがあまりなくなっていると感じる。高齢者ばかりで活気がない。 働く場所がない、あっても賃金が安い。	男性	50～59歳	明倫
⑬ 駅の周りが栄えていない。空き地を有効活用していくべき。空いているなら月極め駐車場を積極的に作っていくべきだと思う。月極め駐車場がなくて本当に困っています。	男性	30～39歳	小鴨
⑭ 交通機関の発展（自動車がなくても移動に困らないように） 最低賃金のアップ 観光地の発展（インスタグラムの活用） 農産物のブランド化	女性	20～29歳	灘手
⑮ スーパー高齢化自治体化しつつある中、お年寄りの活動がマイカーでなくても可能になるような施策をひねり出してもらえれば、市域全体が元気が出るのでは。お年寄りが元気でお金をどんどん使ってもらえれば若い者にもお金が回り始め、地元で活躍する若者が増えて、人口減にブレーキを掛けられませんか。ついでに医療費も少なくなって一石二鳥くらいにはなるのでは。レトロを主とした観光も大事ですけど、住んでる人は元気でないと。疲れ果てた人を見ることにならないよう、元気な街づくりをよろしく願います。ますます良い市になりますよう期待しております。	男性	50～59歳	明倫
⑯ 中心市街地と中山間地の格差の是正 交通利便性、教育（小学校・保育園等）、若者の仕事の確保。農業等の活性化。 納付者が過剰に配布しているような気がする。	女性	40～49歳	小鴨

6. 観光・イベント・レジャー・商業施設に関する意見

記述内容	性別	年齢	地区
① ラウンドワン、スポッチャの様なのができれば、雨でも親子、友人同士で行ける場所ができていいと思う。	女性	40～49歳	上井
② スケボーをできる場所が市内にほしい。	男性	20～29歳	関金
③ 倉吉駅周辺の無料の駐車スペースがもっとあれば、鳥取・米子松江くらいまでならJRを使いたいが、有料ばかりの駐車スペースであきらめている。	女性	65～69歳	西郷
④ ドラッグストアよりゆったり過ごせる場がほしい。 昔ながらの店（喫茶店や駄菓子屋等）がもっと盛んになればうれしい。チェーン店について行ってしまうが、やっぱり喫茶店はいいなと思う（カフェより）。	女性	20～29歳	上井
⑤ せっかくの県中央市ですから、集客できるような施設がほしいですね。大山のフィールドアスレチック的なものや、公認競技の出来るプールやら。山の整備（頂上整理、イノシシとか）もやって、老人グループでも出かけやすい自然があればと思います。	女性	65～69歳	社

記述内容	性別	年齢	地区
⑥ くどいようですが、廃業敷地等々のレジャー施設化！ 若年層・家族が、土日、祝日、常時鳥取・米子・近場県外に遊びに行く！ 自分自身、この先年を重ねたら近くにあってほしい。どうせなら倉吉にお金を落としたい。	男性	40～49歳	社
⑦ あっちこっちに移動しなくても、買い物、医療、娯楽の場を一角に集約でき、交通環境を整備できたらいいな。サービスより洞察力を持って、何が未来の子供たちのためになるか、考えて税を使ってほしい。	男性	60～64歳	高城
⑧ 若者たちが集まれる場所（例：スポーツジム） 湯梨浜町、北栄町とかに行っているとのこと。金額も安い、夜遅くまで開いている。	女性	60～64歳	上灘
⑨ 機関車について（打吹派出所のところ）。観光客、特に子供連れの方がたくさん来られるのですが、最近機関車の中に入れなくなって、残念な思いで帰られる方に会いました。以前は旧国鉄職員のボランティアの方々が年数回機関車の管理をされていましたが、最近は管理されている様子もありません。大切な観光施設だと思います。市でしっかり管理をされて、機関車を保存して行ってほしいと思います。外国からの観光の方々、以前来られて再び来られたといわれる方たくさんおります。	女性	60～64歳	成徳
⑩ 歴史、文化のある街だと思うがもっと外部にアピールしていく必要があるように感じる。ポップカルチャーで町おこしに取り組んでいたようだが今では下火になっているように思う。このあたりせつかく取り組んだのであれば、もっと力を入れるべきだと思う（コナン、鬼太郎には負けるがそのようなことはできるはず）。子育て世代が家族で楽しめる場所（ショッピングモール、イベントなど）が整備されていくと活気づくと思う。現状市内のほとんどの人は東か西へショッピングなどに行ってしまうと思う。春祭り、夏祭りなどで市民が参加するパレードがマンネリ化してしまっているように思う。何か新しいことに取り組んでいく必要があると思う。	男性	40～49歳	社
⑪ みつぼしは倉吉駅前で踊ったほうがいい。ワンパターンで楽しみではない。夏の花火はほかの花火と重ならないようにしてほしい。若い人たちが集まって楽しめる施設を作ってほしい。	女性	40～49歳	明倫
⑫ 倉吉市内まで高速道が伸びておらず県内から取り残されている感じがする。コインパーキングが少なく、観光で訪れたとき停める場所がないと友人が言っていた。	男性	30～39歳	上井
⑬ 宮川町の市営駐車場は普段は閑散としているのが気になる。今後打吹回廊と市の第2庁舎の完成により、人の流れも変わる。旧市街も空き家が目立ち、いたるところに駐車場ができてきており、第2庁舎横の道路を市役所線まで各福祉、観光客の流れを循環して旧市街地が復活するような街並み整備を考えてゆく必要があると思う。	男性	65～69歳	小鴨
⑭ イベント施設を作る。中山間地をどうにかすること。	男性	70歳以上	北谷
⑮ アーティストのライブやコンサートがあったらと思う	女性	40～49歳	社
⑯ 観光の目玉が少なすぎる。	女性	65～69歳	西郷
⑰ 赤瓦地区の整備（短すぎます）。	女性	65～69歳	高城

	記述内容	性別	年齢	地区
⑱	<p>このまま外国人観光客目当てを続けるのなら、市役所前のバス停で悩んでいる外人がいるので役所の近いところにカウンターでも設ければ通訳付きで。 アニメとコラボとか興味ない人や不快な人も多いです。正直今の倉吉の中部のそういうの参加したくない。 昔から元気だった会社の人たちや県外から来た人たちばかりが元気ですな…。昔からどの分野でも盛り上げてきた人たちは死んでハイさよならですか…褒章もらえた人だけがえらいんか。 昔から倉吉もラグビーが盛んだったのに、ラグビーW杯を利用して何かしようとしなかった。光格天皇がらみで大江神社の盛り上げなどもしなかった。もったいねー。 山が崩れ川の流れも止まったりもしたのに勝手に自分たちで直せだと。できるか！ 回送で走っているバスがもったいねー。山も町もバス停まで遠い 赤瓦周辺も倉吉、関金、中部、駐車場が適切などこにない。高い各税金も何に使われているのやら 日本も県もだが外人やらばかり優遇してもともと住んで頑張ってきた人たちをないがしろ。 チェーン店や大型店などはないが、ネットで買い物・圏外放送も見られるようになった今、都会にしかないものもなくとも田舎にしかないものはまだある。皇室関連のことやいわゆる仁徳天皇陵などのことで、そのものやその歴史を知らずして、ただ熱して騒いで変わらなくていいことまで変わる必要はない。便利になることはいいけど。沖縄みたいにはなりませんよーに。 自分も同級生、知り合いもですが、独身多いので…。ほんとに出会う場もきっかけもない。 「5/21 もっと書きたいけど今回はここまで。また何らかの機会に。普段思っていることを好き勝手に書かせていただきました。ありがとうございました」</p>	男性	40~49歳	小鴨
⑲	<p>盛り上がりなく買い物意欲もわからない。美観地区等よそは人も多いし買い物袋も多く持つ客も多い。建物も保存祖規則が厳しい割に存続意識が少ないのか崩れて魅力なし。新しいものと古いものを融合していかなければ、若者にも外国人にも見てもらえない。お金の問題もあるのだろうけど、しょぼすぎて倉吉はただの通過点になり、お金は余計使っていかなくなる。やる気のない人間が多いんだろうな、としか伝わってこない。これで変わることができれば人口も増え、日本で一番に減る県とは言われないと思う。</p>	男性	30~39歳	不明
⑳	<p>米子城跡の件で米子市はいろんなイベント？等を行っていますが、岩倉城・羽衣石上の城主のお墓が熊本城周辺で見つかった今、倉吉市では何の行動も起こさないのでしょうか？</p>	女性	70歳以上	成徳
㉑	<p>土蔵群を中心とした古い街並みを観光資源とするなら、明倫・成徳は地域、住民でその目標に努力すべきと思う。住宅地で難しいかもしれないが、家の周りに収集ごみを出したり、エアコン室外機や植木など似つかわしくないものが目に付いたり、玉川のゴミ、濁りなどもう少し考える余地があるのではないか。</p>	男性	65~69歳	社
㉒	<p>BSS山陰放送（ラジオ）をよく聞いております。倉吉出身の桑本よしみつアナウンサーのお話はとても楽しいですね。その他にも地元出身で活躍されてる方々に倉吉をPRしていただき、“倉吉ってどんなところ？”と興味を持っていただくのはどうでしょうか？</p>	女性	20~29歳	上井
㉓	<p>温泉を中心市街地に、ヘルスランドのような健康を売りにしたものがあつたらいいと思う。龍鳳閣にあるような誰でも使えるサウナやウエイトリフティングやトレーニングができる場所があれば、市民ももっと健康に生活でき、健康を意識して医療費も減っていくのではないのでしょうか。中心市街地にてイベントをできる場所がほしい。</p>	男性	50~59歳	上灘

記述内容	性別	年齢	住所
②④ 若者が遊べる施設を増やしてほしいです。年寄りのことばかり、子育てのことばかりで学生に全く優しくないと思います。だから卒業したら学生は県外に出るんだと思います。映画館やプリクラとかではなく、ラウンド1のような施設がほしいです。ボウリングセンターがつぶれるくらいなので無理だとは思いますが…。介護や子育て支援もいいことだし、人口は少しでも増えると思いますけど、育った若者が出ていけば意味ないと思います。中高生のことももっと考えてほしいです。	女性	20～29歳	上小鴨
②⑤ グンゼの跡地はあのままでしょうか？ 新しい施設を作るなり、商業施設を誘致するなりしてほしいです。また、一部を小さな公園（憩いの場）にしてください。これからの公共施設は災害時に避難所になるような作りにしてください。明倫は敬老会になるほどの広さの施設がありません。	女性	40～49歳	上北条
②⑥ イベントについて 若い世代の意見を取り入れて、みんなで地域で楽しめるものにしていただけたらと思います。アピール力が少ない気がします。	女性	40～49歳	成徳

7.都市基盤（道路・河川・水道等）・公共交通に関する意見

記述内容	性別	年齢	住所
① 打吹公園の整備をもっとするべき。一点集中してそれを拠点としてすそ野を広げていくとよいのでは。	女性	65～69歳	西郷
② 全般的に見て夜の街灯が少なすぎる。夜歩いている人が道路が暗くて困っている。車で車道から自宅に入る間隔が狭すぎて、車がブロックに乗り上げて困っています。早急に何とか広くして頂きたい。お願いいたします。	女性	70歳以上	上灘
③ 倉吉市民であるなら公共交通機関を使ってほしい。市役所の方は定時で帰り、公共の交通機関を使って移動してほしい（バス交通の維持のためにも）。中心市街地の空洞化を防いでください。	男性	50～59歳	上灘
④ 高齢者ドライバーや暴走するドライバーが社会的に多くなっている。車の免許返上をしやすくするためには、返上後の交通手段が整っていないとなかなか返上しにくいのでは。特に高齢者は交通手段が少ないので車が手放せないのでは。学生も夏休み等休日のバスの便とか少ない。市内、山間部限らずバスの利用しやすいように工夫してほしい。年を取ったら買い物や定期受診や外出する機会があってもタクシー代を気にして減ってしまうと思われる。市内を巡回するバス利用料も利用しやすい料金で、子供から大人でも利用しやすくしてほしい。	女性	50～59歳	小鴨
⑤ ゴミ収集場がかなり遠くにあり、現在は車で出しているが、運転できなくなったらどうしたものかと思っている。	女性	65～69歳	西郷
⑥ 車がないと生活が不便な市なのに、バス代が高すぎると思います。もう少し安くなると、子供もバスで通わせたり、お年寄りが免許を返すことも増えるのではないのでしょうか（バスの運営も大変だと思いますが）。	女性	40～49歳	小鴨
⑦ 交通機関バスの回数が少なく不便。特に昼前10時から2時までの間。市内の中心地で全部の買い物ができるようにしてもらいたい。車を運転しないのでバスとかタクシーを利用するため。	女性	65～69歳	小鴨

記述内容	性別	年齢	地区
⑧ 土手から中江に入るところに外灯がほしいです。最近引っ越してきたのですが、暗くなると入り坂が分からず危ないと思ったことが何度かあります。それか、中江のところから対岸にも橋をかけてほしいです。よろしくお願いします。	女性	40～49歳	上小鴨
⑨ 何でもかんでも郊外に移行する傾向があるが、足のないものにとっては大変不便としか言いようがない。買い物したくても遠いから結局車を持っている人に頼んだり、それか鳥取方面に買い物等に行ってしまう傾向がある。これでは地元にお金は落ちていかないでしょう。それと淀屋とかはっきり言って梨記念館に明倫跡にできたところとか、必要なところですかね。なんだか税金の無駄をしているとしか見えないですが。誰が考えるのか。もうすこし遊べるようなところがほしいのでは？	女性	70歳以上	明倫
⑩ 夫が高齢になり、運転免許証を返納させたいのですが、そうなったときのために、バスの半額とか100円バスとかを運行させていただきたい。	女性	70歳以上	明倫
⑪ スーパーはくとの倉吉までの運転を増やしてほしい。他県へのアクセスが悪すぎる（道路の整備を整えてほしい）。バスの便数を増やしてほしい。商業大型店を増やしてほしい。	女性	60～64歳	上北条
⑫ すでに計画が進められていることと思いますが、山陰道と倉吉市内の交通アクセスの充実が一番の課題だと感じます。東部からも西部からもストレスなく市内へ立ち寄ってもらいたいと思います。	女性	50～59歳	西郷
⑬ 山間地に住まいしている人の交通の足の確保が重要です。私たちが今より10年後はどうなるのか。市内ばかりが発展してもそこに行くことさえできなくなります。買い物難民になります。今高齢の方はボランティアで買い物に行けるシステムがありますが、この運転手の方も高齢です。	女性	65～69歳	高城
⑭ 公共交通機関 バス停が遠く不便です。主に移動は自動車ですが、自動車が使えないとき、ほかの交通手段は利用しにくいです。今までは米子・鳥取に買い物に行っています。これからは倉吉に買い物に来てもらえるような施設を作してほしいです。	女性	50～59歳	西郷
⑮ 現在30代ですが、親の世代は70歳前後になってきています。倉吉市もこれ以下が深刻に進んでいます。両親は自動車免許の返納を考えているのですが、返納者へのサービスが期限有限のものであり、返納を躊躇しています。高齢者が運転免許を失っても、倉吉の町へ出ていきやすいサービスを考えていただけたらと思います。バスやタクシーを使いやすくすることも一つの方法かと思いますが、高齢者の集まりやすい買い物・娯楽施設等がコンパクトに集中したスポット（そこへ行けば大体のことは済む）とした街づくりなども一つの方法かと思いますが。	男性	30～39歳	上灘
⑯ 近くのバス停から（直に）駅行きがない。	女性	50～59歳	小鴨
⑰ 路線バスも乗回数が多いれば利用すると思います。	女性	40～49歳	上北条
⑱ 高齢者の方が安心して病院へ通院できる交通機関の整備をお願いしたいです。バス通りまで行けずタクシーを利用することで経済的な問題が大きいです。	女性	30～39歳	上井
⑲ 倉吉市線（鉄道）の復活。あれば乗りたい。無いので乗ることができない。全国から注目されます。観光資源になります。現在廃線されるとなると全国から鉄道ファンが来ます。逆に復活することでも名物になることが予想されます。倉吉市線の沿線の復活も望めます。お金は倉吉市民からの寄付を募るといいと思います。市民の鉄道としての愛着がわきます。	女性	70歳以上	上灘

	記述内容	性別	年齢	地区
⑳	水道事業の民営化はしないでほしい。社会のインフラは公共の手で支えてほしい。	女性	70歳以上	灘手
㉑	免許返納後の交通手段の確保、タクシー料金の割引など。ごみ置き場の件 各町で対応がまちまち。町の景観を考慮し、ある程度統一を。市の指導も。	男性	70歳以上	小鴨
㉒	今年の3月のダイヤ改正から、倉吉駅の窓口で駅員が対応している時間が7:10～20:05となり、他は無人駅となっており切符を買わずにはくりに乗車し、仕方なく車内で割高となる（駅で購入すると往復で安くなる切符がある）切符を買わざるを得ないとか、車いすのお客様が乗り降りするのに不便に感じられているとか耳にします。倉吉市の発展のためにも、玄関口となる駅がこのような状況では旅行者が減少するなどにつながり、問題ではないでしょうか。	男性	50～59歳	社
㉓	独居老人世帯が増加し、買い物、通院等車がなければ自由に出かける事の出来ない状況下にある人たちがいることをとても不安、不満に思います。これは、後々私たちにも起こりうることで、現在成徳に住んでいて今のところバス等交通機関はあるけれど、希望する運行路等多少の不满はある。バス運行路を再検討してほしい。北谷、高城等現在でもとても困っておられるところはあると思う。	女性	60～64歳	成徳
㉔	主人の車で通院、買い物他済ませていますので今のところ生活には支障ありませんが、来年には主人も80歳、車も3年前に大型車から小型車に買い換えました。高齢で免許返納等になれば通院も買い物もできません。今の地区からバス停まで歩くことは不可能です。鳥取市、境港市他バス路線の無いところを100円バスが走っています（昭和30年代ごろから）。倉吉市は市役所線産業道路とバス路線と交差する地点を30分間隔で乗り換え可能なシステムが考えられないでしょうか。最近若者に対するイベントや商店のためのイベントが多くありますが、年寄りのためのことが少ないように思います（みな年を取っていくのです!!）。以前ある医院さんが、何曜日は北谷方面、何曜日は高城方面、社方面と足の悪い人たちのために個人の方に送迎を頼んでおられたと記憶しています。	女性	70歳以上	成徳
㉕	高齢者の免許証返納後の移動手段について。通院、買い物、各種の会合参加他、自家用車と同様にとは申しませんが、気軽に利用できる方策を立てていただきたく存じます。タクシーの割引券、乗り合いタクシーなど、バスは荷物のある場合不便です。	女性	70歳以上	社
㉖	溝を良くしていただき道が広がっていいですが、手抜きが多くて不足です。水が流れません。バラス、真砂土も入れない田んぼの土です。地盤が弱く戸が動きにくいです（上井1丁目）。	女性	70歳以上	上井
㉗	100円バスの運行を増やしてほしい。外灯をもっと増やしてほしい。学校の駐車場がとても不便。	女性	30～39歳	上井
㉘	70歳で運転免許証を返納したのですが、病院受診、買物がとても不便で歩きか自転車、上井方面の受診はタクシーを使っています。タクシーチケットも1年間しか使用できません。あとは実費です。交通機関が何とかならないかと思えます。週1回マイクロバスでも走っていただくととても助かります。	女性	70歳以上	上灘

8. 生活環境・住環境・景観保全に関する意見

記述内容	性別	年齢	地区
① 街灯が少なく、倉吉駅から自宅まで夜に帰宅する際、大変危険だと感じている。	男性	40～49歳	上井
② 市営駐車場の街灯、薄暗くてとても危ないと思います。段差があり、夜は特に女性は困っています。点灯よろしく願いいたします。 鉄道記念館前のモニュメントは危険です。子供連れはけがをしそうです。 牧田家住宅さんの案内があってもよいと思います。	女性	70歳以上	成徳
③ 空き家対策、倒壊家屋は損。	男性	65～69歳	成徳
④ 旧市街に異様な建物 ～回廊 景観大丈夫？	男性	50～59歳	西郷
⑥ 空き家が多い。閉塞的。運転（自動車）マナーが悪い	男性	40～49歳	社
⑦ 空き家対策について具体的な取り組みが知りたい。高齢者の独り暮らしが多い。息子世代が定年後帰省できる対策を考えてほしい。現役時代に都会に家を建てそのまま帰らない人が多いから。	女性	70歳以上	上灘
⑧ 荒れ果てた空き家対策をしっかりとしてほしい。青いブルーシートがしてあるままの空き家の解体を行政が率先して対策を取るべきです。	不明	不明	明倫
⑨ 放りっぱなしの空き家は危険ですし景観を損ねると思います。ゴーストタウンにならないためにも対策をお願いします。	女性	20～29歳	上井
⑩ 路面の表示が薄くなっていると危険です。こまめに塗り替えてください。横断歩道は特に！！	女性	20～29歳	上井
⑪ 倉吉市はごみの分別が細かく分かれてないので、高齢者の方は助かっておられると思います。	女性	20～29歳	上井
⑫ ゴミ置きステーションが遠すぎて困っています。	女性	70歳以上	西郷
⑬ 確かに倉吉駅周辺・銀座商店街等の活性化も大切だと思いますが、山・土地の持ち主が管理しないために竹は伸び放題で家の屋根近くまで倒れ掛かってきそうなほどの勢いで、大きな風が吹くと近隣の民家に竹の葉が落ちてそのたびに掃除作業も大変です。その竹藪にはイノシシも出て毎日の生活にも不安。雑草も伸び放題で道路を歩くのも大変です。商店街に人を集めることも大切なことだと思いますが、そういう見えない場所にも注目していただき、安心して暮らせる倉吉市に力を入れていただきたい。山等の持ち主とばかり言っていないで、迷惑のかからないようきちっと管理していくよう行政指導して欲しい！！	女性	65～69歳	上灘
⑭ お盆のお供物送り場所、ゴミステーションが遠く老人にとっては今後より不安である。	女性	70歳以上	西郷
⑮ 街全体に活気がないと思いますが、会社でも商社でも歩道や街路樹のあるところに草等が生えていても誰も取らないから、何か町に活気が感じられない。特に商社の前等。何か雑草が風に揺れているのを見ると店まで貧相に見えるので、商社でも会社でももちろん個人のお宅でも、道路をきれいにしてすっきりした街にする方法を考えませんか？	女性	70歳以上	上井

記述内容	性別	年齢	地区
⑯ ゴミ出しルールの徹底。ゴミの分別が人それぞれの解釈となっていて、ゴミを持って行っても当番に持ち帰るように言われてしまう（ゴミ分別手引きを見て指定日に出しているが、毎年度発行されるゴミ収集日日程表の「分別のポイント」“のみ”を出し方のルールと解釈しているのではないかと思われる）。ゴミによっては家庭ゴミとして出す量にも規定があるにもかかわらず、一度に大量に出している人もいる（大量の場合はセンターへ直接搬入と手引きには記載されている）。倉吉に移住して年数も浅いため、ゴミ出しルールについてきちんと教育されていないので、出し方に不安がある。なので手引きを見て分別しているが、その出し方が駄目であると言われたらいつゴミを出していいのか分からなくなるので困ります。	女性	不明	社
⑰ 空き家対策。 自然保護対策、森林間伐、海岸ゴミ対策、少子化対策。 少子化←未婚←生活が不安定←地元勤務地がない 子どもが産まれる前の家庭を考えてその対応を！	男性	70歳以上	社
⑱ とにかく空き家を何とかしてください。害虫、ネズミ等の住処になって衛生上よくないです。防犯上もよくないです。空き家を借り上げてリフォームして市営住宅にするとか、取り壊して避難所を作るとか、備蓄庫を作るとか。グンゼの跡地はあのままでしょうか？ 新しい施設を作るなり、商業施設を誘致するなりしてほしいです。また、一部を小さな公園（憩いの場）にしてほしいです。これからの公共施設は災害時に避難所になるような作りにしてください。明倫は敬老会になるほどの広さの施設がありません。（空き家所有者は固定資産税の納税者や近隣住民（民生委員）に聞いてたどっていきませんか？）	女性	40～49歳	明倫
⑲ 田んぼで草などを燃やす人が多い。煙が家の中まで臭って不快である。道端にたばこの吸い殻を捨てる人が多い。	男性	50～59歳	上井
⑳ 市役所前の県道、ケヤキの木の根が隆起し危険です。早急に何とかすべきです。	女性	60～64歳	成徳
㉑ 川の環境について。大水が流れる時に農家の人を使用している肥料袋が流れていました。それが海に流れてクジラとか大きい魚が呑み込んで死んでしまうので何とかしてください。	女性	70歳以上	西郷
㉒ 空き家対策。3年前の地震後に増えました。また、何十年の間空き家のまま放置（固定資産税は納めている？）され近隣の不安材料です。長期になればなるほど、所有者（相続人）も多くなり、何かあった場合とても大変になるとテレビ、新聞等で言われています。倉吉市でも早急に対策を（条例など）進めてください。	女性	70歳以上	社
㉓ 田、畑、森林の緑豊かな倉吉、シーズンの果物もいつもおいしく味わっています。ますます水と緑豊かな倉吉であってほしいなと思います。	女性	60～64歳	関金
㉔ 道の縁の草は住民で取るなど工夫したほうがよい。上井河北小→ナフコに行く途中、水路の縁 歩道に木を植えすぎて歩くのに不便。	男性	70歳以上	上井
㉕ あばら家が多数ある。	女性	40～49歳	上井
㉖ 田畑がどんどんなくなってアパートがたくさん建っているのが気になる。住む人はおられるのでしょうか？	女性	20～29歳	上井

9. 防災・防犯・交通安全に関する意見

	記述内容	性別	年齢	住所
①	安心して生活できる街づくりのため「防災」についてよろしく願います。台風や大雨が降ると川の水位が心配になります。日ごろから川の整備や情報発信をお願いします。	女性	50～59歳	成徳
②	ウォーキングして思うこと 中ぐらいの川に植物や土砂が埋まって、大雨とか降ったら小さい川でも氾濫とかしないでしょうか。	女性	70歳以上	上小鴨
③	大きな地震を経験した後に市、地域の防災意識がすでに薄れているように感じる。今後いつどんな災害が起こるかわからない中で、市、地域、市民の安全・安心がどこまで守られるのか不安なところはある。	男性	40～49歳	社
④	災害時に備えての備蓄飲料水を賞味期限切れとかで捨てられているのをテレビで見ました。捨てるしかないのでしょうか。	女性	70歳以上	上小鴨

10. 市役所庁舎・公共施設・公園の整備に関する意見

	記述内容	性別	年齢	住所
①	他県からきて思うこと。車道が主で歩道があつてないようなところが多すぎる。歩道があつても整備されておらず、子ども、年寄りには非常に歩きづらい。道なりの花壇が汚すぎる。見るに堪えない。魅力を感じない、発信しようがない。公園があつてもただの広場。大人も子供も魅力を感じない。布勢総合運動公園のようにイベント遊具も多くあれば若い世代ももっと増えると思う。倉吉白壁も全く魅力なし、土産も観光地としては今一つ。	男性	30～39歳	不明
②	市役所の新築を！！（市役所で働く職員の環境改善を希望します。働いている人が快適でないと、市民へのサービスもがんばれないと思います）	女性	50～59歳	西郷
③	市役所をもっと行きやすい場所に移してほしい。入りにくいし出にくいところに建っている。庁舎内が暗い印象。 職員の数が多すぎる。取り立てる税金を上げるより、人を減らして人件費を下げるべき。予算が厳しいというなら当たり前にきちきち年2回ボーナスなど払うのをやめる。ボーナスで大体民間企業の業績が上がった時に支払うものだと思うし、公務員で何を生産しているのですか？ 税収の少ない街なのだから人件費の比率を下げるべきでしょう。	男性	70歳以上	西郷
④	倉吉市立図書館をよく利用します。雰囲気がよく一日いても退屈しません。また、仕事が早く終わった日にはプールに行つて泳ぐと気分がすっきりします。そして県立美術館は今からとても楽しみです。	女性	20～29歳	上井
⑤	打吹公園に新しい若い桜木をたくさん植えて、元気な桜を育ててほしい。今はほかの桜がきれいで行く気にならなくなった。	女性	60～64歳	西郷
⑥	早く美術館ができればいいと、楽しみにしています。	男性	70歳以上	小鴨
⑦	市営温水プールが有料化になりますので、行く回数が減るかもしれません。	男性	70歳以上	上北条
⑧	明倫に“すわりんさい”という施設がありますが、当初の目的が薄れ今では生ビールを持った人が寝そべっていたり、中高生のたまり場になったりしているので、新しく施設を作るときは各角度から十分に議論していただいて、本当に必要であるかどうか考えていただきたいと思います。	女性	70歳以上	明倫

記述内容	性別	年齢	住所
⑨ 「市役所」は国登録有形文化財となっていることは承知しておりますが、私には坂の上に建っているというので、とても不便に感じております。建物に入ればエレベーターがありますが、これは本庁舎のみで今風にバリアフリーにと考えてもとても無理ですよ。結局あきらめることのほうが多いと思います。「旧ホテル」の建物を市役所の一部として公示されていると思いますが、ここには何課が来るのでしょうか。少しでも不便が解消されることを願います。「公共機関」利用し市役所へ行くにも、市役所前に行くバスはそうないですよ。そこらへんも不便を感じる点です。「防災倉吉」に放送される「行政相談窓口の開設」について。いつも放送があるときは次の日が開設日になっていますが、もう少し余裕をもって伝えてもらえたらと思います。「毎月何回くらいで、2週間くらい前から前日まで放送」、「市報」にも掲載するとか。	女性	70歳以上	小鴨
⑩ 美術館の建設を早く進めてほしい。	女性	65～69歳	上灘
⑪ 中部地震の復興もずいぶん進んできているので、倉吉市のシンボルでもある打吹山山頂の整備（展望台等の設置）をぜひ実現してほしい。	男性	65～69歳	高城
⑫ 博物館でいろいろなイベントをされますが、まずトイレ(女性用)の修繕(新しく)してほしい。障害のある方も使用不可に思います。いくらいいイベントをされても、あれで良さが半減してしまいます。	女性	65～69歳	高城

11. 住民自治・市民参画・地域活動に関する意見

記述内容	性別	年齢	住所
① 市とか公民館がいろいろ行事を思いつかれても、若い人の参加協力がほとんどない。公民館活動でも年を取ったものばかりさみしい限り。	男性	70歳以上	成徳
② 高齢化に伴い従来からの自治公民館活動の一部（ドブ清掃などの総事、市報などの戸別配布など）が体力的に困難になりつつある。これらの作業の解決策を市指導で対応していただきたい（ドブ清掃の外注化、市報配布を中止し公民館やコンビニ等にこれらの情報誌を設置し、希望者が各自これを取得するetc…）店舗（特にチェーン店）の自治公民館活動の積極的参加の促進。店舗利用者（客）が町内の環境を劣化（ごみのポイ捨て等）させているにもかかわらず、店舗の店員・店主は自治公民館活動を無視する傾向が強い。	男性	70歳以上	上井
③ 集落の今後を担っていくべき人たちが楽なほうへ行きたいと思うあまり事業がすたれていく会合を目の当たりにして、とても残念に思った。活気がなくなっていくと感じる（結婚当時と比べて）。	女性	50～59歳	北谷
④ 私は市内のみどり町の山の側の位置に住んでいます。今はまだ大丈夫ですが、いずれゴミ出しその他不便になると思います（夕方暮れてから出すという方式）。この冬は雪がなくて助かりましたが、例年暗がりの中で生活ごみを出しに出るのは転んだり躓いたり大変でした。あいにく車に乗れません、夫に先立たれて独居です。せめてもう少し上のほうにもごみを出す置き場がほしいと願っています。ご一考ください。公民館で意見を述べたことはありますが駄目でした。前住地では朝の回収でした。みどり町に移って日没ということを知りびっくりしました。そもそも当地を第2の住居と決めたのは「文化を大切にする町」「人権を大切にする町」という看板を基準にしたのです。財政の問題とは思いますが、ゴミ置き場への補助をもっとお願いしたいと思います。現に補助と自分たちで出資して昼間に出してもよい地区もあります。	女性	70歳以上	明倫

記述内容	性別	年齢	地区
⑤ 役員さんのせいにはいけないと思っていますが、役員さんの人間性によって大きく違うと思う。だが誰も役員になりたくないのもわかるし、やはり個々の認識から考えなくてはいけないとわかっています。昔の町内を話し合っ懐かしんでいます、やっぱりテレビ等情報が多すぎ、人間がバラバラになっちゃいましたね！！ 仕方ないことでしょうか？ 過ぎたるは及ばざるがごとしと、いつもその言葉を思い昔を懐かしんでいます。	女性	70歳以上	上井
⑥ 自治会公民館活動をきめ細かく実施してほしい。老人クラブ（シニア）グループの力を再利用してほしい。	男性	70歳以上	小鴨
⑦ 私は県外から倉吉市に住むことになりました。各地図のことで悩んでいます。倉吉全体の地域の道の地図がほしいです。倉吉に引っ越した際にゴミ袋はいただいたが、地域の地図があればいいと思いました。	男性	65～69歳	上井
⑧ 去年倉吉に帰ってきましたが、友人知人がいないのでどうすればいいのかよくわかりません。人と人のコミュニティーをどのようにして作ればいいのかでしょうか？	男性	50～59歳	社
⑨ 公民館活動は日曜日にされています。日曜日に仕事をしていると参加できない。	男性	50～59歳	上灘
⑩ 本市がかかわっている各種委員会等の委員について、ほとんど当て職とか地区公民館の三役等で決められていることが多いと聞きますが、本人の意思、意欲を取り入れた公募の枠を増やしてほしいと思います。	女性	60～64歳	灘手
⑪ 少子高齢化の影響がどの分野においても急速に進んでいるように感じています。とにかく若い後継者がいないとか、いても参画してもらえない状況があります。公民館活動も例外ではありません。50～60代以上が中心でやっている状況です。先のことを考えると不安ですが、元気な高齢者ができるところまで頑張るしか方法はないと考えています。	男性	65～69歳	上北条
⑫ 地域の生活習慣の指導をしてほしい（個人指導でなく地域を指導する必要あり）。ゴミを平気で川や山林等に捨てる、生活で出たごみの焼却（野焼き）、水田の代かき時の濁水の流し放題、道路の汚し放題が目立つ。	男性	65～69歳	社

記述内容	性別	年齢	地区
<p>私は昭和41年より現在も（途中転勤のため約15年離れる）倉吉市民として38年間居住しています。居住初めから平成29年12月末まで自治公民館に在籍しましたが、年齢が80歳を過ぎたので体力的に活動不可能なこと等の理由を申し出て脱退しました。</p> <p>ごみ集積場の利用について。平成30年度までは、同一班の長年自治公民館未加入の方にも、ゴミ集積場の清掃作業等は班の人と話し合い、一緒に作業をして和やかな生活をしていました。平成31年元旦早々のゴミ集積場の清掃作業は当番となった班の方と私がか月いたしました。同年2月24日、自治公民館より「ゴミ集積場の利用について（総会決定通知）」が何の前触れもなく投函されてきました。唐突な内容であり、個人プレーとも聞いています。私は地元の人との間で摩擦が起きることを避けるため、公費である補助金等で直接かかわりのある倉吉市に解決策をお願いしましたが、総会決定通知の内容を肯定した回答でした。令和元年5月現在、私宅の家庭ゴミは私が直接ほうきりサイクルセンターに搬入しています。このことを見ても倉吉市の間違った姿勢が見えてきました。</p> <p>倉吉市は『地方自治法第2章住民第10条（住民とその権利義務）②住民は、法律の定めるところにより、その属する普通地方公共団体の役務の提供を等しく受ける権利を有し、その負担を分任する義務を負う。』の法律から逸脱しています。また『倉吉市廃棄物の処理及び清掃等に関する条例第4章 一般廃棄物の処理等（一般廃棄物の処理計画）第19条 市長は、前条の規定により定めた計画に従い、家庭廃棄物を生活環境の保全上支障が生じないうちに収集し、これを運搬し、及び処分しなければならない。』が守られておらず実行されていません。『（排出方法等）第20条 市長が指定する所定の場所に持ち出さなければならない』とあるが、市長の指定する所定の場所がない住民は自宅の道沿いに置くこととなります。我が家の件で、環境課曰く</p> <p>「ゴミ収集車のルート、ゴミ集積場について点検済みです。近隣の家に早朝の作業車騒音の理解を取る事」などの注意事項を受け、倉吉市に生ゴミのみの収集車の配車願い、生ごみ以外の廃棄処理の『公費搬入許可証』発行の2種類の申請書を提出しました。後日伺うと『公費搬入許可証』を手渡され、「ゴミ収集車の配車は一軒ではだめです。最低2軒以上です」と言われ、1軒と2軒の違いは何かと質問するも「あなたに許可すると他の人も求めてくる、回収車の燃費もかかる、市の経費がかかる、だから許可できない」とのことでした。またゴミ集積場の補助金について、公金を交付する倉吉市がなぜ自治公民館を指導できないのでしょうか。担当課員曰く「自治だから自治公民館には関与できない」と言われましたが主客転倒ではないかと思われま</p> <p>倉吉市が公金で補助金を交付する条件に地区住民にと明示すれば、『市長が指定する所定の場所』ができ、無駄な経費が発生しなくなると思います。そして自治公民館は、ゴミ集積場所の運用について、1年間に発生する諸費用、保守作業等を利用者に均等割りにする等、話し合えば解決できると思います。しかし現時点の倉吉市は自治公民館の取り決めを肯定し実行しております。新転入者が生活の基本である家庭廃棄物を心配することなく転入し、安心して暮らせる居住地となつてほしいのです。ゴミ処理を理由として、自治公民館に入会することを強要するような行為は慎むべきで、決してあってはなりません。自治公民館に入会する、しないは自由意志です。それぞれの家族構成の違い、年齢、生活事情等があるからです。ちなみに現在私は82歳です。満80歳を過ぎて夜間の会合など苦痛となったことが主理由ですが、長年の在籍中の経験から自治公民館の活動内容に望むものもなく、また活動もできなくなり脱退しました。</p>	男性	70歳以上	小鴨

記述内容	性別	年齢	地区
<p>⑬ 倉吉市と市民の間の身近な問題を想起いたしますと、自然災害時の机上プラン作成について、平成25年自治公民館で会合をもち、机上プランを作成したのですが、人命を守るための基本は住民の名簿作成だと思うのです。住民の現状を把握できないで住民の安全は守れません。しかしプライバシーにかかわるとのことで作成できておりません。倉吉市はどのようにお考えでしょうか。</p> <p>地震災害について。倉吉が地震災害に遭遇した際、自治公民館は住民の安全確認もなく、全く活動しておりません。避難者への援助物資もなかったと聞いております。自治公民館の役目も果たされてなく、失望し公民館を脱退した原因の一つです。すでに改善されたと思いますが、ブルーシートの配布の不手際等、自治公民館を含めた倉吉市の指導を望みます。</p> <p>豪雪時の除雪について。県道仙隈岡田線から分岐された市道約100mの除雪は、近所の人も高齢者となり除雪作業が困難になっております。数年前倉吉市に相談しましたが、除雪車が大型のためを理由に除雪していただけません。自治公民館に配置されている除雪機は離れているため利用不可能です。対策をお願いいたします。</p> <p>公の印刷物の配布について。『鳥取県政だより』『市報くらよし』は全世帯配布と表記されているにもかかわらず、公民館員外には配布されておりません。倉吉市はこの現状を把握しておりますでしょうか。私の所属していた自治公民館だけの問題かもしれませんが、倉吉市から自治公民館に全世帯数の共同活動支援金、全世帯数の公の刊行物を受けていましたが、早くから公民館員だけに配布していた経緯があります。そのため刊行物の残りが生じておりました。一つ屋根の下に複数の世帯で住んでいる家族もあります。目的に即する名簿があれば、支援金・刊行物の無駄はなくなります。また、共同活動支援金の趣旨を周知させ、再考を指導願います。自治公民館が公民館員数だけ求めることを倉吉市が認めるのであれば、公民館外には倉吉市が配布すべきだと思います。</p> <p>倉吉市敬老会の開催について。今年の敬老会は、案内状が自宅のポストに投函されていただけで何の問い合わせもなく終わりました。案内状には出席・欠席の連絡先も明記されていません。私は、どこの不手際で生じたか存じませんが、敬老の祝福は何も受けておりません。常々思うのですが、公費で行われる敬老会で出席者・欠席者に差が出ることに疑問を持ちます。</p> <p>上記に掲げた諸問題を考えますと『地方自治法 第2章 住民第10条（住民とその権利義務）』に基づき交付金はすべて一部の者に与えるのではなく、住民全体の平等性を考えて進めていただきたいと思います。</p> <p>以上、私に意見を述べる機会を与えていただきましたこと感謝申し上げます。（了）</p>	男性	70歳以上	小鴨
<p>⑭ 特に地震後、地域づくりを復興（福興）に位置づけ取り組まれている市の方向性には賛成です。しかし、私が住んでいる地域に限ったことであるかどうかは不明ですが、市の職員の皆さんの地域活動への参加状況に目を移すと、個々によりかなりの落差があるように感じます。地域の諸活動に積極的に参加されている方がいる一方で、地域の行事にもほとんど姿が見えない職員も見られます。地域づくりは私たちが住んでいる中山間地にとっては地域の活動を維持し将来にわたって生きがいと希望を持って生きていくための重要な要素であると思っています。市の職員が率先して実践者として取り組む姿は、住民にとっては大きなエネルギーの水面の途にあるものです。このアンケートの14Pの間58、15Pの間59、間60の設問は全職員にも問いたいものですがいかがでしょうか。</p>	男性	65～69歳	高城

12. 福祉・健康・医療に関する意見

	記述内容	性別	年齢	地区
①	健康のため、プール無料継続を望む。	男性	70歳以上	上灘
②	独居生活になったときに様々な不安が増すような気がして心配している。認知症になったとき、身体が不自由になったとき、利用できる施設が十分なのかと心配している。	女性	65～69歳	西郷
③	信用できる医者がない！ 厚生病院の評判もあまりよくない。	男性	65～69歳	西郷
④	健康施設がない（スポーツジムやトレーニングをする施設）。市営や町営のあやめ池スポーツセンターのような施設を作ってほしい。もしくは補助をだし誘致してほしい。銭湯やシャワールームなどが市街地にない。	男性	40～49歳	関金
⑤	今高齢の方は給食ボランティアも受けておられる方の数も少なく、作る人も高齢です。費用面で大きな問題があります。	女性	65～69歳	高城
⑥	誰でも健康診断が受けやすい、無料化などしてほしい。時間がかかる、高い等で行きにくい。	女性	60～64歳	小鴨
⑦	病気もちですので健康と医療関係、交通関係、在宅医療等、独居ですので先が心配なのと、これから先は市、自治公民館、地域の連携の良い街づくりを希望します。	女性	70歳以上	上井
⑧	老老介護核家族により介護申請が遅れてしまい、適切なサービスを受けられず取り残されている家庭があります。病院と連携できたらいいなあと思います。	女性	30～39歳	上井
⑨	鳥取県は癌でなくなる方が多いと以前新聞で知りました。検診も大切ですが、原因とかもっと追究されるべきです。そして予防に力を入れるべきです。そしてこんなこと言うのも失礼かと思いますが、調子が悪くて医療機関にかかっても見落とすとかも周りにもありました。	女性	70歳以上	上小鴨
⑩	息子のことで福祉課にお世話になっていますが、いつも親切に対応していただきありがとうございます。	女性	50～59歳	上井
⑪	これからますます高齢者が増加していく中で、高齢者対策事業が行われると思いますが、対象・内容等について検討していく必要があるように思います（高齢者すべての人が一律という考えではなく、いろいろな人がいると思います）。例えば敬老会の開催とか。	女性	70歳以上	高城
⑫	一人暮らし、または高齢者のみが暮らしている家庭で、交通手段がなく病気になる病院や買い物（食事等）に行けないときなど、地域に相談する方を紹介してほしいと思います。民生委員の方の仕事はどんな仕事でしょうか。現在活動されていますか。地域で困っていたら誰に相談すればいいのでしょうか。実際困ったことがあり途方に暮れたこともあります。	女性	70歳以上	高城

13. 子育てに関する意見

	記述内容	性別	年齢	地区
①	子育てを安心してできる環境をもっと充実させてほしい。子供を産みたくても経済的に難しく、子供が多ければ自分の時間、仕事の時間などが少なくなり、そうになると子供を産む人数が減ってしまいます（小学校も少なくなり、子供会も人数が少なく大変です）。第1子から保育料無料はもっと早くやってほしかったし、小中高の援助金をもっと充実させてほしい。小さい時の援助金は高額でありがたいが、子供は大きくなるにつれお金がかかります。小中高(18歳未満)こそ援助金を高額にしてもらい、目先のことだけではなく「子育てのできる倉吉市」を考えていただきたいです。魅力ある倉吉だと県外に永住することなく帰ってきます。若者が今は少ないですが、これからはそれにストップをかける取り組みが必要で、すぐ実行しないといけないと思います。	男性	30～39歳	上北条
②	子どもが安心して遊べる公園がほしい。自治公民館ごとに一つでもあれば、子供の遊び場としてはもちろん高齢者が日中利用する憩いの場としても有効だと思う。徒歩圏内に集える場所があれば、特別気構えなくても世代間交流ができるのではないかと。現状、交通量の多さや不審者事案等、外で遊ばせたくてもなかなかままならない。地域で見守りつつ、元気な子供を育てるために、ぜひ公園整備をお願いしたい。	女性	50～59歳	上井
③	近くにある公民館へ子供たちを連れて遊びに行ってみました。夕方でしたので学童の子供たちもたくさんいました。邪魔にならないように遊びたかったのですが、職員の態度がとても冷たく少しいたのですがすぐその後帰りました。もう行くことはないと思います。挨拶、人への接し方、笑顔とても大事だと感じます。人と人とのコミュニケーション、ぜひ学んでほしいと思います。	女性	30～39歳	上井
④	高齢者の方々のサービスなどはまだよく聞くことはあるけども、子育てについてはあまり印象がないです。10連休中の保育など先着順だったり不便だと聞いたのですが、土曜、日曜日と働く人がいるのにな…とってしまいます。こういった話を聞くと、これから子供をと考える人は改めて考えてしまいます。私もそうです。ニュース等でも保育園等の話題は良く見ますが、少しでも改善されているのかな？と思います。子供がいなければ町はずたれます。そこだけに集中的な改善ができないとしても、少しずつの改善はできるかと思っています。	女性	20～29歳	上灘
⑤	保育園の預かり時間について。厳しすぎだと思います。倉吉の奥のほうに住んでいる人は、ほとんど倉吉に仕事に行きます。その逆もあるかもしれませんが。標準時間が18時20分までの迎えでないといけないのでとっても大変です。預かり時間を柔軟に対応していただくと助かります。	女性	30～39歳	関金
⑥	雨の日に小さい子供たちが遊べる場所を作ってほしい。鳥取市のわらべ館みたいなところがあるといいなと思う。	女性	40～49歳	社
⑦	小学校卒業式のはかま姿、禁止にしてほしい。今すぐ。あんなに派手にする必要はないと思います。ひとり親家庭における就学支援のハードル(基準)を明確にしてほしい。ひとり親家庭において給食費(中学校・小学校)が安すぎないか。円形劇場、何度も行きたくなる気持ちになりません。リピーターを！	女性	30～39歳	上灘
⑧	子育て世代を対象とした取り組みをしてほしい。「なしっこ館」は年末年始も営業してほしい。観光情報をどんどん更新していただきたい。	女性	30～39歳	上井
⑨	ただ今、子どもが生まれ生活をしております。日々、支援センターなども利用させていただいております。子どもを外に連れ出す際に、ベビー用トイレなどがどのように(場所)に設置されているのか、飲食店で子どもの来店は可能(ウェルカム?)なのかというマップのようなものがあると便利だなと思いました。	女性	30～39歳	西郷

	記述内容	性別	年齢	地区
⑩	中心市街地には大きな公園があり、ボール遊びなどができるがほかのところは大きな公園がなく、子どもが伸び伸びと遊べない。公園の整備をお願いする（社地区）。	男性	65～69歳	社
⑪	子育て環境の充実について 保育士の処遇改善を図られたい。保育料は近々無料化の動き。次は子育ての質的改善はどうですか？ 保育士の処遇（主に給料面）を改善する策は県内でも全国的にも珍しく、輝きそう。	男性	30～39歳	小鴨
⑫	子育て支援について 高校生の通学費の支援をお願いしたいです。バス、電車代はかなりの額になります。母子、父子家庭、高齢者への支援が不十分かと思えます。無料バスや低額バスの検討をお願いしたいです。イベントについて 若い世代の意見を取り入れて、みんなで地域で楽しめるものにしていただけたらと思えます。アピール力が少ない気がします。	女性	40～49歳	成徳
⑬	現在2歳の子を育てています。倉吉市は公園が多く、利用させてもらっていますが、主に3歳以上が遊べる遊具しかないように感じられ、0～2歳が安全で楽しく遊べるような遊具の設置を望んでおります。	女性	30～39歳	西郷
⑭	倉吉市でも湯梨浜町などが行っている家庭保育の支援事業（給付金の支給）を行ってほしいです。	女性	30～39歳	上灘
⑮	行政はかなり良くやってくださっていると思いますが、何しろ町がスカスカで何もない感じで面白くありません。遊具のある公園がないように思います。雨天でも子供を遊ばせる広いところがあればいいと思います。	女性	65～69歳	不明
⑯	本市の小・中学校の児童、生徒について、仲間外れとかいじめ問題に真剣に取り組んでほしいと思います。仲間外れにされたり、いじめに遭う子が出ないよう。我が子が小学校の時、いじめに遭いいやな経験をしたこともあり、特にそのことを感じます。	女性	60～64歳	灘手
⑰	子供（赤ちゃん、幼児）の身体測定をいつでも行えるようにしてほしい。以前下関市に住んでいましたが、保健センターでいつでも身体測定を行っていました。倉吉市は月に3回しか子供の身体測定ができないので（おひさま2回と保健センター1回）都合がつかないときは測れず困っています。赤ちゃん、幼児が遊べる児童館が少ない。行けるとところが本当に少ないので、家にこもりっきりになってしまう。公園が多いのはとてもありがたいです。	女性	30～39歳	小鴨
⑱	子どもの行事に参加できやすいよう、日程の調整をしてほしい。	女性	30～39歳	小鴨
⑲	雨の日に子供が遊ぶ場所が少ない 子どもの安全を守るために防犯カメラを設置してほしい。	男性	40～49歳	上灘
⑳	障がいを持った子どもたちが安心して暮らせる町であってほしい（預かってもらえる場所、気兼ねなく遊べる場所があれば）。	女性	20～29歳	上井

14. 教育・学習・文化芸術・スポーツに関する意見

	記述内容	性別	年齢	地区
①	適度な運動ができるトレーニングルームをもっと作ってほしいです。これから年を取るため体を鍛えたいと思っているが、倉吉はフィットネスクラブも少ないので倉吉市民が安く利用できる施設ができたらいいのと思っています。	女性	40～49歳	灘手
②	市民の健康増進を図る施設（トレーニングジム等）の充実を行ってほしい。他地区には市民が安価で使用できる施設があるが、倉吉にはない。	男性	30～39歳	上灘
③	水泳の中部での活躍（東部・西部との格差）、50mプール（大きな大会が開催できる）。	男性	70歳以上	西郷
④	スポーツや趣味の教室などがもう少し参加しやすく充実されるとうれしいです。広瀬分校の廃校が決まりましたが、せっかく校舎と校庭があるので倉吉市が主体となって廃校利用し、中山間地域の活性化に役立ててもらいたいです。地元住民が活用するには限界があると思いますので、結局取り壊しになってしまうとなればとてももったいないと思います。カフェ、オフィス、森の保育園。何でもいいので利用してもらいたいです（分校卒業生です）。	女性	30～39歳	上灘
⑤	灘手小学校・保育園の今後について早急に方針を決定してほしい。	男性	40～49歳	灘手

15. 情報通信・情報公開・市報に関する意見

	記述内容	性別	年齢	地区
①	私自身町内の役員をされていて感じるのですが、市内のいろいろな要望と、自治公民館、地区公民館を通じて市の各担当課に届けていると思うのですが、その返事（要望の実現があり・なしでも）が全然ないのはどうしてでしょうか？	男性	65～69歳	上灘
②	市報くらよしのみ見てます。	女性	70歳以上	成徳
③	市報くらよしの配布はとても大変です。情報や行政サービスを知りたいと思って市報くらよしの今の在り方では何も伝わってこないと感じています。	女性	50～59歳	上灘
④	市報くらよしの動画のPRがもっと必要である。	女性	65～69歳	明倫
⑤	地元のことを知らなさすぎます。とりあえず市報を読みます。歴史等も勉強したいです。中心の商店街がさびれていて悲しいです。	女性	60～64歳	上北条
⑥	（学校だよりについて）字が小さくて読めない。	男性	70歳以上	小鴨

16. 人権・同和教育に関する意見

	記述内容	性別	年齢	地区
①	東京生まれの私はこの土地に来て驚きました。いまだに部落民だの同和集会だのと長々引きずっていること。もう目を覚ましたら、と思います。10代のころ学年で歴史学で知りました。もう何百年も経っているのです。その時代の主が国の隔たりを政策したのです。皆様も歴史で習っているはずです。いつまでも根に持たず目を覚ましてください。	女性	70歳以上	高城

17. 市民意識調査に関する意見

	記述内容	性別	年齢	地区
①	少し設問が多く、途中でやめてしまう人もいるのではと思いました。	男性	40～49歳	西郷
②	(問34について) 質問の意味が分からない。	男性	30～39歳	上井
③	質問項目と回答の選択がぴったり来ない問いが多い。あてはまるものがないので回答に困りました。もう少しわかりやすい問いにしてほしい。	女性	70歳以上	明倫
④	アンケートの項目が多すぎる。	女性	50～59歳	西郷
⑤	アンケートの締め切り時が長すぎる。2週間程度で回収しないと忘れてしまう。	女性	70歳以上	灘手
⑥	当アンケートについて、調査対象が2,500人とありますが、統計学より母集団(4.8万人)に対しては、400人程度調査すると99.8%以上の信頼度があります。調査が郵送で行われている性質上、すべての人が返答することがないこと、つまり返送率50%としても、800人程度の調査でよいのではないかと感じました。なぜこのことを書いたかという、郵送や調査の集計にかかる税金や手間の節約だけではなく、調査の数が多いと「自分一人くらい答えなくてもよい」と考える人が出るのではないかと思ったからです。より良い調査をするのであれば、調査する数を見直すこともよいかもしれません。	男性	40～49歳	西郷
⑦	(問30について) 設問が分かりにくい。もう少しわかりやすく。どの程度知っているか問うべきでは？	男性	70歳以上	社
⑧	(問41について、9. セクシュアル・ハラスメント以外にも) パワハラも入れるべきでは？	男性	65～69歳	小鴨
⑨	(問37について) 意味がよくわからない。	女性	65～69歳	上灘
⑩	問58～の回答は意に反して出させられている。	男性	60～64歳	上小鴨

18. 地震・復興に関する意見

	記述内容	性別	年齢	地区
①	災害時の対応等は素晴らしかったと思いますが、用事があり市役所に行きたいときの駐車場が観光客等と入り混じってしまって、また大きな災害時にこの数の駐車場で大丈夫なのか？ といつも思っています。	女性	60～64歳	上井

19. その他

	記述内容	性別	年齢	住所
①	倉吉はとても魅力的な街だと思います。住んでいる方には当たり前でも、市外の方から見ると素晴らしいような観光資源がまだまだ埋もれていると思います。ひなびた♪をきっかけに移住された方もおられるくらいです。し、この町はもっともったいい街にできると思います。住民と行政のより深い連携を取ることで、外の意見、若い意見をもっと取り入れる必要があると思います。期待しています！	男性	30～39歳	明倫
②	頑張ってください。田舎とよく言われますが、私自身は倉吉が好きです。応援してます。	男性	30～39歳	上井
③	現在は施設で過ごしていますが、入所するまでの感想と日々の情報等吟味しながら記入させていただきました。私の住んでいた地域は高齢化で、地域内での活発な（私を含めて）動きができていません。雪等降ればいつまでも雪かきもできなくて家に閉じ込められていました。時代の流れとはいえ、子どもたちも都会で…。そういった環境が孤独を生んでいる日々でした。そういう方々が生き生き老後が過ごせる地域社会ができると、切に願っています。	女性	70歳以上	明倫
④	倉吉も昭和の初めごろよりも、日本国中のいろいろの県の方々産物も増えたり、人間性も明るくなり、方言丸出しの方も少なくなり、テレビ、流通の速さでどんどん流行、文化、芸術、オシャレになって、昔話の伝統を残していくことの大切さがわかりました。国際交流につながる活動をしておられる方に若い人が受け継いでおられることはいいこと。町を歩いていてもわかります。日本人のほうに負けてしまうかなと思うくらい。鳥取中部船来の感じを受けていましたが、楽しいことあれば自然と明るくなるもの。顔も笑顔、言葉も、声も、上にあげると姿も踊ってくると感じます。若い人が集まれる場所ができればいいな。気楽に遊べる場所。すると歳を重ねている人も行きたくなくなる（しまむらパトロール、ユニクロ、老人も行き、パトロールします）。あまり立派すぎると行きにくい、料金が高かったり気高くなったりで。なじみやすい品。みなさんが明るく清らかなみずみずしい気分になれるような、そしてまた行きたいな、みなさんに教えてあげたいな、そんな気分になれるような、味わいのある広がって進んでいける景色のいい倉吉を目覚めさせてほしいです。大江の郷 始めは皆の知っているホットケーキから始まったこと。それから広がっていくことを聞きました。	女性	70歳以上	社
⑤	難しいことはわかりませんが、倉吉市は緑豊かで水は美味しく農産物もとても豊富で安全です。医療は充実していて、福祉は人にやさしく、私にとってはとても暮らし良い町です。 5月20日、喜寿の誕生日を迎え、この地で暮らせることに安心して感謝しております。昭和39年5月10日結婚以来、今日に至るまで当たり前で暮らしてきましたが、年金暮らしが続く今、何とか身の丈に合った生活ができるのは、30坪の土地に小さな家を両親が残してくださったことに思いが至りました。若い世代の人が一人でも多く倉吉市にて持家に暮らせるように環境を整えたいかな？と提案いたします。	女性	70歳以上	明倫
⑥	市長さんもう少し大声出してガッツだして、旗振りしてください。	男性	40～49歳	社
⑦	倉吉がんばれ！	男性	20～29歳	不明

VI 調査結果のうち、対前年比でポイントの変動が大きかったもの

- 大きく改善・・・5ポイント以上増えたもの
- やや改善・・・3ポイント以上5ポイント未満増えたもの
- やや後退・・・3ポイント以上5ポイント未満減ったもの
- 大きく後退・・・5ポイント以上減ったもの

①あなたの日常生活について（問9～問23）

○やや改善

問9④65歳以上の方にお伺いします。あなたは、地域において何か活動（老人クラブ、公民館活動、趣味のサークル等）をしていますか。の質問に対し、「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人。

問20 あなたは、スーパーや農産物直売所などで農産物を買う際に倉吉産のものを選ぶようにしていますか。の質問に対し、「1. いつもそうしている」「2. たまにそうしている」と答えた人。

問23①あなたのお住まいの地域では、いつどこで起きかわからない災害に備えた防災体制が整っていると思いますか。の質問に対し、「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人。

②子育てについて（問26～問29）

○大きく改善

問26 あなたの世帯では、子育てと仕事がうまく両立できていますか。の質問に対し、「1. できている」「2. どちらかと言えばできている」と答えた人。

問27 倉吉市は、子育てと仕事が両立しやすい環境が整っていると思いますか。の質問に対し、「1. できている」「2. どちらかと言えばできている」と答えた人。

○大きく後退

問28 あなたは、子育てに不安を感じていますか。の質問に対し、「1. かなり不安である」「2. どちらかと言えば不安である」と答えた人。

③地域における暮らしや人権について（問30～問41）

○大きく改善

問30 あなたは、倉吉市の歴史文化遺産や伝統文化を知っていますか。の質問に対し、「1. 知っている」「2. どちらかと言えば知っている」と答えた人。

④あなたの生活環境について（問42～問49）

○大きく改善

問45①あなたは、国道、県道など市内外を結ぶ幹線道路網が充実していると思いますか。の質問に対し、「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人。

○やや改善

問45②あなたのお住まいの地域の生活道路は、安心して通行できる歩行空間が整っていると思いますか。の質問に対し、「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人。

問46 あなたのお住まいの地域では、水と緑の豊かな自然環境が大切に守られ、育てられていると思いますか。の質問に対し、「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人。

問47①あなたのお住まいの地域は、公園や緑地などの憩いの場が整備されていると思いますか。の質問に対し、「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人。

⑤市役所が提供している情報並びに行政サービスについて(問50～問57)

○やや改善

問54 あなたは、市役所の窓口や電話など、職員の対応についてどう思いますか。の質問に対し、「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人。

⑥地域の活動について(問58～問61)

※大きな変動なし

Ⅶ 回答の推移【2017年度～2019年度】

①あなたの日常生活について		2017年	2018年	2019年	'17-'18	'18-'19
問9①あなたは日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいますか。	「1. ほぼ毎日行っている」 「2. 週に1回程度行っている」 「3. 月に数回程度行っている」と答えた人の割合 (%)	41.7	43.5	46.1	1.8	2.6
問9②あなたは日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味など、何か学ぶことに取り組んでいますか。	「1. ほぼ毎日行っている」 「2. 週に1回程度行っている」 「3. 月に数回程度行っている」と答えた人の割合 (%)	58.3	55.4	58.1	△ 2.9	2.7
問9③あなたは日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら活動を行ったりすることがありますか。	「1. ほぼ毎日行っている」 「2. 週に1回程度行っている」 「3. 月に数回程度行っている」と答えた人の割合 (%)	24.0	22.4	20.7	△ 1.6	△ 1.7
問9④65歳以上の方にお伺いします。あなたは、地域において何か活動（老人クラブ、公民館活動、趣味のサークル等）をしていますか。	「1. ほぼ毎日行っている」 「2. 週に1回程度行っている」 「3. 月に数回程度行っている」と答えた人の割合 (%)	28.3	30.8	34.2	2.5	3.4
問9⑤65歳以上の方にお伺いします。あなたは、過去1年間にボランティアなどの社会貢献活動に参加していますか。	「1. ほぼ毎日行っている」 「2. 週に1回程度行っている」 「3. 月に数回程度行っている」と答えた人の割合 (%)	16.0	18.9	16.8	2.9	△ 2.1
問10 あなたは、お住まいの地区の学校が出している『学校だより』などをどのくらいの頻度で読んでいますか。	「1. 毎回読んでいる」「2. 時々読んでいる」と答えた人の割合 (%)	55.4	57.9	57.7	2.5	△ 0.2
問11 あなたは、ご自身が心身ともに健康だと思えますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	65.6	66.6	66.2	1.0	△ 0.4
問12 倉吉市は高齢期になっても安心して暮らせるまちだと思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	60.9	65.1	64.7	4.2	△ 0.4
問13 あなたは、自らが自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいますか。	「1. いつも取り組んでいる」「2. どちらかと言えば取り組んでいる」と答えた人の割合 (%)	43.9	46.8	47.4	2.9	0.6
問14 あなたは、日頃から利用している「かかりつけ医」を持っていますか。	「かかりつけ医」を持っていると答えた人の割合 (%)	71.9	73.2	74.1	1.3	0.9
問15 あなたは、年に1回は健康診査を受診していますか。	年に1回は健康診査を受診していると答えた人の割合 (%)	71.3	71.9	72.9	0.6	1.0
問16 あなたは、身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	78.4	82.4	83.9	4.0	1.5
問17 あなたは、適切な時に適切医療を受けられ、倉吉市の医療機関やそのサービスに満足していますか。	「1. とても満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合 (%)	72.4	78.5	80.1	6.1	1.6
問18 あなたは、日頃から買い物などをする際に、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などを利用していますか。	「1. いつも利用している」「2. 時々利用している」と答えた人の割合 (%)	35.4	43.0	42.5	-	△ 0.5
問19 あなたは倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などの商店街は買い物しやすく魅力があると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	16.6	19.3	17.4	-	△ 1.9
問20 あなたは、スーパーや農産物直売所などで農産物を買う際に倉吉産のものを選ぶようにしていますか。	「1. いつもそうしている」「2. たまにそうしている」と答えた人の割合 (%)	73.4	71.0	74.1	△ 2.4	3.1

問21 あなたは、ご自身や家族が悪質商法などの消費者被害にあわないように正しい知識を身につけていると思いますか。	「1. いつも注意を払っている」「2. 時々注意を払っている」と答えた人の割合 (%)	86.3	85.1	84.3	△ 1.2	△ 0.8
問22 あなたは、消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	63.6	67.2	65.3	3.6	△ 1.9
問23①あなたのお住まいの地域では、いどこで起きるかわからない災害に備えた防災体制が整っていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	32.6	36.6	41.1	4.0	4.5
問23②あなたのお住まいの地域では、犯罪の危険を感じることなく、安全・安心に暮らせていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	68.1	69.9	71.9	1.8	2.0

②子育てについて		2017年	2018年	2019年	'17-'18	'18-'19
問26 あなたの世帯では、子育てと仕事とうまく両立できていますか。	「1. できている」「2. どちらかと言えばできている」と答えた人の割合 (%)	72.9	66.9	77.5	△ 6.0	10.6
問27 倉吉市は、子育てと仕事両立しやすい環境が整っていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	47.0	47.8	53.8	0.8	6.0
問28 あなたは、子育てに不安を感じていますか。	「1. かなり不安である」「2. どちらかと言えば不安である」と答えた人の割合 (%)	58.0	60.6	49.6	2.6	△ 11.0

③地域におけるくらしや人権について		2017年	2018年	2019年	'17-'18	'18-'19
問30 あなたは、倉吉市の歴史文化遺産や伝統文化を知っていますか。	「1. 知っている」「2. どちらかと言えば知っている」と答えた人の割合 (%)	35.3	38.8	45.5	3.5	6.7
問31 あなたは、倉吉市の歴史文化遺産や伝統文化を大切にしたいと思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	91.7	91.6	92.0	△ 0.1	0.4
問32 あなたは、倉吉市内の文化・芸術にふれ親しむ機会・施設に満足していますか。	「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合 (%)	25.9	30.6	33.5	4.7	2.9
問33 あなたは、倉吉市が行っている国際交流や地域間交流の取組について、満足していますか。	「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合 (%)	16.4	18.7	19.4	2.3	0.7
問34 あなたは、男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであるという考え方をどのように思いますか。	「3. どちらかと言えばその通りだとは思わない」「4. その通りだとは思わない」と答えた人の割合 (%)	78.4	80.1	80.4	1.7	0.3
問35 あなたの身の回りでは、社会における男女の機会均等がはかられていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	37.3	41.0	40.2	3.7	△ 0.8
問36 あなたの家庭では、男女の区別なく家事、子育て、介護を分担して行っていますか。 (H31年度質問追加)	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	-	-	55.7	-	-
問37 国や地方自治体では、障がい者の方が共に生活するための環境づくりを進めています。あなたは、障がいのある人が身近で普通に生活しているのが当たり前だと思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	76.6	76.2	77.5	△ 0.4	1.3

問38 あなたは、普段からご自身や家族の人権が適切に守られていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	67.2	67.2	69.7	0.0	2.5
問39 あなたは、過去1年間に身の回りで、ご自身の人権が侵害されたと思っただけではありませんか。	「1. ある」と答えた人の割合 (%)	16.6	16.6	17.1	0.0	0.5

④あなたの生活環境について		2017年	2018年	2019年	'17-'18	'18-'19
問42 あなたの主な移動手段は何ですか。	「3. 鉄道、バス、タクシーなどの公共交通機関」と答えた人の割合 (%)	6.7	7.5	6.4	0.8	△ 1.1
問43 問42で、主に「3. 鉄道、バス、タクシーなどの公共交通機関」を移動手段としている方にお伺いします。市内の公共交通機関に不便を感じることはありませんか。	「1. 日常的に不便を感じている」「2. たまに不便を感じる」と答えた人の割合 (%)	78.6	78.7	77.4	0.1	△ 1.3
問44 あなたは、過去1年間のうちにどのくらいの頻度で路線バスを利用していますか。	「1. いつも利用している」「2. 時々利用している」と答えた人の割合 (%)	15.6	14.1	15.0	△ 1.5	0.9
問45①あなたは、国道、県道など市内外を結ぶ幹線道路網が充実していると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	46.6	46.9	55.9	0.3	9.0
問45②あなたのお住まいの地域の生活道路は、安心して通行できる歩行空間が整っていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	41.7	44.0	48.7	2.3	4.7
問45③あなたのお住まいの地域は、ゆとりと潤いのあるよい住環境が整っていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	52.3	54.2	55.2	1.9	1.0
問45④あなたは、倉吉市は市全体が、自然、商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	28.3	28.3	31.0	0.0	2.7
問45⑤あなたのお住まいの地域は、市街地の景観や街並みが優れていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	41.3	43.6	41.4	2.3	△ 2.2
問46 あなたのお住まいの地域では、水と緑の豊かな自然環境が大切に守られ、育てられていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	69.7	70.5	73.9	0.8	3.4
問47①あなたのお住まいの地域は、公園や緑地などの憩いの場が整備されていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	42.9	45.5	49.2	2.6	3.7
問47②倉吉市では、景観の保全や緑化の推進を行っています。それらの取組が進んでいると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	34.4	37.6	40.5	3.2	2.9
問48 あなたは、市内の森林が保全されることが必要だと思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	93.4	95.0	94.5	1.6	△ 0.5
問49 あなたは、日々の暮らしの中で、ごみの分別、資源回収、節電など、地球環境にやさしい取組を心掛けていますか。	「1. いつも心掛けている」「2. どちらかと言えば心掛けている」と答えた人の割合 (%)	92.5	95.2	95.1	2.7	△ 0.1

⑤市役所が提供している情報並びに行政サービスについて		2017年	2018年	2019年	'17-'18	'18-'19
問50 あなたは、倉吉市の情報を知るために、日頃から市役所のホームページや市報くらよしを見ていますか。	「1. 月に数回程度見ている」「2. 年に数回程度見ている」と答えた人の割合 (%)	75.6	77.4	77.9	1.8	0.5
問53 倉吉市では現在、市報くらよしを動画 (NCN、AR動画、YouTube) で配信していますが、あなたはこれらの動画を見ていますか。	「1. 毎回見ている」「2. 年に数回見ている」と答えた人の割合 (%)	6.9	8.9	9.1	-	0.2
問54 あなたは、市役所の窓口や電話など、職員の対応についてどう思いますか。	「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合 (%)	77.9	78.0	81.2	0.1	3.2
問55 倉吉市では、総合計画に基づいてまちづくりを進めています。その目標を達成するために予算 (市税、地方交付税、国県支出金など) が効果的・効率的に使われていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	18.9	22.5	23.4	3.6	0.9
問56 あなたは、倉吉市では情報公開など市民に開かれた市政運営が行われていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	26.4	28.5	30.3	2.1	1.8

⑥地域の活動について		2017年	2018年	2019年	'17-'18	'18-'19
問58 あなたは、過去1年間にお住まいの地域の自治公民館活動に参加したことがありますか。	「1. いつも参加している」「2. 時々参加している」と答えた人の割合 (%)	59.4	63.6	61.3	4.2	△ 2.3
問59 あなたは、お住まいの地域のまちづくりに、自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加したりしていますか。	「1. いつも参加している」「2. 時々参加している」と答えた人の割合 (%)	32.6	38.1	38.7	5.5	0.6
問60 あなたは、地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動にも参加したりしたいと思いますか。	「1. 参加したいと思う」「2. どちらかと言えば参加したい」と答えた人の割合 (%)	44.8	51.1	50.1	6.3	△ 1.0
問61①あなたのお住まいの地域では、自治公民館活動等を通じ、市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	59.0	58.9	58.1	△ 0.1	△ 0.8
問61②あなたのお住まいの地域では、市民が自主的・自発的なまちづくり活動に取り組んでいると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	41.1	43.2	43.3	2.1	0.1